

鹿児島移住・交流ガイドブック

# NAVIGATE KAGOSHIMA



KAGOSHIMA IJU KORYU GUIDE BOOK

# NAVIGATE KAGOSHI

## 南南には“幸”がある

豊かな自然、温暖な気候、ゆったりと流れる時間。  
南国ならではの住みやすさが鹿児島にはあります。  
鹿児島へ南下(なんか)して、新しい何かを始めてみませんか。

### 自然観

樹齢日本一ともいわれる屋久島の縄文杉。南北 600km に及ぶ広大な鹿児島県土には、バラエティに富んだ自然が満ちあふれています。ダイナミックなエネルギーあふれる景観の中にたたずむと、時を忘れ、身も心もリフレッシュされていきます。



### 食

和牛日本一に輝く鹿児島黒牛、伝統を誇るかごしま黒豚、研究を重ねて生み出された黒さつま鶏。そして太陽の光をたっぷり浴びて育つ野菜や果物など。安心・安全で美味しい食材の宝庫として鹿児島は国内、国外の注目を浴びています。



### 健康

朝の光を浴びながらのヨガ、マングローブの原生林をめぐるカヌー、緑深い森を歩くトレッキングなど、自然に恵まれた鹿児島は、さまざまなアクティビティが楽しめる場所。のびのび体を動かせば、気持ちもすっきり晴れやかモードに。



## Contents

特集 「かごしまの暮らしについて」.....	03
住宅・仕事・医療・子育て・田舎暮らし体験・山村留学	
地域おこし協力隊特集 .....	11
移住までのステップ .....	12
移住者インタビュー .....	13
鹿児島へのアクセス .....	15
鹿児島県市町村ガイド .....	17
市町村移住支援内容早見表 .....	61

### 温泉

鹿児島は、デトックス効果もある「指宿砂むし温泉」、大自然の中で楽しむ「霧島温泉郷」など、全国屈指の温泉王国です。いろいろな泉質を楽しむことができるのも鹿児島の温泉の魅力。地中のミネラルたっぷり溶け込んだ温泉水を上手に取り入れて、毎日を健やかに。



### 歴史文化

九州最南端に位置する鹿児島は、昔から南の玄関口としてアジア諸国や太平洋地域との交易、交通の拠点となっていました。いち早く海外の情報をキャッチする鹿児島の先見性や行動力が、19世紀の日本近代化をリードすることになりました。



# 鹿児島県に住みたい!

移住しようと決めたら必要となるのが、住む場所です。  
住居を探すための情報収集の方法などを紹介します。

## 空き家を探す!

**民間の賃貸住宅を探す** ※宅地・建物購入も含まれます。

下記の団体にご相談ください。

(公社)鹿児島県宅建物取引業協会

☎099(252)7111 ㊚099(257)1452 HP <http://www.k-takken.com/>

(公社)全日本不動産協会鹿児島県本部

☎099(813)0511 ㊚099(813)0510 HP <http://kagoshima.zennichi.or.jp/>



## 空き家バンク制度について

### 鹿児島県内で空き家バンクを運営している自治体 令和4年4月現在

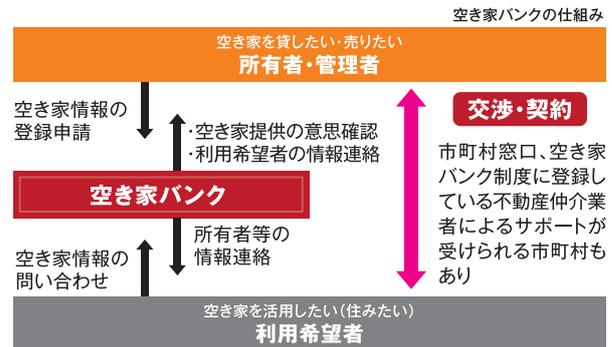
日置市、いちき串木野市、枕崎市、南さつま市、南九州市、阿久根市、出水市、薩摩川内市、さつま町、長島町、霧島市、伊佐市、始良市、湧水町、鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町、西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町、奄美市、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町 (37市町)

各市町村の情報は [こちら](#) → 鹿児島県 空き家住宅情報

### 空き家バンクとは?

空き家の利用を希望する方に、空き家の売却や賃貸を考えている所有者を市町村が紹介するシステムです。

交渉・契約について、市町村窓口、空き家バンク制度に登録している不動産仲介業者によるサポートが受けられる市町村もあります。



## 公共賃貸住宅を探す!

### 県営住宅

募集時期や入居資格については、下記までお問い合わせください。

鹿児島県土木建築課住宅政策室住宅管理係

☎099(286)3735



### 市町村営住宅

市町村営住宅を整備・運営している市町村もあります。入居資格などの詳細については、各市町村にお問い合わせください。(問い合わせ先はP61をご参照ください。)



## 家を買う!

住宅の新築・購入・改修等に関して、助成制度等の支援措置を設けている市町村があります。市町村に助成制度等があるかどうかは、P61~62をご参照ください。助成要件などの詳細は、各市町村にお問い合わせください。

支援措置を設けている市町村は、市町村ページ(P17~P60)内で住宅購入等支援アイコン(左図)がついています。



# 鹿児島で働きたい！

## 移住する前に就職先を探したい方へ

UIターン者向け

### UIターン就職を徹底サポート

### 鹿児島県ふるさと人材相談室へ登録 **登録無料**

UIターン希望者向け専門の求人を取り扱う、鹿児島県が運営する無料職業紹介所です。

#### 相談窓口

様々な不安や疑問に対応します。  
窓口は全国3カ所(東京・大阪・鹿児島)

UIターン専門だから

企業担当者へ面接や  
UIターンの時期を相談しやすい。



#### 情報提供・企業への紹介

気になる企業についての情報提供  
や、登録者に合う求人の情報を提供  
し、企業への紹介を行い、就職までを  
サポートします。

#### 求人情報

全てオリジナルの求人情報です。  
企業は登録制なので安心。  
情報誌もお届け。

UIターン専門だから

登録されている求人は  
鹿児島県内の正社員募集のみ。



**お気軽にお問い合わせください！**

【ご相談はこちら】

**0120-445-106**

(携帯・スマホはこちらから 099-250-6855)

[利用時間] 平日 8:30-17:15 ※12/29~1/3 を除く

✉ [f-jinzai@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:f-jinzai@pref.kagoshima.lg.jp)

#### 【窓口別問い合わせ先】

東京 ☎ **03(5212)9062**

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3(都道府県会館12階)

大阪 ☎ **06(6341)5618**

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900(大阪駅前第1ビル9階11号)

鹿児島 ☎ **0120(445)(106)**

携帯・スマホはこちらから **099(250)6855**

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号  
(鹿児島県庁産業人材確保・移住促進課内)



## 鹿児島で起業したい方へ

### 創業支援資金 鹿児島県の中小企業融資制度です

県内で新規に事業を始めようとする方を応援します！

お問い合わせ

鹿児島県商工労働水産部中小企業支援課金融係

☎ **099(286)2946**

創業支援資金に関する情報は



**相談・申し込み先** 各商工会議所・商工会にお問い合わせください。

▼県内商工会議所の連絡先リスト

(県内11商工会議所、県商工会議所連合会)

<http://www5.cin.or.jp/ccilist/prefecture/46>

▼県商工会連合会

(各商工会連絡先リスト)

<https://r.goope.jp/srp-46/shokokai/>

### (公財)かごしま産業支援センター

創業、経営革新、売上拡大などを行う中小企業・小規模事業者等を支援するため、あらゆる相談に無料で応じます。

相談窓口

鹿児島県よろず支援拠点 ☎ **099(219)3740**

☎ 099(223)7117 ✉ [yorozu@kric.or.jp](mailto:yorozu@kric.or.jp)



## 地域課題解決型の 起業をお考えの方へ

地域の課題解決を目的として新たに起業する方  
及びSociety5.0関連業種等の付加価値の高い  
産業分野\*での事業承継又は第二創業した方に  
対し、起業、事業承継又は第二創業に必要な経  
費の一部として、「起業支援金」(補助率1/2、最大  
200万円)を交付するとともに、事業の立ち上げ  
に関する相談対応や経営支援を行います。

\*Society5.0関連業種等の付加価値の高い産業分野  
未来技術 (IoT、ビッグデータ、人口知能 (AI)、ロボット  
等) を活用した新たな社会システムづくり等に関連する  
事業を想定

お問い合わせ

鹿児島県 商工労働水産部  
産業人材確保・移住促進課  
人材確保企画係

☎ **099-286-2990**



## WEBで県内企業情報や求人を調べたい方

# かごJob

鹿児島県の県内企業の企業概要や求人情報が満載！  
企業PR動画を一気に視聴可能！ UIターン者の紹介も随時更新中！  
右記「移住支援金対象法人」の求人も掲載しています！

URL: <https://www.kagojob.jp/>

お問い合わせ

鹿児島県 商工労働水産部  
産業人材確保・移住促進課 雇用促進係

☎ **099-286-3026**



## 東京圏から移住をお考えの方へ

### 東京圏から鹿児島県へ移住し、 就職又は起業した方へ 支援金を支給します！

東京23区(在住者又は通勤者)から鹿児島県へ移住し、鹿児島県が運  
営するマッチングサイト(かごJob)に掲載される県内企業へ就職した方  
や、県プロフェッショナル人材戦略拠点によるマッチング支援を経て県  
内企業に就職した方、テレワーク移住をした方、起業支援事業の採択を  
受け起業をした方等に移住先の市町村から支援金を給付します。

※子育て世帯にはさらに加算あり

お問い合わせ

鹿児島県 商工労働水産部  
産業人材確保・移住促進課 人材確保企画係

☎ **099-286-2990**



# かごしまで農業・畜産業に従事したい!

## 新規就農者の状況

鹿児島県では、毎年多くの方が農業を新しく始めたり、農業法人等に就職しています。新規に取り組む経営品目では野菜が最も多く、肉用牛、果樹が続きます。



## 技術研修(かごしま営農塾)のご案内

〈鹿児島県立農業大学校が行う研修です。お問い合わせ:099-245-1071〉

### 「入門コース(夜間塾)」

農業に関心のある方が、仕事を持ったまま農業の基礎知識を学べます!

### 「就農準備コース」

新たに農業生産に携わりたい方が、農業の基礎的な知識を学び技術を習得できます。

### 「就農・就業チャレンジ研修」

新規就農や農業法人等への就職を希望する方を対象に、農業の基礎知識と技術を習得する研修を実施しています。

## 新規就農者への支援

### ○就農準備資金及び経営開始資金

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農に向けた就農準備資金及び経営開始資金を交付する国の支援事業があります。(具体的な交付要件などは、県または市町村にお問い合わせください。)

### 〈就農準備資金〉

交付窓口：県  
県立農業大学校・農業公社等の研修機関で研修を受ける者に対して資金を交付(年間最大150万円)

### 〈経営開始資金〉

交付窓口：市町村  
市町村の人・農地プランに位置付けされている(見込みを含む)認定新規就農者(就農時に50歳未満の者)に対して資金を交付(年間最大150万円)

### ○市町村の支援制度

独自に研修や助成金などの支援制度を設けている市町村もあります。詳しくは市町村にお問い合わせください。

## 就農相談所のご案内

「鹿児島県で新たに農業を始めたい方」  
「鹿児島県の就農支援策について知りたい方」  
「鹿児島県の農業法人で働いてみたい方」は、  
次の相談先にお気軽にご相談ください。

さくらじまネット21



**本部**(鹿児島市鴨池新町10-1)

- ・(公社)鹿児島県農業・農村振興協会  
☎099(213)7223
- ・鹿児島県農政部経営技術課  
☎099(286)3160
- ・(一社)鹿児島県農業会議  
☎099(286)5815
- 東京相談所(鹿児島県東京事務所)  
☎03(5212)9062
- 大阪相談所(鹿児島県大阪事務所)  
☎06(6341)5618
- 新規就農支援センター(農業大学校)  
☎099(245)1071

# かごしまで林業に従事したい!

## 相談窓口

就業相談や各種研修の案内等のほか、林業に関する無料職業紹介所を設置し、求人情報の提供や就職のあっせんを行っています。求人情報や各種研修の概要などはWebサイトにも掲載しています。

### 🔍お問い合わせ先

鹿児島県林業労働力確保支援センター  
☎0995(54)3131 ☎0995(52)1022  
鹿児島きこり塾NET <https://k-kikori.jp/>



## 技術研修(鹿児島きこり塾)

新規就業希望者を対象に、林業に必要な基礎知識やチェーンソーなどの資格取得のための研修を実施するとともに、就業体験や就業ガイダンスを行い、林業への就業を支援しています。

🔍お問い合わせ先 鹿児島県環境林務部森林経営課担い手育成係  
☎099(286)3357 ☎099(286)5609



鹿児島きこり塾

# かごしまで漁業に従事したい!



## 相談窓口

鹿児島県では、関係機関と一体となって、就業相談や就業に必要な技術研修等の実施、新規就業に係る資金の貸付等の支援を行っています。



### 🔍 問い合わせ先

鹿児島県漁業就業者確保育成センター(県庁水産振興課内) ☎099(286)3437  
鹿児島県漁業協同組合連合会 漁業担い手確保・育成推進室 ☎099(225)0616

## 技術研修(かごしま漁業学校)

漁師を目指すにあたってのきっかけ作りから、漁業体験、就業の適否判断や技術習得を経て、漁業に就業し、漁村に定着するまでの一連の支援体制の充実・強化を図っています。

### 🔍 問い合わせ先

鹿児島県商工労働水産部水産振興課 水産企画普及係 ☎099(286)3437



# かごしまで福祉の仕事に従事したい!

## 福祉人材無料職業紹介所のご案内

鹿児島県内で、福祉・介護分野の仕事を考えている方を対象に、①就職相談、②職業紹介、③就職ガイダンスや就職面談会の開催、④就職支援講座の開催等を行っています。

### 🔍 問い合わせ先

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
☎099(258)7888

福祉のお仕事スタート



## 介護福祉士修学資金等の貸付制度のご案内

介護福祉士の資格取得や介護事業所等への就職・再就職の準備のために必要な資金を貸し付けます。

- 介護福祉士修学資金  
県内の介護福祉士養成施設で修学するために必要な修学資金や入学・就職準備金を貸し付けます。
- 介護福祉士実務者研修受講資金  
介護福祉士の実務者養成施設で修学し、介護福祉士の資格取得を目指す方に受講資金を貸し付けます。
- 介護人材再就職準備金  
介護職を離職後に介護事業所等に再就職するための準備費用を貸し付けます。
- 介護職就職支援金  
介護未経験者等で一定の研修等を修了し、介護分野等に就職される方に就職支援金を貸し付けます。
- 福祉系高校修学資金  
県内の福祉系高校で修学し、介護福祉士の資格取得を目指す方に介護実習費等を貸し付けます。  
※いずれの資金も返還を免除される場合があります。

🔍 問い合わせ先 鹿児島県社会福祉協議会 生活支援部 ☎099(214)3701

# かごしまで保育の仕事に従事したい!

## 保育士修学資金制度のご案内

保育士の資格取得のための修学に必要な資金を貸し付けます。

- 応募資格
  - ・鹿児島県内の養成施設に在学
  - ・卒業後に県内保育施設で従事予定 等
- 貸付資金の返還免除
  - ・養成施設を卒業後1年以内に、保育士の登録を行い、県内の保育施設等において一定期間従事した場合、資金の返還が全額免除されます。



※詳しくは鹿児島県のホームページをご覧ください。

## 子育て支援員研修のご案内

鹿児島県では、子どもたちの居場所をつくり、子育ての助けを必要とする家族をサポートする、社会的にも期待が寄せられている「子育て支援員」になるための研修を実施しています。

子育て支援員研修で、子育て支援分野の各事業等に従事する上で必要な知識や技術等を修得した受講修了者は、全国共通の子育て支援員として認定され、一時預かり事業、地域子育て支援拠点、放課後児童クラブ等、地域の子育てをサポートする仕事に従事できます。



研修関係



子育て支援関係

## 保育士人材バンクのご案内

保育士として働きたい方の就職等をサポートするため、保育士人材バンクを設置し、市町村による就職等の支援や、お役立ち情報をご案内します。



※スマホから登録できます

### 🔍 問い合わせ先

鹿児島県くらし保健福祉部子育て支援課  
☎099(286)2466

# 医療

## かごしま医療情報ネット

県内の医療機関（病院・一般診療所・歯科診療所・助産所）や薬局の情報をいつでも検索できます。休日当番医の情報を検索できる県医師会のホームページや鹿児島県の医療に関するページにもリンクしています。

### 医療機関は次のような条件で探せます!!

- ・近所の医療機関・診療科目
- ・対応可能な疾患・治療内容 など



かごしま医療情報ネットで検索!

かごしま医療情報ネットは  
鹿児島県ホームページからも  
アクセス可能です!!

かごしま医療情報ネットHP



## ドクターヘリ

本県では、離島を含む広範な地域を対象とした効果的な救急医療体制の確保が求められています。このため、鹿児島市立病院を運航主体として県ドクターヘリ、県立大島病院を運航主体として奄美ドクターヘリを運航しており、救急患者の救命や後遺症の軽減に寄与しています。

※ドクターヘリは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して救急現場などに急行し、現地で患者さんの治療を開始し、いち早く医療機関に搬送します。



## 周産期医療

安心して出産ができるよう周産期母子医療センターが各地に整備されています。

### 総合周産期母子医療センター

母体・胎児にリスクの高い妊娠に対する医療や高度な新生児医療を提供します。

鹿児島市立病院（鹿児島市）

### 地域周産期母子医療センター

人工呼吸器を用いた呼吸管理や痙攣に対する常時の治療、糖尿病などを有するハイリスク妊婦の分娩を行うなど、比較的高度な医療を提供します。

鹿児島大学病院（鹿児島市）、いまきいれ総合病院（鹿児島市）

県民健康プラザ鹿屋医療センター（鹿屋市）

済生会川内病院（薩摩川内市）、県立大島病院（奄美市）



## 救命救急センター

重症及び複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる「救命救急センター」が県内の3病院にあります。

鹿児島市立病院救命救急センター ☎ 099(230)7000 (代表)  
鹿児島市上荒田町37-1

鹿児島大学病院救命救急センター ☎ 099(275)5620  
鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

県立大島病院救命救急センター ☎ 0997(52)3611 (代表)  
奄美市名瀬真名津町18-1



# 子育て

## かごしま子育て支援パスポート事業

鹿児島県内にお住まいの妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯の方が、「かごしま子育て支援パスポート」を協賛店舗で提示することにより、各店舗が設定する優待サービスを受けることができます。  
パスポートの申請や協賛店舗の検索はスマートフォンでも可能になりました。詳しくは県のホームページまたは下記QRコードからご覧ください。

かごしま子育て支援パスポート事業 で検索!



## かごしま子育て応援企業

県では、企業の子育て支援を促進するため、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録しています。  
令和4年9月1日現在、県内759社が子育て応援企業として登録されています。

かごしま子育て応援企業 で検索!



## ☎ 小児救急電話相談

夜間における子どもさん(おおむね15歳未満)の急な病気やけがについて、看護師等が応急処置や医療機関の受診の必要性などの助言を行う「鹿児島県小児救急電話相談」を実施しています。携帯電話からも利用可能です。

☎ #8000 または、099(254)1186

相談時間 平日・土曜日(19:00～翌朝8:00)  
日曜日・祝日・年末年始(8:00～翌朝8:00)

※ダイヤル式電話・光電話・IP電話及び市外局番が「0986」の地域の固定電話からは、「099(254)1186」におかけください。

## ☎ 電話相談「子ども・家庭110番」

子育てや児童自身の悩み等について相談したいときに利用できます。

中央児童相談所 ☎099(275)4152 鹿児島市桜ヶ丘6丁目12 時間:平日午前9時～午後10時

## 出生率が高いワケは…?

鹿児島県には、全国の中でも出生率の高い自治体がたくさんあります。  
平成25年～29年の5年間における市町村別合計特殊出生率では、全国30位以内に8の自治体が入っています。  
特に奄美群島は、全国でも有数の「子宝の島」として知られています。

平成25～29年の出生率上位市町村(数字は全国順位)(令和2年7月厚生労働省発表)

- 2 伊仙町
- 3 徳之島町
- 7 天城町
- 8 知名町
- 12 長島町
- 15 喜界町
- 17 和泊町
- 21 龍郷町

奄美の「子宝」を支える要因～「結(ゆい)」の伝統～ ※鹿児島県の調査結果

- 「子は宝」という価値観がある。
- 地域に子・孫の世話を生きがいとする高齢者が多い。
- 子育てに対する親族や地域の人からの支援が充実している。
- 子どもに対しても、地元で育ったことを誇りに思い、郷土文化の担い手として育ててほしいと望んでいる。



このような子育てしやすい環境を実感してみませんか?

# 田舎暮らし体験をしてみませんか？

移住先を決める前に実際にその地域での生活を体験すると、移住後の生活がイメージしやすくなります。県内には、移住を考えている方向けの体験施設を準備している市町村や、農家ででの田舎暮らし体験ができる市町村があります。移住したい市町村が決まったら、まずはこのような施設などを利用して、地域の人々とのふれあいや郷土の食、文化などその土地の魅力を体験してみてください。※掲載している内容は、主なものです。利用方法などの詳細は、各市町村等にお問い合わせください。

## 体験施設に泊まって田舎暮らしを体験したい方はこちら

### 日置市 (19ページ)

1泊 3,000円  
使用期間は1泊～最長1ヶ月  
問い合わせ先：日置市地域づくり課  
☎099(248)9408

### いちき串木野市 (20ページ)

1泊 2,000円 (長期割引あり)  
使用期間は1泊～最長1ヶ月  
問い合わせ先：いちき串木野市企画政策課  
☎0996(33)5634

### 十島村 (22ページ)

※料金の詳細については下記までお問い合わせください。  
問い合わせ先：十島村地域振興課  
☎099(222)2101

### 枕崎市 (23ページ)

1泊 2,000円～  
使用期間は1泊～最長2週間  
問い合わせ先：枕崎市企画調整課  
☎0993(72)1111

### 南九州市 (26ページ)

1泊 1,000円  
利用期間は15日以内  
問い合わせ先：南九州市企画課  
☎0993(83)2511

### 薩摩川内市 (29ページ)

1泊 2,000円  
使用期間は6泊～最長1ヵ月(30泊まで)  
問い合わせ先：薩摩川内市企画政策課内定住支援センター  
☎0996(23)5111 ☎0120(420)200

### さつま町 (30ページ)

1泊 2,000円～30泊27,500円  
使用期間は、1泊～最長30泊  
問い合わせ先：さつま町ふるさと振興課  
☎0996(53)1111

### 伊佐市 (33ページ)

3泊 9,000円～27泊 40,000円  
利用者は観光体験も可能。  
問い合わせ先：伊佐市地域振興課  
☎0995(29)4113

### 湧水町 (35ページ)

1泊 500円～1,000円  
利用期間は、1泊2日～13泊14日  
問い合わせ先：湧水町商工観光PR課  
☎0995(74)3111

### 鹿屋市 (36ページ)

利用1日につき1,500円～2,000円  
利用期間は原則1日以上31日以内  
問い合わせ先：鹿屋市地域活力推進課  
☎0994(45)6930

### 曾於市 (38ページ)

1泊 3,000円から(施設)  
問い合わせ先：曾於市役所 企画課  
☎0986(76)8802

### 志布志市 (39ページ)

1泊 1,000円  
利用期間は基本的に1週間未満(月曜日を含まない期間)  
問い合わせ先：志布志市農政畜産課  
☎099(474)1111

### 東串良町 (41ページ)

利用料：無料  
利用期間は1泊～最長1ヵ月  
問い合わせ先：東串良町企画課  
☎0994(63)3122

### 南大隅町 (43ページ)

1泊 1,000円  
利用期間は15日以内  
問い合わせ先：南大隅町プロンス人材センター  
☎0994(25)1381

### 肝付町 (44ページ)

1泊 1,000円  
利用期間は原則3ヵ月以内  
問い合わせ先：きもつき移住サポートセンター  
☎0994(65)8426

### 西之表市 (45ページ)

1泊 990円～1,320円  
利用期間は3日以上3ヵ月以内  
問い合わせ先：西之表市地域支援課  
☎0997(22)1111

### 南種子町 (47ページ)

1泊 3,300円(1施設)  
利用期間は1泊～最長28日間。  
問い合わせ先：南種子町企画課  
☎0997(26)1111

### 屋久島町 (48ページ)

月額 10,000円  
利用期間は3ヵ月～1年以内  
問い合わせ先：屋久島町観光まちづくり課  
☎0997(43)5900

### 瀬戸内町 (52ページ)

1月 50,000円 / 1泊 2,000円  
利用期間は最低1週間～最長6ヵ月。  
問い合わせ先：瀬戸内町企画課  
☎0997(72)1112

## 農家に泊まって田舎暮らしを体験したい方はこちら

### 鹿児島市 (18ページ)

問い合わせ先：世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課  
☎099(216)1371

### 南九州市 (26ページ)

問い合わせ先：南九州市商工観光課  
☎0993(83)2511

### 出水市 (28ページ)

問い合わせ先：出水市商工観光課  
☎0996(63)2111

### 薩摩川内市 (29ページ)

問い合わせ先：薩摩川内市グリーン・ツーリズム推進協議会事務局  
☎0996(25)4700

### さつま町 (30ページ)

問い合わせ先：さつま町農政課  
☎0996(53)1111

### 鹿屋市 (36ページ)

問い合わせ先：鹿屋市ふるさとPR課  
☎0994(31)1121

### 志布志市 (39ページ)

問い合わせ先：志布志市農政畜産課  
☎099(474)1111

### 中種子町 (46ページ)

問い合わせ先：中種子町企画課(平成31年4月から)  
☎0997(27)1111

※上記のほか鹿屋市、伊佐市、湧水町、龍郷町、天城町でも体験できます。

### 和泊町 (58ページ)

月額 3,000円  
利用期間は1年未満  
問い合わせ先：和泊町企画課  
☎0997(84)3512

いちき串木野市



商店街のまちなかシェアハウス[KACOCHEL(カッチェル)]

南九州市



知覧武家屋敷庭園平山邸

西之表市



交流体験(短期滞在型)住宅

## 農業・産業などの体験メニュー

まずは地域の自然・文化・伝統・産業などを体験してみたいという方は、各市町村が準備している体験メニューの利用をおすすめします。  
※掲載している内容は、主なものです。詳細は各市町村にお問い合わせください。

### ●鹿児島エリア

鹿児島市 観光農業公園での農業・調理等の体験、田植え・稲刈り、椀島大根・小みかんの収穫等  
日置市 田植え、稲刈り、陶芸体験、地引網体験、塩づくり、甲冑着付体験  
十島村 トビウオすくい、タケノコ取り  
いちき串木野市 田植え・稲刈り、野菜・果物収穫体験、地引網体験など

### ●南薩エリア

枕崎市 わら焼きかつおたたき体験、サイクリング  
指宿市 季節の野菜収穫、カツオのたたき作り、藍染め体験  
南さつま市 パラグライダー・スキューバダイビング、登山、野菜果樹収穫体験、サイクリング、そば打ち、塩づくり

### ●始良・伊佐エリア

霧島市 農業体験、霧島山登山、先輩移住者との交流  
伊佐市 田植え、稲刈り、家畜の飼養管理、そば打ち、ピザ焼き、陶芸

### ●北薩エリア

阿久根市 菊揚げ、魚・ウニの加工、ボンタン狩り  
出水市 みかん収穫、そば打ち、ピザ焼き  
薩摩川内市 稲作、ぶどう狩り、ピザ作りなど  
さつま町 田植え、稲刈り、脱穀、交流会、紙漉き、竹炭焼き、キノコのコマ打ち・菊揚げ

### ●大隅エリア

垂水市 自然学校(沢登り、野外炊事)、カンパチ餌やり  
曾於市 農商工などの就業体験  
志布志市 野菜植付・収穫、田舎料理作り、牛の世話  
大崎町 野菜収穫、ピザ焼き、菓子作り  
東串良町 農業体験(ビーマン栽培)  
肝付町 農業体験、郷土料理作り体験、田舎遊び体験、まちあるき(歴史・宇宙関連資源)  
南大隅町 農林水産業などの就業体験

### ●熊毛エリア

屋久島町 りめぐり

### ●大島エリア

大和村 村内施設見学・集落散策  
宇検村 親子山村留学体験(短期)、集落歩き、酒蔵・養殖場等の見学、農業・漁業体験、住民等との交流会  
喜界町 黒糖づくり体験、集落歩き  
天城町 就農研修(期間：1年間、対象：新規就農者) 空き家・町内施設見学、追い込み漁、畜産農家の見学、闘牛のお世話、クリエイティブ体験など  
伊仙町 野菜・果物の収穫、追い込み漁  
和泊町 空き家・町内施設見学、住民等との交流会  
与論町 歴史・史跡探訪



# 山村留学制度について

義務教育課HP



特集  
留学

美しくありのままに残された自然や、都会の騒がしさから離れたのどかな時間など「かごしま」の山村は、子どもたちが自然に親しみ健やかに成長するのに最適な場所です。

かごしまでは、次の市町村が、一定期間移り住み、伸び伸びと勉強や自然体験をしたいという子どもたちを募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

「山村留学」（山海留学と呼んでいる所もあります）とは、都会などに住む子どもたちが親元を離れ（親と一緒にいる場合もあります）、自然環境に恵まれた地域に一定期間移り住む仕組みです。委託料（月額）実親負担はほとんどの実施市町村が4万円以下であり、不登校傾向にある子などが転校を機に夢や希望に向かって頑張るようになったという例も多く聞かれます。本県では、長年にわたり山村留学の受け入れを行っており、受入数は全国一です。



## 各市町村の山村留学制度一覧

地域	市町村名	留学制度名（受入学校名）	受入方式	募集期間	問合せ連絡先
鹿児島	三島村	しおかぜ留学（村内義務教育学校）	里親	随時	三島村教育委員会（099-222-3141）
	十島村	山海留学（村内全小中学校）	里親・寮	随時	十島村教育委員会（099-227-9771）
北薩	阿久根市	アオバズクの里山村留学（田代小学校）	里親	随時	阿久根市教育委員会（0996-73-1258）
		SUNSET留学（大川小学校）	里親		
	出水市	上場コスモス留学（上場小学校）	里親・家族	受入休止中	出水市教育委員会（0996-63-4079）
	薩摩川内市	ウミネコ留学（鹿島小学校）	里親・家族・孫戻	2022.7.1～2022.11.30（予定）	薩摩川内市教育委員会（09969-4-2211）
始良・伊佐	霧島市	霧島わんぱく留学（永水小学校）	里親・家族	随時	霧島市教育委員会（0995-45-5111）
		霧島ふるさととのびのび留学（中津川小学校）	里親・家族		
	始良市	山びこ留学（始良市立漆小学校）	里親・家族	随時	始良市教育委員会（0995-62-2111）
	湧水町	「ほたる飛び交う清流の里」山村留学（幸田小学校）	里親・親戚・家族	随時	湧水町教育委員会（0995-75-2142）
大隅	肝付町	うちのうら銀河留学（内之浦小学校・内之浦中学校） きしらウミガメ留学（岸良学園）	家族・親戚	随時	肝付町教育委員会（0994-65-8425）
熊毛	西之表市	種子島しおさい留学（市内8小学校）	里親・親子・孫戻	2022.7.11～2022.11.11	西之表市教育委員会（0997-22-1111）
	中種子町	うみがめ留学（岩岡小学校・星原小学校）	里親・家族・親戚	2022年6月初旬～10月末	中種子町教育委員会（0997-27-1111）
	南種子町	宇宙留学（町内7小学校・南種子中学校）	里親・親戚・家族	2022.9.1～2022.10.31	南種子町教育委員会（0997-26-1111）
	屋久島町	屋久島黒潮留学（一湊小学校）	家族 孫戻	2022.8～2022.10（予定）	屋久島町教育委員会（0997-43-5900）
		かめんこ留学（永田小学校）			
		まんてん留学（栗生小学校）			
	じょうもん留学（八幡小学校）				
	南海ひょうたん島留学（金岳小・中学校）	里親・家族・孫戻	2022.8～2022.11（予定）	屋久島町役場口永良部出張所（0997-49-2100）	
大島	宇検村	親子山村留学（阿室小中学校・名柄小中学校）	家族	随時 <small>（お話し体験あり・感染症対策により休止の場合あり）</small>	宇検村教育委員会（0997-67-2261）
	瀬戸内町	にはほんの里・加計呂麻島留学制度（町内9小中学校）	家族	随時	瀬戸内町教育委員会（0997-72-0113）
		与路小・中学校留学里親制度（与路小中学校）	里親	随時	
		ふるさと留学制度（古仁屋高校）	寮	2022.11月～2022.12月（予定）	古仁屋高校活性化対策室（企画課）0997-72-1112
	喜界町	サンゴ留学（喜界高等学校）	寮	2022年秋頃から	喜界町役場企画観光課ふるさと未来創生室0997-65-3682
	徳之島町	ふるさと留学制度（手々小中学校・山小学校・山中学校）	里親	随時	徳之島町教育委員会（0997-82-1308）
	天城町	山海留学制度（西阿木小学校、西阿木中学校、西阿木小学校三京分校、岡前小学校と名間分校）	家族	2022.11月末まで	天城町教育委員会（0997-85-5206）
与論町	与論町ふるさと留学制度（与論中学校・与論高等学校）	家族	2022年秋頃	与論町教育委員会（0997-97-2441）	

※「受入方式」の「里親」には、「祖父母宅や親戚宅」が含まれる場合がありますのでご確認ください。

# 「地域おこし協力隊」制度について

## 「地域おこし協力隊」とは、

人口の減少や高齢化等の進行が著しい地域において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持、向上を図っていくことを目的とした制度です。



鹿児島県内では、約140人の地域おこし協力隊員が、おおむね1年以上3年以下の期間、特産品の開発や地元産業のPRなど自身の経験や能力を生かした多様な地域協力活動を行っています。

また、多くのOB・OG隊員が地域に残り、様々な分野で活動しています。

### 地域おこし協力隊についての詳細



総務省  
ホームページ

### 地域おこし協力隊の募集について



JOIN  
ホームページ



お気軽に  
ご相談ください！

## 地域おこし協力隊 サポーターズ鹿児島について

鹿児島県内には、地域おこし協力隊やそのOB・OG、隊員希望者、隊員の受け入れを行う行政職員、受け入れ団体などを伴走支援する組織「地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島」（以下「サポーターズ」）が存在します。サポーターズには、総務省地域おこし協力隊サポートデスクの専門相談員、退任後に鹿児島で起業し事業を継続している隊員OB・OGや、隊員の受け入れを行う民間団体だけではなく、隊員制度導入を行う市町村職員も所属しており、他の都道府県にはない鹿児島独自のサポート体制として強みになっています。

鹿児島県の地域おこし隊になると、隊員としての心構えを学ぶ研修や任期終了を見据えた研修、任期終了後の起業や就業につながるセミナーなど、活動年数に応じた研修に加え、隊員活動を行う中で発生する悩み相談など、数多くのサポートを受けることができます。

サポーターズは、相談や研修などを通して鹿児島に移住した隊員を全力で応援する組織です。ぜひ、ご活用ください。

### 【問い合わせ先】

地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島事務局

Te l : 090-7401-5348

Mail : okosapo.kagoshima@gmail.com

問い合わせフォーム：<https://forms.gle/D3JN2SyjEWkyk68D6>



実際に移住するとしたらどうすれば良いのかわかる

# 移住までのステップ



## step1

### 移住の目的を考えよう。

- ・移住した先で何をやりたいのか、どのような暮らしをしたいか考えてみましょう。
- ・目的がしっかりしていれば、住む地域や家、仕事などを選ぶときの判断基準になります。



## step3

### 情報を集めて、目的に合う地域を選ぼう。

- ・ライフスタイル・支援制度など、自分の希望に合った地域を探すために、まずは情報を集めましょう。
- ・鹿児島県では、東京に専門の相談員を配置していますので、首都圏にお住まいの方は、まず相談してみてください。

#### ●インターネットで情報を集めましょう

かごしま移住・交流ウェブサイト: [かごしまで暮らす](#)  
各市町村ホームページ、全国移住ナビ、ニッポン移住・交流ナビJOINなど



HPかごしまで暮らす

#### ●各パンフレットを集めよう

ふるさと回帰支援センター（東京）に設置  
各市町村へ資料を請求 ▶ 詳しくは17P～

#### ●相談してみよう

- 移住相談会やセミナーへ参加しましょう。
  - ・かごしま移住・交流セミナーや
  - ・全国移住イベントに参加してみよう。
- 県や各市町村に問い合わせよう。  
お問い合わせ先は、P61 ページ以降。

○県移住・交流相談員（ふるさと回帰支援センター内）

☎080(7731)7915(担当者 直通)

✉kagoshima@furusatokaiki.net



## step2

### 家族・パートナーに相談しよう。

- ・家族やパートナーは移住に賛成でしょうか。自分の考えを伝えて、前もってお互いの希望やどのような暮らしをしたいか、話しておくことが大切です。



## step5

### 仕事や住宅を見つけましょう。

- ・UI ターン希望者の就業をサポートする「鹿児島県ふるさと人材相談室」をご活用ください。
- ・就農・漁・林業への就業を考えている場合は、支援制度を調べておきましょう。

#### ●特集「仕事」・・・P4～6

#### ●移住支援内容早見表・・・P61～62

- ・まずは、地域の情報を多く持つ地元の不動産業者に相談してみよう。
- ・また、市町村の住宅に関する支援制度や、空き家バンク、公営住宅などの情報も調べましょう。

#### ●特集「住宅」・・・P3

#### ●移住支援内容早見表・・・P61～62



## step4

### 現地まで実際に 行ってみよう。

- ・移住したい地域や、興味のある地域が見つかったら、まずは、自分の目で、その地域でどんな生活ができるか、具体的に確認してみましょう。
- ・また、各市町村が準備する体験施設や体験プログラムなどを利用して、地域の人たちと積極的に交流してみて、生の声に触れてみてください。

#### ●特集「体験」・・・9ページ

#### ●チェックポイント

- ・交通の便は？  
公共交通機関はあるのか。車が必要なのか。
- ・買い物する場所は？  
市街地までの距離は。  
どんな施設があるか。
- ・病院は近いのか？
- ・子育て、子どもの教育環境は？
- ・地域行事や地域特有の風習は？  
など



## step6

### いよいよ移住！

- ・移住先によっては、地域行事や自治会活動など、地域の方とお付き合いする機会が多いので、その地域の生活習慣を尊重しつつ、積極的に地域の人たちとの触れ合い、新しい生活を楽しみましょう！



# 移住者インタビュー



## interview 1

しんぞとだいすけ くみこ  
**新里大輔さん・久美子さん**

霧島市牧園町  
合同会社 言の葉・年輪堂



### Q 鹿児島県に移住した経緯(きっかけ)を教えてください

大輔さん) 私は幼い頃から父の仕事の関係上、大阪や京都など関西を転々とする生活をしていました。私の父は沖縄県宮古島出身で母が鹿児島県始良市の出身で、幼少時代から両親の故郷(海と山)に時々里帰りしていて、両親との思い出が心の中に強く残っていました。

大学を卒業後、大阪で仕事をしながらデザイン・アート系の専門学校に通っていたのですが、そこに文化人類学の先生がいらっしゃいました。その先生が宮古島に伝わる「ウヤガン(山籠りをして祈りを捧げる)」という神事の研究をされていたのです。

私はそれまで父の故郷である宮古島には何度も訪れたことがあったのに、こんな文化があったことを知らなくて…とても恥ずかしかったし、同時に違和感を感じました。この事がきっかけとなり、父と一緒にルーツを辿る旅を始めたのですが、それから2.3年後、長女が生まれて間もなく父が他界。父の死と子供の誕生が重なり、その時改めて“自分の役割”というものを考えるようになりました。

自分のルーツである故郷の歴史や文化、営みなどを子供に伝えて行くこと、見てきた景色や思い出を次世代に継承していくことが私の役割なのではないかと…。

私自身が色々な地を転々とする転校生で、“地元”と呼べるものがない幼少時代を過ごしてきました。自分の子供たちにはちゃんと“故郷”を残してあげたい!と、そんな思いから移住を考えるようになりました。

### Q 移住にあたっての不安はありませんでしたか?

大輔さん) 母の故郷である鹿児島には幼い頃から何度も訪れた事があったので、特に不安はありませんでした。久美子さん) 結婚する前から、主人から「いつか移住したい」と聞いていたし、私も私の両親も自然がとても好きで“田舎暮らし”にとても関心が高かったので、特に不安はありませんでした。

### Q 移り住んでの感想、まちの印象、魅力は?

大輔さん) 霧島市は、天候ひとつにしてもとても過ごしやすい土地。それに加え水も美味しいし、そこから生まれる農産物やお茶・お酒など、全てが美味しい。この町なら体に良いものを子供たちにたくさん食べさせてあげられると思ったし、温泉も近くにあつて、『食と健康』という意味では本当に良いところ。ものすごく暮らしやすい場所だと改めて感じています。

久美子さん) 移住してくる前から、霧島の印象は特に良かったですね。車で走った時とても気持ち良かったのを今でも覚えています。何より、想像以上に食べ物美味しい!お肉もお魚も驚くほど安くて美味しい!大阪で生活していたら、こんな料理、日常的には出せなかっただろうな~と思っています。

### Q 地域に溶け込むコツは?

自治会やPTAなど、地域の公益行事に主体的に参加することですね。

### Q お気に入りの場所や風景はありますか?

年輪堂がある椽原台地から見える霧島連山がとても好きです。

### Q 現在のお仕事とこれからの目標(夢)を教えてください

大輔さん) 大阪と霧島市牧園町を行き来しながら、企業や行政のPR支援やブランディングに関わる仕事をしています。移住後は、地域活性化を目的に日本茶カフェ「年輪堂」を開店し、運営中。もともと霧島にはお水やお茶、他にもたくさんの“良いもの”があるけれど、それを上手に外に伝えきれていない部分も…。私の仕事を通してもっとたくさんの人に霧島の魅力を伝えていければ良いなと思っています。

### Q 鹿児島や地域に望むことは?

大輔さん) 鹿児島に限らず、これは社会全体に対して望むことではありますが、市街地でも農山漁村部でも、どこにいても豊かに暮らせるように共存共栄する社会を行政と民間が協力して作ってほしいな~と思っています。

### Q 移住を考えている人へメッセージをお願いします。

大輔さん) 地方は常に人材不足。都会のように人で溢れていない分、一人一人に与えられるチャンスがたくさんあります。特に中山間地は子どもにとっても一人の役割が大きく主体性が育まれます。私の子どもが通う中津川小学校では、一年間単位で移り住み、学校に通いながらさまざまな体験を積むことができる「山村留学」も行なっています。勇気を出して一歩踏み出せば、切り開けるものがあるのではないのでしょうか!



鹿児島に移住された2組の方にインタビュー！

移住のきっかけやまちの印象・魅力など様々なお話をうかがいました。



## interview 2

みたよしひろ あやの  
**三田欣宏さん(41歳)・綾乃さん(29歳)**  
徳之島町(徳之島)  
▲  
青空カフェ いまここ

### Q 鹿児島県に移住した経緯(きっかけ)を教えてください

欣宏さんは埼玉県出身、綾乃さんは東京都出身。2人は徳之島町に移住する前は埼玉で暮らしていた。欣宏さんはキッチンカーを使った移動販売や造園の仕事、綾乃さんはイラストレーターとして活動していたという。

欣宏さん・綾乃さん) 2人とも都市部を離れ、「サーフィンができて、自然豊かな島」に移住したいと思っていました。離島地域に絞って移住先を探していたところ、観光地化されすぎず自然豊かなちょうど良い徳之島を見つけたんです。

2人とも徳之島へ1度も訪れたことがなく、「お互いにとって初めての場所」というのもいいねということで、徳之島に移住することを決めました。

### Q 移住にあたっての不安はありませんでしたか？

欣宏さん・綾乃さん) 不安はあまりなく、「やっとな願の離島暮らしができる!」とポジティブな気持ちでした。自然豊かな場所で早く暮らしたいという思いがお互い強かったのだ。

確かに移住をする上で考えられる不安はいくつもあると思います。お金が貯まってしまうと・・・仕事や住まいはどうしようか・・・など。一方で、考えれば考えるほど不安は大きくなり、色々な理由をつけて行動できなくなるとも思います。「移住したいと思ったときに動くべきタイミング」だと思っているので、考えすぎないくらいがちょうどいいかもしれませんね。(笑)

### Q 移り住んでの感想、まちの印象、魅力は？

欣宏さん・綾乃さん) ついに念願の離島へ移住できたということで、色々なものから解放された気持ちだったのを今でも覚えています。港に到着してすぐに、近くの公園で漁師さんと出会いました。いわゆる第一島民との出会いです。(笑)

漁師さんと話をしてみると「え!これから徳之島に住むの?よければ一杯やっていきなさい!」ということで、獲れたての海鮮とビールでおもてなしの歓迎をしていただきました。

また、私たちが切り盛りしている「青空カフェいまここ」の改修作業をしていたとき、私たちを見かけた近所のある方に「頑張っているわね〜、若い方がいてくれるだけで元気が出るわ」と声をかけてもらいました。なんと、その日から改修作業が終わるまでの3か月近く、毎日、昼・夜ごはんを持ってきてくださったんです!

私たちの中で「井之川の母」と呼んでいるんですけど、返しても返しきれないほどの恩があり、こんなに優しい方がいるんだと驚いたのを覚えています。

総じて、徳之島は「本当にあたたかくて優しい人が多い島」という印象です!

### Q 地元で溶け込むコツは？

綾乃さん) 地域の人達に「自分から話しかけること」が大事だと思います。島の人達は結構シャイな方が多くて、移住者に興味はあるけど

話しかけてもらえる方が少ないような・・・。漁師さんとの出会いに関しても、私たちから「何をしていますか?」と声をかけたことで一気に仲良くなり、展開も大きく広がっていったと思います。

欣宏さん) やっぱ「挨拶」と「笑顔」が一番大事ですかね。一見、話しかけにくそうな強面のおじちゃんも、話しかけると気持ちよく返してくれますよ(笑)  
挨拶することで地元で溶け込むきっかけもうまれていくと思います。

### Q お気に入りの場所や風景はありますか？

欣宏さん・綾乃さん) ムシロ瀬、金見崎展望台など有名な景観地ももちろん良いですが、何より毎朝、綺麗な海を見ながらワンちゃんの散歩ができるのが本当に良いですね。

普段は自宅から徒歩3分ほどの海沿いや、開けていてテトラポッドのない下久志海浜公園で散歩しています。ワンちゃんたちも都市部に住んでいた頃よりかなりリラックスしている様子で、海も大好きになり自由に走り回るのが嬉しいみたいです!

### Q 現在のお仕事とこれからの目標(夢)を教えてください。

三田さんご夫婦は徳之島町に移住後、築50年ほどの古民家を約4か月かけてフルリノベーションを行った。居住スペースに加えて店舗部分も完成した6月、「地球に優しい・身体に優しい」をテーマに「青空カフェいまここ」を開業。店名の由来は、「いまこの瞬間・この場を大切にしたい」という思いから。店頭では島の恵みを生かしたお弁当・ドリンク・食品雑貨などを販売している。

欣宏さん) 今はテイクアウト中心でお持ち帰りされる方が多いんですけど、外にテラス席を作ったりして、お店をもっとゆっくりと過ごせる環境にしていきたいです。今後も色々な方たちに来ていただいて、それぞれの「いまここ」を感じながらゆっくりしてもらえよう頑張っていきたいと思っています。

あとは近くに畑も借りているので、これから野菜を作って自給自足の生活ができたらと思います。かなり忙しくなりそうなので、海でサーフィンをする時間を減らさないといけないかも・・・(笑)

綾乃さん) ショップ部分も充実させていきたいですね。今は島外から仕入れているものが多いんですけど、徳之島産のものをもっと扱っていきたい。環境や身体に優しくて、島の人達は普通に食べ飲みしているけど島外には知られていないものって結構あるんです。こういう地域のものを取り扱うのは面白いかなと思っています。

### Q 移住を考えている人へメッセージをお願いします。

欣宏さん) 本当に「心配ご無用」と言えちゃうくらい島の人達の心はあったかいというのが第一印象。僕たちはそこまで不安を抱かずに移住してきたけど、移住するのに心配はいらないな〜と。とりあえず移住してみて、困りごとがあれば地域の人達を上手に頼りながらいいかなと思います。

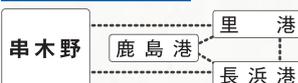
綾乃さん) 計画通りには良い意味でもいかなことが多いです。なので「移住」に向けた行動を起こす上で、考えたり迷ったりする時間はある意味もったいないと思います。自分自身を「過少評価」せず、なんでもできるという気持ちで最初の一歩を踏み出してみましょ!

# 航路 (船舶)

## 高速船 甌島



## フェリーニューこしき



## 三和商船・波戸汽船・獅子島汽船



## フェリーなんきゅう



## 高速船なんきゅう10号



## 桜島フェリー



## 鴨池垂水フェリー



## トッピー&ロケット(高速船)



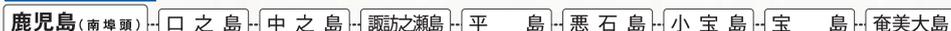
## プリンセスわかさ



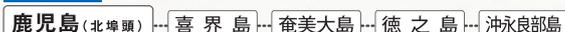
## マルエーフェリー・マリックスライン (フェリー波之上、フェリーあけぼの、クインコーラルプラス、クインコーラル8)



## フェリーとしま2



## 奄美海運 (フェリーあまみ、フェリーさかい)



## フェリー屋久島2



## フェリーみしま



## フェリーはいびすかす



## フェリー太陽



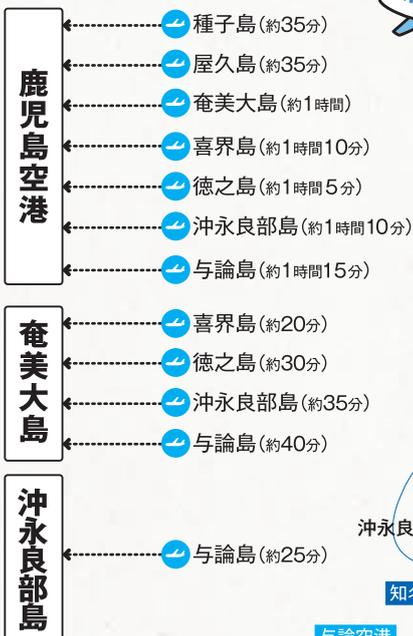
## フェリーかけろま



## せとなみ



# 空路 (飛行機)



# ACCESS INF

## 鹿児島県内の交通アクセス

### お問い合わせ先 (船舶)

高速船 甌島	Tel.0996(41) 5100
フェリーニューこしき	Tel.0996(32) 6458
三和商船(蔵之元港)	Tel.0996(88) 5689
天長フェリー(株)	Tel.0996(86) 0775
獅子島汽船	Tel.0966(63) 2248
フェリーなんきゅう	Tel.0993(34) 0012
高速船なんきゅう10号	Tel.0994(24) 2531
桜島フェリー	Tel.099(293) 2525
鴨池垂水フェリー	Tel.099(256) 1761
トッピー&ロケット	Tel.099(226) 0128
プリンセスわかさ	Tel.099(226) 6628
マルエーフェリー	Tel.099(226) 4141
マリックスライン	Tel.099(225) 1551
フェリーとしま2	Tel.099(219) 1191
奄美海運	Tel.099(222) 2338
フェリー屋久島2	Tel.099(226) 0731
フェリーみしま	Tel.099(813) 7751
フェリーはいびすかす	Tel.099(261) 7000
フェリー太陽	Tel.0997(43) 5900
フェリーかけろま	Tel.0997(72) 3771
せとなみ	Tel.0997(72) 3771

# FORMATION

鹿児島県への交通アクセス

交通ナビかごしま  
<http://kotsu-navi.pref.kagoshima.jp/>  
 かごしまの道路情報は「交通ナビかごしま」をご利用ください。



## 空路 (飛行機)

鹿児島空港	東京 (成田・羽田) (約1時間50分)	奄美空港	東京 (羽田) (約2時間20分)	空屋久島	大阪 (約1時間25分)
	名古屋 (約1時間20分)		大阪 (約1時間30分)		福岡 (約55分)
	大阪・神戸 (約1時間10分)		福岡 (約1時間20分)	空与論	沖縄 (約35分)
	福岡 (約55分)	沖縄 (約1時間)			

## 自動車 (高速道路)

鹿児島IC	福岡IC (約3時間9分)
	佐賀大和IC (約3時間8分)
	長崎IC (約4時間10分)
	大分IC (約4時間24分)
	熊本IC (約2時間6分)
	宮崎IC (約1時間50分)

## 新幹線 (鉄道)

鹿児島中央駅	JR東京駅 (約7時間※乗換えあり)
	JR名古屋駅 (約5時間※乗換えあり)
	JR新大阪駅 (最速3時間44分)
	JR岡山駅 (最速2時間57分)
	JR博多駅 (最速1時間17分)
お問い合わせ先 (鉄道)	
九州旅客鉄道株式会社	
JR九州案内センター (鹿児島地区) Tel.099(256)1585	



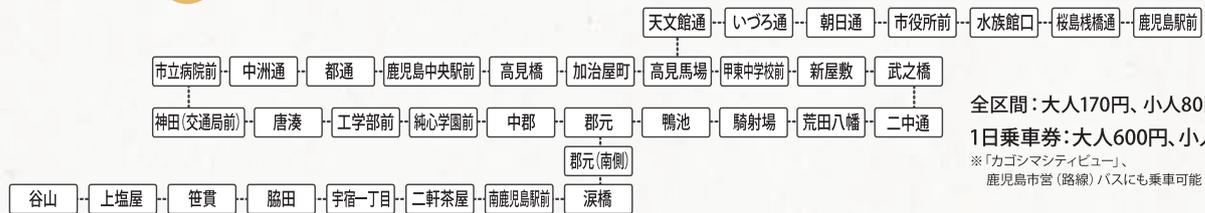
## 私鉄 (肥薩おれんじ鉄道) 肥薩おれんじ鉄道本社 Tel.0965(32)5678

川内駅	(約40分)	阿久根駅	(約25分)	出水駅	(約80分)	八代駅
-----	--------	------	--------	-----	--------	-----

## 航路 (船舶)

フェリーさんふらわあ Tel.0120(3268)56		
志布志港	(約15時間)	大阪

## 鹿児島市電路線図 鹿児島市交通局 Tel.099(257)2116

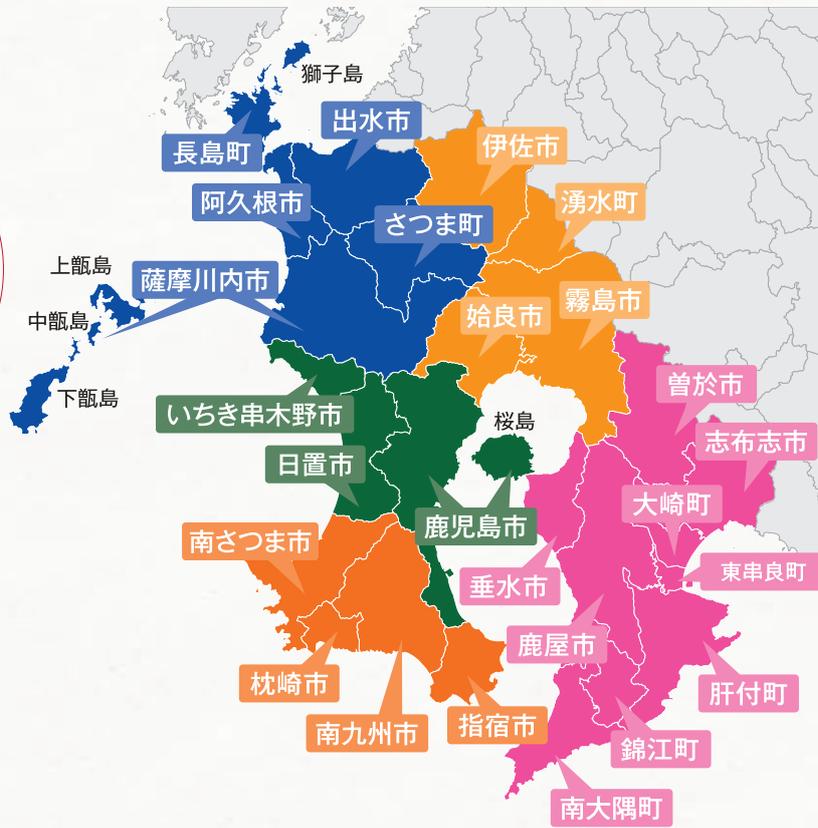


全区間：大人170円、小人80円  
 1日乗車券：大人600円、小人300円  
 ※「カゴシマシティビュー」、鹿児島市営(路線)バスにも乗車可能



# 市町村 移住 ガイド

鹿児島県内、全43市町村の  
移住・交流に関する情報などを  
ご紹介します。



## 鹿児島エリア

- 鹿児島市 ..... 18
- 日置市 ..... 19
- いちき串木野市 ..... 20
- 三島村 ..... 21
- 十島村 ..... 22

## 南薩エリア

- 枕崎市 ..... 23
- 指宿市 ..... 24
- 南さつま市 ..... 25
- 南九州市 ..... 26

## 北薩エリア

- 阿久根市 ..... 27
- 出水市 ..... 28
- 薩摩川内市 ..... 29
- さつま町 ..... 30
- 長島町 ..... 31

## 始良・伊佐エリア

- 霧島市 ..... 32
- 伊佐市 ..... 33
- 始良市 ..... 34
- 湧水町 ..... 35

## 大隅エリア

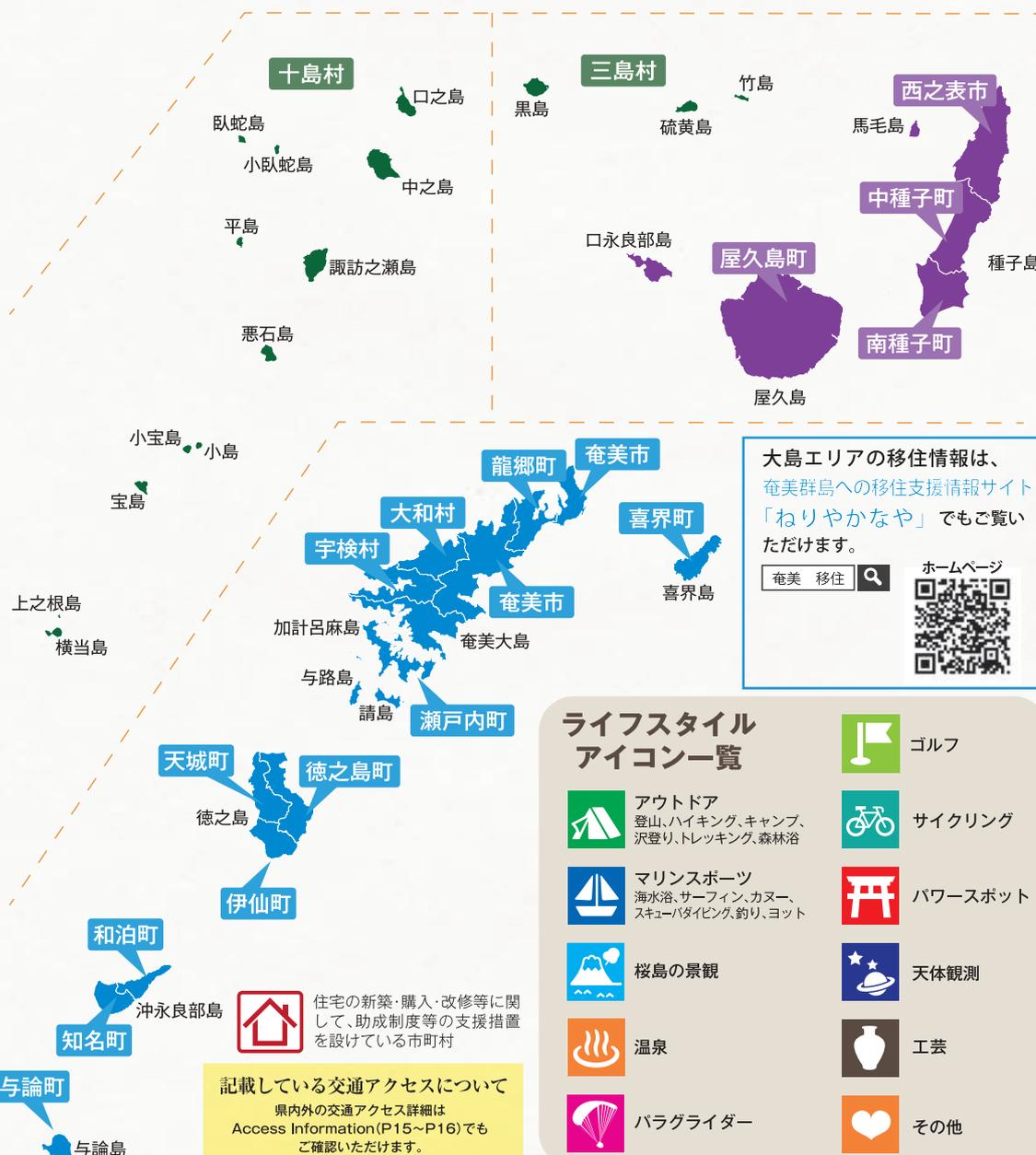
- 鹿屋市 ..... 36
- 垂水市 ..... 37
- 曾於市 ..... 38
- 志布志市 ..... 39
- 大崎町 ..... 40
- 東串良町 ..... 41
- 錦江町 ..... 42
- 南大隅町 ..... 43
- 肝付町 ..... 44

## 熊毛エリア

- 西之表市 ..... 45
- 中種子町 ..... 46
- 南種子町 ..... 47
- 屋久島町 ..... 48

## 大島エリア

- 奄美市 ..... 49
- 大和村 ..... 50
- 宇検村 ..... 51
- 瀬戸内町 ..... 52
- 龍郷町 ..... 53
- 喜界町 ..... 54
- 徳之島町 ..... 55
- 天城町 ..... 56
- 伊仙町 ..... 57
- 和泊町 ..... 58
- 知名町 ..... 59
- 与論町 ..... 60



大島エリアの移住情報は、  
奄美群島への移住支援情報サイト  
「ねりやかなや」でもご覧  
いただけます。

奄美 移住

ホームページ

### ライフスタイル アイコン一覧

- アウトドア  
登山、ハイキング、キャンプ、  
沢登り、トレッキング、森林浴
- マリンスポーツ  
海水浴、サーフィン、カヌー、  
スキューバダイビング、釣り、ヨット
- 桜島の景観
- 温泉
- パラグライダー
- ゴルフ
- サイクリング
- パワースポット
- 天体観測
- 工芸
- その他

住宅の新築・購入・改修等に  
関して、助成制度等の支援措置  
を設けている市町村

記載している交通アクセスについて  
県内外の交通アクセス詳細は  
Access Information(P15~P16)でも  
ご確認ください。



# 鹿児島市

相談窓口  
移住推進室

099-803-3074

iju@city.kagoshima.lg.jp

https://kagoshima-ijulife.city.kagoshima.lg.jp/



人口598,509人・面積547.61km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約50分、空港連絡バスで最速約40分

【鉄道によるアクセス】 JR博多駅～JR鹿児島中央駅(最短1時間16分)、JR熊本駅～JR鹿児島中央駅(最短42分)

【自動車でのアクセス】 福岡から約3時間30分(高速道路利用)

## つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま



雄大な桜島と波静かな錦江湾を、市街地の目の前に抱く鹿児島市。島津氏の城下町として栄え、西郷隆盛・大久保利通をはじめ幾多の人物を輩出した豊かな歴史があります。また、市内のいたるところで湧き出る温泉や、郷土料理、芋焼酎など、観光資源も豊富です。約60万人の市民の生活を支え、来街者を楽しませる多様な都市機能が集積する、南九州の中枢中核都市として発展を続けています。

### このまちのアピールポイント！

「ほら、都会も自然もすぐそこに」  
暮らし方いろいろ・かごしまライフ

アドバイス

コンパクトな都市機能を持ちながら、海や山に囲まれた自然たっぷりの鹿児島市。眼前には波静かな錦江湾と雄大な桜島、車で少し郊外へ出掛けると、のどかな田園風景が広がっています。都会暮らしも田舎暮らしも思いのままの「暮らし方いろいろ・かごしまライフ」。専任の移住支援コーディネーターが、皆様の移住をしなやかにサポートします。



### DATA

#### 教育機関数

小学校:82、中学校:45、高校:23、  
短大:3、大学:3

#### 医療機関数

病院:87、診療所:546、歯科診療所:377  
助産所:80

#### 主な公共施設

子育て支援拠点施設、創業支援拠点施設、  
科学館、中央卸売市場、文化ホール、図書館、  
運動施設(屋内運動場、野球場など)、美術館、  
消費生活センター、動物公園、水族館

#### 主な産業

卸売業、小売業、宿泊業、飲食業、  
製造業、建設業、医療・福祉

#### 主な特産品

薩摩切子、薩摩焼、大島紬、茶、カンパチ、  
桜島大根・小みかん、黒豚・黒牛料理

#### 主なイベント

・天文館ミリオネーション(1月)  
・鹿児島マラソン(3月)  
・サマーナイト大花火大会(8月)  
・おはら祭(11月)

インターネット接続環境  
光回線、CATV(一部)、ADSL、ISDN

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

市や各種施設・団体が妊娠・出産期から切れ目のない様々な支援サービスを提供しており、地域みんなで子育てを応援します。

医療環境

市立病院や大学病院など、市内には多くの総合病院があり、夜間・休日の急病患者に対応する夜間急病センターや休日在宅当番医制もあり、医療環境が充実しています。

買物環境

中心市街地には、南九州随一の商店街や大型商業施設があるほか、郊外にもスーパーが多数あり、地元産の新鮮な食材から衣料、雑貨まで買い揃えることができます。

交通環境

新幹線を含む鉄道・路面電車・路線バス・フェリーや高速道路の交通網が整備され、バリアフリーにも配慮された、安全で快適な人にやさしい交通環境です。

## 移住者に対する主な受入対策

### 移住奨励金

県外からの引越費用等を対象に、経費の1/2を補助します。  
・基準額 15万円  
・子育て世帯加算 5万円

### 就業支援

創業者支援(相談員の設置・創業スキル養成講座実施)、就農支援(基礎研修・施設整備)などの制度があります。

### 子育て支援

保育コーディネーターの配置や、ポータルサイト等による支援施設・助成制度・イベント・講座の情報提供などを行っています。



「かごしま市IJU倶楽部」では、本市の魅力や生活環境に触れてもらうため、一時滞在時の宿泊施設やレンタカー利用のほか、住まい確保、引越等に係る特典サービスを受けることができます。(本市に移住した日から1年後まで利用可) 詳しくは移住促進ポータルサイト「かごしま移住ライフ」をご覧ください。



# 日置市

相談窓口  
地域づくり課

099-248-9408

teiju@city.hioki.lg.jp

http://www.city.hioki.kagoshima.jp

人口47,452人・面積253.01km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

- 【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で40分(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～伊集院IC)
- 【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～伊集院駅(約17分)
- 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約15分(高速道路利用)



## ちよūdōいい田舎～歴史と自然と利便性が自慢のまち～



本市は、鹿児島県の中西部に位置し、東は県都鹿児島市に、西は日本三大砂丘・吹上浜が広がる東シナ海に面しています。本市の東西には JR 鹿児島本線や九州新幹線が走り、国道 3 号と 270 号を基幹道路として、南九州西回り自動車道のインターチェンジ (IC) を有します。このような地理的な優位性や交通の利便性を最大限に生かしながら、産業の振興を図り、定住人口を増やしていきます。

### このまちのアピールポイント!

## 日置市にないものは30分で解決!!

アドバイス

山と海、両方の魅力を楽しめる環境でありながら、県都鹿児島市まで車で30分という好立地。ショッピングや医療、仕事など、生活における選択肢が30分で広がります。令和3年度市外住民との交流を目的とした「ひおきとプロジェクト」をスタートさせ、WEBサイトひおきとのリリースとお試し住宅の設置、日置市公式ファンクラブ「ひおきカメカメ団」の立上げを行っています。カメカメ団に入団して、ゆる～く繋がってみませんか?



日置市イメージキャラクター「ひお吉くん」

### DATA

教育機関数  
小学校:14、中学校:7、高校:4  
義務教育学校:1 ※日吉学園(小中一貫)

医療機関数  
病院:9、診療所:30、歯科診療所:20

主な公共施設  
伊集院総合運動公園、吹上浜公園、江口蓬萊館、チェスト館、かめまる館

主な産業  
製造業、医療・福祉、農業、漁業

主な特産品  
薩摩焼、チリメン、日置茶、イチゴ  
日置瓦、焼酎、オリブ

主なイベント  
・せつべとべ(6月上旬)  
・妙円寺詣り(10月第4日曜)  
・美山クラフトウィーク(11月上旬)  
・伊作流鎧馬(11月23日)

インターネット接続環境  
光回線、ADSL(一部)

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

0歳から中学校卒業までの医療費(自己負担分)を全額助成しています。地元高校が4校あり、また通学の利便性が高いため、鹿児島市内への進学も便利です。

買物環境

市内全域に大小さまざまなスーパーや商店があり、不便を感じることはありません。地産の物産館も多くあり、また、鹿児島市内への買い物も便利です。

医療環境

市内には、産科・小児科等の専門施設のほか、総合病院も多くあり環境は整っています。介護・福祉施設も充実しています。

交通環境

主な交通手段は車ですが、市内全域で路線バス、コミュニティバス、乗合タクシーを利用することができます。また、鹿児島市内へは、JR、バスが利用できます。

## 移住者に対する主な受入対策

### お試し居住

個性的な4ヶ所のお試し住宅を用意。ひおきカメカメ団に入団して、日置市をたっぷりご体感ください。

### 住宅関係支援

市外から転入して補助対象地区に住宅を新築・購入した方に補助金を交付します。

### 子育て支援

0歳から中学校卒業までの医療費(自己負担分)を全額助成しています。その他補助 マタニティボックス

ひおきカメカメ団  
ひおきカメカメ団に登録し、日置市とゆる～くつながってみませんか? お試し住宅も利用でき、楽しい交流イベントも計画中だよ!

ひおきと 検索  
日置市関係人口ポータルサイト「ひおきと」  
日置市を想うすべての人に



# いちき串木野市

人口26,800人・面積112.30km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

- 【空港からのアクセス】 鹿兒島空港から車で約1時間(高速道路利用 溝辺鹿兒島空港IC～市来IC)  
 【鉄道によるアクセス】 JR鹿兒島中央駅～市来駅(約30分)  
 【自動車でのアクセス】 鹿兒島市内から車で約1時間、高速道路利用の場合約25分(鹿兒島IC～市来IC)

相談窓口  
企画政策課

☎0996-33-5634

✉seisaku1@city.ichikikushikino.lg.jp

🌐http://www.city.ichikikushikino.lg.jp



## ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち



本市は、薩摩半島の北西部に位置し、市街地を中心に山と海に囲まれた、自然を身近に感じられるまちです。豊かな歴史、様々な恵みをもたらす海、焼酎やさつまあげなどの地元産品、温暖な気候で育つポンカン、サワーポメロといった農作物など、特色ある資源を有しています。また、子育て支援に関するさまざまな制度がそろっており、若者世帯が暮らしやすいまちです。

### このまちのアピールポイント!

あい(愛・逢い)のあふれる  
ichikikushikinoへ是非お越しください!!

#### アドバイス

- 年間を通して、お祭りやイベントが盛んなまちです。
- さつまあげや焼酎など、鹿兒島のおいしいものが集う「食のまち」としても有名です。



### DATA

教育機関数  
小学校: 9、中学校: 6、高校: 3

医療機関数  
病院: 6、診療所: 22、歯科診療所: 16

主な公共施設  
多目的グラウンド、総合体育館、冠嶽園、ちかび展示館、薩摩藩英国留学生記念館、長崎鼻公園、いちき串木野パークゴルフ場

主な産業  
農業、漁業、畜産業、建設業、製造業、医療・福祉

主な特産品  
まぐろ、まぐろラーメン、さつまあげ、サワーポメロ、ポンカン、焼酎

主なイベント  
・串木野浜競馬大会(4月中旬)  
・まぐろフェスティバル(4月下旬)  
・さのさ祭り(7月中旬)  
・祇園祭(8月上旬)  
・地かえて祭り(10月下旬)

インターネット接続環境  
光回線(一部)、ADSL(一部)、ISDN

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

0歳から中学校卒業までの医療費(自己負担分)を助成します。また全ての小・中学校にエアコンを整備し、子どもたちの快適な学習環境を提供しています。

#### 医療環境

市内には、多くの医療機関や介護・福祉施設があり、充実した医療環境が整っています。

#### 買物環境

市内には、スーパーや小規模店舗が多数あり、日常的な買い物には困りません。JRや高速ICなどの交通環境が整っており、週末に市外のショッピングセンターに行くのも便利です。

#### 交通環境

主な交通手段は車ですが、市内全域で路線バスやコミュニティバスを利用することができます。市内にJR駅3つ、高速IC2つなど、交通アクセスが発達しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

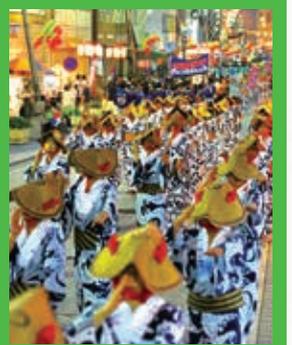
まちの暮らしを体験するための住宅。仕事、家探しの拠点として活用できます。  
 利用期間: 1泊~30泊まで  
 利用料金: 月5万円(1泊2千円)  
 その他: 家電や布団(2組)、最低限の日用品を完備。

### 子育て支援

出産祝金(第1子2万円、第2子3万円、第3子10万円)  
 子ども(中学卒業まで)の医療費について、自己負担額を全額助成します。

## 移住者の声

・白浜温泉や照島海岸、温泉などの癒しのスポットがあり、魚が新鮮で美味しいです。地域ともなじみやすく、気楽に暮らせるのがいいですよ。  
 ・「イベントが多いまち」ということにとても驚きました。毎月、市内のいろいろな所でにぎわっています。イベントに参加することで、地域との交流ができ、友達づくりにもつながりました。



# 三島村

人口359人・面積31.2km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～薩摩硫黄島(約50分)※セスナ機 毎週月・水曜日・要予約  
 【船によるアクセス】 定期船みしま 鹿児島本港～竹島(約3時間)

相談窓口  
定住促進課

099-222-3141 teiju04@mishimamura.jp

http://mishimamura.com



## 地球の鼓動を感じる島々(竹島・硫黄島・黒島)



三島村は、薩摩半島から南へ約40キロの洋上に点在する竹島、硫黄島、黒島の3島からなります。交通手段は主に村営定期船とセスナ機です。竹島は平坦な島で、その名のとおり島全体が竹に覆われた畜産の盛んな島。硫黄島は、温泉、椿、つつじの原生林や野生の孔雀が島内を闊歩する火山島。黒島は標高500m級の山々がそびえ、森林と大名竹に覆われた自然豊かな、畜産の盛んな島です。

### このマチのアピールポイント!

やる気のある人材を村が全力でサポートします。  
 特に、農業(畜産)で自立したいなら、  
 施設の整備された三島村で夢を叶えよう!



三島村のマスコットキャラクター  
トレンドくん

アドバイス

鹿児島県内で最も小さな自治体です。不便なこともたくさんあります。移住を決断する前に、実際に足を運んで自然環境、仕事、住宅などの状況を知る機会が必要です。特に島に移住してから何をしたいか、きっちりと計画を立てることで、よりよい島暮らしが実現できます。

### DATA

教育機関数  
義務教育学校: 4

医療機関数  
診療所: 4  
各集落に診療所があり、看護師が常駐。急患については、昼間は県の防災ヘリ、夜間は自衛隊のヘリで対応し、鹿児島市内へ搬送

主な公共施設  
竹島あいあい会館、冒険ランドいおうじま、三島開発総合センター、みしまジャンプスクール、大里ふるさとセンター、片泊ふれあいセンター

主な産業  
畜産業、伊勢海老漁、大名たけのご生産、黒島みかん栽培、椿栽培、村特産焼酎製造

主な特産品  
大名竹の子、椿油、かめりあそーぶ、黒島みかんシフォンケーキ、焼酎「みしま村」「メンドン」

主なイベント  
・特攻平和祈念祭(5月)  
・MISHIMA CUP(8月)

インターネット接続環境  
光回線(ミシマデネット)月額3,000円

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

小・中一貫教育の義務教育学校が各地区にあります。学校教育現場では、豊かな自然の中でそれぞれの個性を生かした、少人数編成の心の通った教育が展開されています。

買物環境

島内に小さな商店が4軒ありますが、食料のほとんどは本土からの取り寄せになります。船賃軽減のために、地区単位でまとめて業者に発注するシステムがあります。

医療環境

村内4カ所に診療所があり、現在鹿児島赤十字病院の医師が巡回診療しています。また万一の場合に備え、ヘリや漁船などで緊急搬送ができる体制があります。

交通環境

本土と各島をつなぐ村営定期船「みしま」が、週4便程度運航しています。また鹿児島空港より薩摩硫黄島へのチャーター機が週2便運航しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 就業支援

畜産施設(牛舎・大型トラクター)を整備済。他にも子牛一頭または、二人以上世帯50万円支給、定住助成金85,000円支給(世帯員数により加算)などの支援もあります。

### 住宅関係支援

定住者向け住宅に入居可能。

### その他支援

支度金(引越費用)として村営船みしまの船運賃10万円まで支給します。出産祝金もあります。

## 移住者の声

子どもにも親にも優しい『子育てに最適な島』です。スーパーもコンビニもない島ですが、モノや情報にあふれていない、自然豊かな環境だからこそ、子どもたちと一緒に過ごす時間も増え、目に見えない幸せの充足感を感じています。ぜひ一度遊びに来てください。星もキレイですよ～☆



# 十島村

人口681人・面積101.35km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【船によるアクセス】 フェリーとしま2 鹿児島本港～口之島(約6時間)  
～宝島(約12時間30分)～名瀬港(奄美大島)

🏠相談窓口  
地域振興課 人口対策室  
☎099-222-2101 ✉tokaratiiki@tokara.jp  
🌐http://www.tokara.jp



## つながる心感じる幸せ TOKARA



トカラ列島と呼ばれる十島村は、有人7島と無人5島で構成される多島一村。最北の口之島から最南の宝島までの距離が160kmに及び、人が住む地域では日本一長い村。琉球文化と大和文化の接点であり、ユネスコ無形文化遺産にも登録された悪石島の「仮面神ボゼ」に代表される独特な文化もあります。畜産や漁業、農業が主な産業であり、近年Iターンの若い世代と住民とが協力し合いながら生活しています。

### 👍このマチのアピールポイント!

火山の島、珊瑚礁の島、温泉の島とそれぞれ特色を持つ島が連なり、無垢の自然と、大和・琉球の文化の影響を受けた特有の文化がある人情豊かな場所です。

**アドバイス** 地域の生活文化を尊重し、地域に溶け込み、地域活動などにも積極的に参加することが重要です。オンラインでの移住相談がいつでも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



フェリーとしま2

### DATA

**教育機関数**  
小学校:7、中学校:7

**医療機関数**  
診療所:7  
村内の各島(7島)に村営の診療所があり、看護師が常駐、救急患者が発生した場合はドクターヘリ等により搬送。

**主な公共施設**  
各島(7島)に役場出張所を設置しています。

**主な産業**  
農業、畜産業、漁業

**主な特産品**  
島バナナ、島らっきょう、スイートスプリング、タンカン、トビウオ、サワラ

**主なイベント**  
・ボゼ祭りツアー(8月)  
・トカラ列島島めぐりマラソン大会(10月)

**インターネット接続環境**  
令和4年に光回線を整備  
通信速度30M～(理論値)  
使用料 プロバイダにより異なる  
★最大3年間の免除制度あり

### おすすめライフスタイル

## 暮らしの情報

**子育て環境** 十島村の学校は、目の前の先生とマンツーマンで分かるまで学習できます。また小学校と中学校は併設しており異学年の仲間とのふれあいもできます。

**買物環境** 口之島・悪石島・宝島には集落の協同売店があります。食品はその売店で購入するか、通信販売などにより鹿児島島や奄美大島から取り寄せています。

**医療環境** 有人各島に診療所があります。救急患者が発生した場合には、ドクターヘリや県防災ヘリにより、鹿児島や奄美大島の病院へ搬送されます。

**交通環境** 村営定期船「フェリーとしま2」が週2便、各島と鹿児島・奄美を結んで運航しています。島間は不定期(チャーター)で高速船が運航しています。

### 移住者に対する主な受入対策

就業者支援	生活支援	子育て支援
農林水産業に従事した場合に1日7千円以内を奨励金として支給する就業者育成事業を実施しています。	転入費用の助成(最大30万円)、中学生以下の子どもがいる家庭への助成制度があります。(1人につき月1万円～)	子どもの出生時にお祝い金を支給します。(第1子30万円、第2子40万円、第3子50万円、第4子以降100万円)

### 移住者の声

宝島を下見に訪れた際に体験したトビウオ漁が定住の決め手でした。島民が一つになり、物事をやり遂げる姿に深く感銘を受けました。この島で衣食住に関連した宝島ブランドをつくり、ブロードバンドなどを利用して、日本のみならず世界へ発信していきたいと考えます。(埼玉県から移住)



# 枕崎市

人口19,257人・面積74.78km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間45分

【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～枕崎駅(2時間30分)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市から約70分

## 相談窓口

企画調整課 企画調整係

☎ 0993-72-1111 ✉ kikakutyosei@city.makurazaki.lg.jp

🌐 <http://www.city.makurazaki.lg.jp>

## DATA

### 教育機関数

小学校:4、中学校:4、高校:2

### 医療機関数

病院:8、診療所:10、歯科診療所:11  
(うち、産婦人科:1、小児科:1)

### 主な公共施設

病児病後児保育施設  
塩浜公園、台場公園、市営プール、  
野球場、総合体育館、武道館、弓道場

### 主な産業

水産業、水産加工業、農業、酒造業

### 主な特産品

かつお、かつお節、お茶、焼酎、  
黒豚(鹿籠豚)、電照菊、タンカン

### 主なイベント

- ・こどもの日かつおまつり(5月4・5日)
- ・さつま黒潮きばらん海
- ・「枕崎港まつり」(8月上旬)
- ・薩摩酒造「新酒まつり」(10月下旬～11月上旬)

インターネット接続環境  
光回線

### おすすめライフスタイル



薩摩半島の南端に位置する枕崎市は、北部が蔵多山など山地に囲まれ、東西側は山裾に台地が広がり茶や花き類などの農業地帯となり、南側海岸線は枕崎漁港を中心にカツオ漁と鰹節のまちとして全国に知られています。平均気温約18度と温暖な過ごしやすい気候で、東シナ海を望む景色は三島、屋久島などの島や薩摩富士(開聞岳)と一体となり、南九州でも随一の大パノラマが広がります。

## このマチのアピールポイント!

温暖な過ごしやすい気候で、豊かな自然を活かした農林水産業が盛んです。また枕崎駅舎の復活や三尺玉花火の打ち上げなど、活力あるまちです。

### アドバイス

市中心部は各種施設が集中しており、比較的利便性が高いです。自然に囲まれた周辺部では、田舎暮らしが満喫できます。公共交通の便数が不足しているため、自家用車があると便利です。  
お試し住宅も準備していますので、ぜひ一度枕崎での暮らしを体験してみてください!

さつま黒潮きばらん海 枕崎港まつり  
マスコットキャラクター「キハツチョ」

## 暮らしの情報

### 子育て環境

0歳から中学校修了までの保険診療分医療費を全額助成します。また、小学校6年生までの病児・病後児保育など、様々な子育て支援を実施しています。

### 買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は市内の商店やスーパー、ホームセンターで買い物ができます。

### 医療環境

市内には、多くの病院や診療所、歯科診療所があります。また産婦人科、小児科もあるため、安心して子育てをすることができます。

### 交通環境

主な交通手段は自家用車となります。その他に近隣市町へはバス等をご利用いただけます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 就業支援

新しく漁業・水産加工業に就業し、1年を通して従事し、かつ就業時年齢が40歳未満の方に奨励金を交付します。

新しく農業を始める方に対しての補助制度があります。

### 子育て支援

新生児1人につき5万円の共通商品券を給付します。また、幼稚園に通う児童が2人以上いる場合、2人目から1人につき月額4千円を年2回に分けて支援します。

### 住宅関係支援

新しく住宅を取得、またはリフォームをされる方に対しての補助制度があります。

## 移住者の声

コンパクトなまちなので、何か用事があるときは車を走らせればすぐに解決します。また、高台に位置する温泉からは、東シナ海に沈む夕日に照らされた海、立神岩、町並みを一望でき、その風光明媚な景色は心と体を癒やしてくれます。夜は枕崎の鰹を活かしたグルメの数々と芋焼酎でだれやめが最高です!一緒に枕崎ライフを満喫してみませんか?



# 指宿市

人口 37,936人・面積 148.81km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

市長公室 政策推進係

☎ 0993-22-2111

✉ [koshitsu@city.ibusuki.jp](mailto:koshitsu@city.ibusuki.jp)

🌐 <https://www.city.ibusuki.lg.jp/ijyu/>



- 【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間30分
- 【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～指宿駅(約1時間)
- 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間

## 住みよさ実感、あったか健幸のまち



指宿市は、薩摩半島の最南端、鹿児島湾口に位置し、温暖な気候は農業にも最適で、オクラ、ソラマメなど生産量日本一を誇る作物等の生産が盛んです。九州一大きい湖・池田湖、薩摩富士の別名がある開聞岳、南国ムード漂う長崎鼻、潮の干満で陸続きになる知林ヶ島など数々の景勝地を有しています。また、世界でも珍しい「天然砂むし温泉」をはじめ、県下でも屈指の温泉地です。

### このまちのアピールポイント!

## 海、山、温泉で贅沢な暮らし!

### アドバイス

市内には、日帰り温泉施設が多く、配湯事業により自宅で温泉を楽しめる地域もあります。また観光地という土地柄もあってか、移住者も快く受け入れてくれる懐の深さがあるように感じます。同じ市内でも都市部と農村部では生活環境が異なりますので十分な情報収集と事前の下見をおすすめいたします(旅費補助制度あり)。お気軽にご相談ください。



移住コンシェルジュ 元吉 (埼玉県より移住)

### DATA

#### 教育機関数

小学校: 9、中学校: 5、高校: 3、特別支援学校(小・中・高): 1

#### 医療機関数

病院: 9、診療所: 39、歯科診療所: 21

#### 主な公共施設

砂むし温泉、ヘルシーランド、温水プール、体育館、陸上競技場、野球場、文化ホール、図書館、キャンプ場、考古博物館、道の駅、フットボールパーク、児童公園

#### 主な産業

農業、漁業、水産加工業、畜産業、ホテル・旅館業

#### 主な特産品

オクラ、ソラマメ、スナップエンドウ、かつお本枯節、マンゴー、観葉植物、黒さつま鶏

#### 主なイベント

- いぶすきフラフェスティバル(6月)
- 指宿温泉祭(9月下旬)
- いぶすき菜の花マラソン大会(1月第2日曜日)
- いぶすき菜の花マーチ(1月下旬)

インターネット接続環境  
光回線

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

市子育て世代包括支援センターや地域子育て支援センターなどで子育てに関する相談ができます。また、「子育て支援情報サイト」で各種サービス等の情報提供を行っています。

### 医療環境

市内には、多くの医療機関や介護・福祉施設があります。国立病院機構指宿医療センターでは、産科医が三人体制で、安心して出産できる環境が整っています。

### 買物環境

国道226号線沿いや市役所周辺を中心にショッピングセンターやホームセンター、スーパー、ドラッグストア、コンビニ等があり、日常的な買い物には困りません。

### 交通環境

主な交通手段は車になりますが、JRが国道沿いを1時間に1本程度走っています。路線バスやコミュニティバスもあり、市街地なら自転車での移動も十分可能です。

## 移住者に対する主な受入対策

### お試し滞在 支援

移住の候補地としての視察(家探し、仕事探し、周辺環境の確認等)を目的に指宿市内の宿泊施設に滞在する場合、交通費・滞在費の一部を助成します。

### 子育て支援

中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。

## 移住者の声

温泉に歩いて行ける。家を出ればすぐ海が見える。いまだに日常に旅気分を感じています。ご近所さんや地元の人との距離感がちょうどよく、気軽に話せる方が沢山います。新しいことを始めようとする人にも協力的で、背中を押してくれるような空気感があります。指宿で自分らしいライフスタイルを見つけてみませんか。(東京都から移住)





# 南さつま市

人口32,441人・面積283.59km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

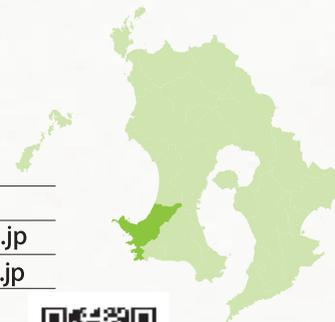
## 相談窓口

総合政策課 まちづくり推進係

☎0993-76-1507

✉e\_machi@city.minamisatsuma.lg.jp

🌐http://www.city.minamisatsuma.lg.jp



【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで70分  
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市街地から車で60分、路線バスで85分

## 自然豊かに、心豊かに、温もりに満ちたまち



本市は、薩摩半島の南西部に位置し、北は鹿児島市・日置市、東は枕崎市・南九州市に隣接し、南側及び西側は東シナ海に面した温暖多雨な土地です。海岸線の北西部は砂丘地帯、また、南西部は変化に富んだリアス式海岸が続き、国の名勝・坊津や坊野間県立自然公園などの景勝地となっています。温暖な気候と豊かな自然が生んだ美味しい食べ物と最高の景色が楽しめます。

### このマチのアピールポイント!

## 安心・安全な住みよいまちで、健康元気都市!

### アドバイス

南さつま市では、「住みたい 働きたい 訪れたい 南さつま」を目指してお年寄りから子ども達までいきいきと暮らせる安心・安全なまちづくりを進めています。「住まい」「仕事」「結婚・子育て」などに関する様々な支援制度を用意してあなたの移住・定住を全力で応援します!公共交通機関がバスしかないため、バスの運行時刻以外に移動される際には、自家用車が必須となります。また、移住をし、定住するためには、地域の行事への参加など、地域の方々のお付き合いが重要となります。



吹上浜砂の祭典マスコットキャラクター サンディーくん

### DATA

#### 教育機関数

小学校:11、中学校:4、義務教育学校:1、高校:3

#### 医療機関数

病院:7、一般診療所:35、歯科診療所:14

#### 主な公共施設

南さつま海道八景、砂丘の杜きんぼう、焼酎づくり伝承展示館「杜氏の里 笠沙」、万世特攻平和祈念館、坊津歴史資料センター「輝津館」、県立吹上浜海浜公園

#### 主な産業

医療・福祉、卸売・小売業、製造業

#### 主な特産品

加世田かぼちゃ、砂丘らっきょう、きんかん、双剣鮭、タカエビ

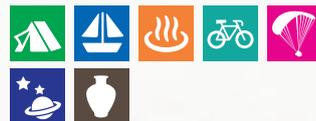
#### 主なイベント

- ・吹上浜砂の祭典(5月)
- ・ツールロード・南さつま(5月)
- ・南さつまフェスタ(9月)
- ・南さつま海道 鑑真の道歩き(2月)
- ・デュアスロンin南さつま(3月)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

0歳児から高校生までの医療費(自己負担分)、給食費を無償にしているほか、保育園・幼稚園の数も充実し、学童保育など、様々な子育て支援サービスを提供しています。

### 買物環境

中心市街地には大型店舗や小規模店舗が多数あり、日常的な買い物には困りません。近隣地域は、小規模経営の店舗がほとんどで、自家用車の利用が必要です。

### 医療環境

病院、一般・歯科診療所・小児科を含め各診療科があり、急性期から在宅等療養までの体制や、二次三次救急医療施設への短時間救急搬送も整備されています。

### 交通環境

主な交通手段は車となりますが、市内・市外への移動には、コミュニティバス(一部地域は予約型タクシー)や路線バスをご利用いただけます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

- ・高校生までの医療費 無償
- ・小中学校等の給食費 無料
- ・0~2歳児の保育料軽減
- ・誕生祝金の支給
- ・不妊治療費の助成
- ・子育て支援センターの設置
- ・ファミリーサポートセンターの設置

### 住宅関係支援

市内に移住し、新たに住宅を取得した方に補助金を交付します。

### 就業支援

農業・漁業を始められる方への助成や、機材を整備するための補助などを行います。

## 移住者の声

休日は家族で公園やキャンプに行くことが多く、自然に囲まれていることに感謝しています。また、南さつま市は、高校生までの医療費や給食費が無償などの子育て世代への支援や、家を作る際の補助金など、様々な支援があり助かっています。(東京都からUターン)





# 南九州市

人口 33,068人・面積 357.91km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

相談窓口

企画課

☎ 0993-83-2511

✉ [ijyu@city.minamikyushu.lg.jp](mailto:ijyu@city.minamikyushu.lg.jp)🌐 <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で1時間5分(川辺IC)、1時間10分(知覧IC)、1時間30分(穎娃IC)  
 【自動車でのアクセス】 JR鹿児島中央駅から45分(南薩縦貫道経由)



## 目の前に広がる風景は最高のおもてなし南九州市



薩摩半島の南部に位置する南九州市は、南には広大な東シナ海を望み、東は指宿市、西は枕崎市・南さつま市に接し、南薩地域の地理的中心に位置しています。南の海岸線は美しい景観が続き、中部には基幹産業である農業を支える広大な畑地が広がります。北から南東に連なる山々は豊富な水をもち、市内を流れるいくつもの河川は、さまざまな形で潤いと安らぎを与えてくれます。

### 👍このマチのアピールポイント!

## 南九州市は、一年中「色」鮮やかなところですよ!

みな、みりょく!



南九州市

#みなみりょく インスタで検索を!

アドバイス

春は新茶の鮮やかな「緑」、夏は光り輝くひまわりの「黄」。  
 秋は実り豊かなさつまいもの「紫」、冬は美しい大根のカーテン「白」。  
 南九州市は、一年中「色」鮮やかなところですよ!  
 自家用車は必須。市内のおよそ250の自治会では、各自治会が活発な活動を行っており、充実した毎日をご過ごすことができます。その反面、のんびり暮らすために移住したものの、場所によっては結構忙しいこともあります。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:17、中学校:3、高校:3

#### 医療機関数

病院・一般診療所:23、歯科診療所:17

#### 主な公共施設

えい中央温泉、  
 知覧特攻平和会館、知覧テニスの森公園、  
 番所鼻自然公園、岩屋公園キャンプ場、  
 清水岩屋公園

#### 主な産業

農業、観光、畜産業

#### 主な特産品

知覧茶、さつまいも、和牛、芋焼酎、鳥刺、川辺仏壇

#### 主なイベント

・知覧ねぶた祭(7月第3土曜日)  
 ・えいのゴッソイまつり(8月第4日曜日)  
 ・川辺二日市(2月第1土曜日・日曜日)

インターネット接続環境  
光回線、ADSL

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

お子様の中学校卒業までの医療費が無料。小・中学生の給食費の一部を助成しているほか、保育園・幼稚園の数も充実し、学童保育など、様々な子育て支援サービスを提供しています。

買物環境

生鮮食品や日用品は、市内3地域の商店街などを利用しています。道の駅「川辺やすらぎの郷」では、朝採れ新鮮野菜や清らかな水で作られた豆腐が人気です。

医療環境

病院、一般・歯科診療所はありますが、産科がなく、近隣市に頼る状況にあります。日頃の健康管理は、市内3カ所の保健センターで、各種検診や健康指導を受けることができます。

交通環境

主な交通手段は車になりますが、市内全域を100円で運行する「ひまわりバス」を利用すると便利です。

## 移住者に対する主な受入対策

### 転入者への家賃補助

民間の賃貸住宅に転入した子育て世帯に対し、最長3年間、月額20,000円の家賃補助を行っています。(交付要件あり)

### 住宅関係支援

住宅を新築(中古住宅購入)、またはリフォームをされる方に補助金を支給しています。

### 就業支援

農業を始められる方への研修制度、助成制度などのサポート体制が充実しています。

### お試し居住

国の伝統的建造物群保存地区である「知覧武家屋敷庭園」でのお試し居住事業。1泊1,000円(最長15日)で地域の暮らしが体験できます。

## 移住者の声

気候が温暖で、開聞岳を眺めることのできる海岸に近い最高の場所に移住が叶いました。移住を成功させるポイントは、自分が納得できる場所を探し、分からないことは役所の担当の方に質問するなど、納得のいく生活ができるようにすること、あまり大きな期待をしすぎないことです。(神奈川県から移住)





# 阿久根市

人口19,135人・面積134.29km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

企画調整課 企画調整係

☎ 0996-73-1214

✉ kikaku@city.akune.kagoshima.jp

🌐 <http://www.city.akune.kagoshima.jp>

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約2時間

【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～肥薩おれんじ鉄道 阿久根駅(約1時間10分)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から1時間30分(高速道路利用 鹿児島IC～薩摩川内水引IC)

## 「自然と人が共生するまちあくね」



阿久根市は、南北約40kmに及ぶ美しい東シナ海の海岸線と、奇岩・奇礁の間に沈む夕日に思わず立ち止まるほど、風光明媚で自然の魅力に満ちたまちです。沿岸を洗う黒潮から新鮮な魚介類の恵みを受け、温暖な気候からは四季折々に様々な農産物が生産され、食のイベント「うに丼祭り」や「伊勢えび祭り」には毎年多くの方が訪れるなど、全国に食のまちとして発信しています。

### このマチのアピールポイント!

気候も暖かく、寒暖の差が小さいので住みやすいまちです。豊富な自然に囲まれ、子育てしやすい環境が魅力です。

#### アドバイス

小さなまちですが、新鮮な魚や肉、野菜を一年中味わうことができ、「食」の魅力にあふれています!また、東シナ海と市全体を一望できる高台に位置するレジャーパークでは、子どもたちが思いっきり走り回れる空間で、大人も自分のペースで楽しみながら、健康づくりができます。

阿久根市観光PRキャラクター  
“阿っくん”

### DATA

#### 教育機関数

小学校:9、中学校:3、高校:1

#### 医療機関数

病院:3、診療所:13、歯科診療所:7

#### 主な公共施設

阿久根市立図書館・郷土資料館、  
阿久根市総合運動公園  
市民交流センター(風テラスあくね)

#### 主な産業

農業、漁業、畜産業

#### 主な特産品

阿久根文旦、たかえび、華アジ  
高校生の作る豚味噌類、文旦漬(菓子)

#### 主なイベント

・番所丘公園グリーンフェス(5月GW)  
・みどこい夏まつり(7月下旬)  
・ボンタンロードレース大会(12月第2日曜)  
・産業祭(12月第3土・日曜)

#### インターネット接続環境

光回線(全域)、ADSL(ほぼ網羅)

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

保育料を国の基準額の約半額に設定しているほか、高校生(18歳)までの者の医療費の全額助成や出産祝いの商品券支給など、子育てしやすい環境を推進しています。

#### 買物環境

24時間営業の大型スーパーのほか、店舗数は少ないですが商店街や小規模スーパーもあるので日常的な買い物には困りません。

#### 医療環境

総合病院や多くの介護・福祉施設はありますが、産科を受診できる医療機関がないため、近隣市の医療機関を利用する場合があります。

#### 交通環境

主な交通手段は車となりますが、市内・市外への移動には、鉄道・路線バスや予約型タクシー(利用地域や利用年齢に一部制限があります)をご利用いただけます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

市内の空き家を居住用又は店舗・事務所に改修する方に対して、改修費の補助制度があります。

### 子育て支援

- ・本市に転入する高校生以下の子又は妊娠している方がいる世帯に対し、引越し等にかかる費用の支援として、10万円(現金)と、対象児一人につき、2万円(商品券)を加算して支給します。
- ・出生児一人ひとりに子育てコンシェルジュ(保健師)がつき、ささいな困りごとに対して、丁寧に対応します。
- ・出生児一人につき、10万円分の商品券を支給します。

## 移住者の声

市の中心地から車で5分で海を見に行くことができます。豊かな自然に囲まれながら、伸び伸びとした子育てができ、困ったことがあれば、近所の方が助けてくれる優しい人にあふれたまちです。移動には車が必須ですが、24時間営業の大型スーパーがあるので、急な買い物にも重宝しています。





# 出水市

人口 52,069人・面積 329.98km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

商工観光課 交流推進係

☎ 0996-63-2111

✉ sangyo\_c@city.izumi.kagoshima.jp

🌐 <http://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/>

- 【空港からのアクセス】** 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間20分  
**【鉄道によるアクセス】** JR鹿児島中央駅～出水駅(最速23分)、JR博多駅～出水駅(最速31分)  
**【自動車でのアクセス】** 鹿児島市内から1時間30分(国道328号利用)、南九州自動車道水俣ICから30分(国道3号を鹿児島方面へ)、九州自動車道栗野ICから1時間(国道268号、447号伊佐市経由)

## ほっとできるまち出水市



鹿児島県の北西部に位置する出水市。温暖な気候で、温泉や四季折々の豊かな自然に恵まれています。商業施設が豊富で日常の買い物には不自由しません。九州新幹線の停車駅や南九州西回り自動車道のインターチェンジもあり、都市部へのアクセスがしやすいという点も魅力の一つです。

### このまちのアピールポイント!

## 魅力がいっぱい最高の移住と交流のまち 出水市

### アドバイス

出水といえば「ツル」「武家屋敷」というイメージが強いかと思いますが、実際に住んで感じる魅力は「暮らしやすさ」です。生活に必要なものは何でも揃っているし、一年を通じて地産の美味しい食材がたくさんあり、美味しいご飯屋さんもいっぱい!都心と違いゆとりがあって、地域の方々が温かく家族のように迎え入れてくれました。遊びに来たのがきっかけで移住を決めたので、是非一度遊びに来てくださいね!出水のおすすめ、ご紹介します!



地域おこし協力隊

### DATA

#### 教育機関数

幼稚園:8、保育園:11、認定こども園:7、地域型保育所:5、小学校:13、中学校:6、義務教育学校:1、高校:5、養護学校:1

#### 医療機関数

病院:5、医院・診療所:34、歯科:24

#### 主な公共施設

総合体育館、野球場、陸上競技場、多目的広場、文化会館、音楽ホール、図書館、青年の家、市民プール

#### 主な産業

農業、畜産業、製造業、医療・福祉

#### 主な特産品

みかん、いちご、たけのこ、ソラマメ、お茶、のり、焼酎

#### 主なイベント

・高尾野中の市「そば市」(春分の日及び翌日)  
 ・いづみマチ・テラス(11月上旬)  
 ・西日本オールドカーフェスティバル(11月3日)

インターネット接続環境  
 光回線(全域で利用可能)

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しているほか、補助金制度あり。子育てサポート事業も積極的に進めています。

### 買物環境

市内全域にスーパーや小規模店舗が多数あり、日常的な買い物には困りません。また、野菜や柑橘類などの生鮮品は、生産者直営の販売所で購入することができます。

### 医療環境

市内には、総合医療センターをはじめ、多くの医療機関や介護・福祉施設があり、充実した医療・介護・福祉サービスを利用することができます。

### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、九州新幹線停車駅のJR出水駅があり、鹿児島中央駅まで最速23分、博多駅まで最速1時間11分という立地です。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

市外から転入して定住を目的とした住宅を取得された方に、3年間最大100万円の補助金を交付します。

### 通勤支援

市外から転入され、市外の事業所に公共交通機関で通勤される方に定期代の一部を補助します。(最大3年間)

### 生活支援

いきいき自治会(65歳以上人口が5割以上の、かつ30世帯以上の自治会)に市外から転入される方などに補助金を交付します。

## 民家さんの声

出水市では農家民泊の受け入れが盛んに行われています。現在は、海外や関西・関東からの中・高校修学旅行生の農家民泊体験受け入れを行っており、それが生きがいのにもなっています。広々とした平野が広がる出水は人も穏やかで、人付き合いに温かみを感じます。



出水市マスコットキャラクター つるのしん



# 薩摩川内市

人口92,800人・面積682.92km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)**相談窓口**

企画政策課内定住支援センター

☎0120-420-200(平日、昼間のみ)

☎0996-23-5111

✉teiju@city.satsumasendai.lg.jp

🌐http://www.city.satsumasendai.lg.jp



【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約1時間

【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～川内駅(新幹線 最速約11分)、JR博多駅～川内駅(新幹線 最速約1時間12分)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約45分(高速道路利用 鹿児島IC～薩摩川内都IC)

## 「街」「里」「島」多様な暮らしができるまち!!



鹿児島県の北西部に位置する薩摩川内市は、市内を流れる一級河川「川内川」、ラムサール条約に登録されている「蘭牟田池」、地形の変化の美しい「甌島」など、多種多様な自然環境を有しています。また、西郷隆盛も利用したと伝えられる高城温泉をはじめ、各地域の温泉も今なお、昔ながらの風合いを残しており、ゆったりとした時間と情緒を楽しむことができる土地です。

### 👍このまちのアピールポイント!

## 新幹線で大都市へのアクセスもバツグン!!

あなたに合った生活がきっと見つかる。

アドバイス

九州新幹線の停車駅川内駅を中心に、インフラが整い住居空間が広がる「街」。歴史ある温泉、みどり豊かな田園風景広がる「里」。豊富な海の幸が楽しめる、ダイナミックな自然あふれる「島」。県内一の面積を誇る薩摩川内市には、多様なライフスタイルがあります。まずは相談をしてみませんか?



薩摩川内市観光物産キャラクター「西郷つん」

### II DATA II

**教育機関数**

小学校:26、中学校:11、義務教育学校:1、高校:4、専門学校:2、大学:1、大学院:1

**医療機関数**

病院:11、診療所:103、歯科診療所:39

**主な公共施設**

薩摩川内市総合運動公園、国際交流センター、せんだい宇宙館、川内駅コンベンションセンター(SSプラザせんだい)、川内歴史資料館

**主な産業**

製造業、農業、漁業、畜産業

**主な特産品**

うなぎ、らつきょう、きびなご、ちりめんじゃこ、きんかん

**主なイベント**・川内川花火大会(8月)  
・川内大綱引(9月)  
・薩摩川内はんやまつり(11月)  
・甌島のトシドン(年末行事、国指定重要無形民俗文化財)**インターネット接続環境**

光回線、ADSL、ISDN

**おすすめライフスタイル**

## 暮らしの情報

子育て環境

保育園・幼稚園の数が充実し、さまざまな子育てで支援サービスを提供するほか、0歳から高校卒業までの子ども医療費の自己負担分を全額助成しています。

買物環境

市街地は、国道3号を中心にショッピングセンター、各種店舗、飲食店などが充実しており、近隣市にはショッピングモールもあり、鹿児島市内への買い物も便利です。

医療環境

市内の医療施設数は、合計153施設(病院:11・診療所:103・歯科診療所:39)で、夜間・休日に時間外診療を行っている病院もあります。また、島嶼地域にも公営診療所を設置しています。

交通環境

主な交通手段は車ですが、市内全域で路線バスやコミュニティバスを利用することができます。また、鹿児島市内へは、JR新幹線、シャトルバスが利用できます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 移住定住関係支援

本市に転入し、定住のための住宅を市内に新築・購入し、5年以上定住する方に補助します。

本市に転入し、定住のための住宅をリフォームし、5年以上定住する方に補助します。

本市に居住し、市内の中小企業に就職した若者に対して、奨学金の返還支援を行っています。

### 新幹線通勤定期購入補助金

本市から市外の事業所に新幹線通勤をされる方に、一定期間、距離に応じた補助を行っています。

## 移住者の声

テクノロジーと自然が共存し、甌島や高城温泉など魅力溢れる薩摩川内市で、どんな暮らしを望んでいますか。移住は相性より計画性です。人生の分岐点になる大事な事だから、移住前に地域の方と農作業をして、その日は飲み明かすくらいの下準備が必要です。この町の一番の魅力は、あなたの本気に、市の方々が厳しくも暖かな思いで力になってくれる所です。(兵庫県から移住)





# さつま町

人口19,628人・面積303.90km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約40分

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から車で約1時間、九州新幹線最寄り駅まで JR出水駅(40分)、JR川内駅(30分)

## 相談窓口

ふるさと振興課

☎ 0996-53-1111

✉ fu-teijyuu@satsuma-net.jp

🌐 <http://www.satsuma-net.jp>

## ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町



ホタルの乱舞を鑑賞できる「ほたる舟」

鹿児島県の北西部に位置するさつま町は、周囲を標高1,067mの霊峰「紫尾山」をはじめとする山々に囲まれており、初夏にはあちらこちらでホタルが乱舞する1級河川「川内川」が貫流し、良泉豊かな温泉が楽しめます。日本一早く出荷する「超早掘り筍」や「薩摩西郷梅」、マンゴーなどの生産を中心とする農業をはじめ、自動車用点火プラグの生産量世界一を誇る工場を中心に、製造業も盛んなまちです。

## このまちのアピールポイント！

自然が育む新鮮な食と気軽に利用できる温泉に癒やされながら生活してみませんか？

さつま町イメージキャラクター  
さつまるちゃん

## アドバイス

のびのびとした場所での生活を望む方や、温泉やゴルフ、アウトドアなど余暇を楽しむスポットも充実しております。交通アクセスは良いですが、自家用車が必要です。

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

## 子育て環境

保育園や幼稚園は、待機児童がゼロとなっています。学童保育の実施や高校卒業までの子ども医療費の無料化など子育てに適しています。

## 買物環境

町内にはショッピングセンター、スーパー、コンビニ、ホームセンターのほか、飲食店などが並ぶ商店街、地元で採れた野菜が購入できる直売所も多数あります。

## 医療環境

医師会の運営する総合病院のほか、眼科、耳鼻科、歯科も多数開設されています。(産婦人科は車で約30分の隣市の医療機関を利用)

## 交通環境

主な交通手段は、車となります。国道3線が町内で交差しているため、空港まで40分、鹿児島市まで1時間と県内主要地域等へのアクセスに優れています。

## 移住者に対する主な受入対策

## 住宅関係支援

町営住宅や県営住宅のほか、町の空き家バンクで一戸建の賃貸物件・売買物件の情報提供を行っています。

住宅の新築・購入に対して支援しています。また、若者に対する転入後の家賃補助で新生活を応援しています。

## 移住体験

・移住体験ツアーを年2回実施予定。  
・自炊型の移住体験ハウスが2戸あり、日常生活を送れる備品も完備。1泊2,000円、延泊が安くなります。

## 移住者の声

子どもたちが元気に挨拶をしてくれる様子を見て「さつま町ならいい子に育つぞ」と直感しました。子育て支援に関する制度も充実していますし、自然豊かな環境にさまざまな可能性を感じています。(広島県から移住)





# 長島町

人口9,908人・面積116.19km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

地方創生課

☎ 0996-86-1101

✉ chisei@town.nagashima.lg.jp

🌐 <http://www.town.nagashima.lg.jp>

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約2時間

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約2時間30分、高速道路利用の場合約2時間(鹿児島IC～薩摩川内水引IC)

## ゆめと活力がある福祉の充実したまちづくり



長島町は鹿児島県の最北端の町として薩摩半島の北西部に位置し、四方を東シナ海、八代海、長島海峡等の海に囲まれ、島の一角は雲仙天草国立公園に指定されるなど、自然に恵まれた地域です。町内には、長島本島、伊唐島、諸浦島、獅子島ほか大小23の島々が点在しています。また、特産品であるじゃがいもを中心とした農業と、日本一のブリ生産量を誇る漁業の盛んな町です。

### 👍 このマチのアピールポイント!

陽光きらめく青い海原と広大に広がる段々畑、遠くには天草の島々が望める風光明媚な長島です。

夢追い長島花フェスタキャラクター  
はなちゃん

#### アドバイス

ブリや赤土じゃがいもなど美味しい特産品も多くあります。公共交通機関が少ないので自家用車は必要です。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:7、中学校:5

#### 医療機関数

診療所:5、歯科診療所:2  
※町立診療所あります。

#### 主な公共施設

文化ホール、海洋センター、  
総合町民体育館、歴史民俗資料館、  
日本マンダリンセンター、道の駅

#### 主な産業

農業(じゃがいも、かんきつ類)、漁業(ブリ養殖)

#### 主な特産品

赤土じゃがいも、養殖ブリ「獅王」、  
本格焼酎「島美人」

#### 主なイベント

- ・御八日踊り(8月8日)
- ・ながしま造形美術展(10月中旬~11月中旬) 隔年開催
- ・おさかな祭り(11月下旬)
- ・夢追い長島花フェスタ(3月下旬~5月上旬)

#### インターネット接続環境

ADSL(一部)、ISDN、光回線(一部)

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

子育て支援として、0歳から高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しています。高校は近隣市町へ通うこととなります。

#### 買物環境

町内の商店で買い物はできますが、小規模経営の店舗がほとんどで、自家用車で近隣市町のショッピングセンター等を利用する場合があります。

#### 医療環境

入院できる施設が町立診療所1施設しかないため、近隣市の医療機関を利用する場合があります。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、基幹道は路線バスが運行しており、その他の地域にはコミュニティバスや乗合タクシーが運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町が空き家情報の提供を行います。(空き家バンク)

町内の空き家改修などにかかる経費に対して補助金を交付します。



夕陽が美しい「長崎鼻灯台公園」です。灯台の下の岩場では、磯釣りを楽しむことができます。



鹿児島県最北端の島「獅子島」にある黒崎展望所からの眺めです。島は雲仙天草国立公園に指定され、化石の島としても有名です。



# 霧島市

人口125,028人・面積603.18km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

企画部地域政策課  
中山間地域活性化グループ

☎0995-45-5111 ✉t-seisaku@city-kirishima.jp

🌐<https://www.city-kirishima.jp/hisyokouhou/shise/jijetu/index.html>**【空港からのアクセス】** 鹿児島空港立地市、市内各所から30分圏内(鹿児島空港まで大阪から約1時間10分、東京から約1時間40分)  
**【自動車でのアクセス】** 霧島市内から40分(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～霧島北IC)

## ちょっと贅沢な田舎暮らしを味わえます



霧島市は、国際空港や高速道、鉄道などの交通の利便性に優れ、北部には霧島山、南部には錦江湾・桜島の美しい眺望が広がるなど、多彩で豊かな自然に恵まれたまちです。また、歴史や文化、様々な泉質や豊富な湧出量を誇る温泉などの魅力ある地域資源に加え、黒牛・黒豚・芋焼酎・茶などの特産品にも恵まれており、年間を通じ多くの観光客が訪れます。世界的な企業も数多く立地し、農業・観光・商工業が調和したまちです。

### このまちのアピールポイント!

## おじやんせ!!(いらっしやい)霧島 飛行機をおりたら、そこは霧島市!!

#### アドバース

最短で東京から100分、大阪からは70分。都会から遠いようで近い。  
日本初の国立公園である霧島山は、平成22年9月に日本ジオパークに認定されました。雄大な自然、歴史と伝統、豊富な温泉。  
ふれてみませんか!?「霧島の魅力」に…。

霧島温泉大使  
アピル隊長  
©PILOT INK&アピル隊長プロジェクト

### II DATA II

#### 教育機関数

小学校:35、中学校:14、高校:6、  
高専:1、短大:1、大学:1

#### 医療機関数

病院:15、診療所:99、歯科診療所:59  
※うち救急病院は6施設

#### 主な公共施設

総合体育館、野球場、陸上競技場、  
文化会館、市民プール(温水プール)、  
音楽ホール、歴史資料館、図書館、  
児童公園、温泉センター、こども館

#### 主な産業

卸売業、小売業、宿泊業、飲食業、  
建設業、医療・福祉、製造業

#### 主な特産品

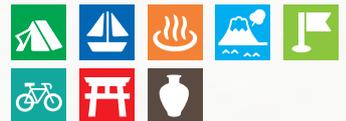
関平鉱泉水、黒牛、黒豚、霧島茶、  
福山黒酢、ブルーベリー加工品

#### 主なイベント

- ・初午祭(2~3月頃)
- ・龍馬ハネムーンウォークin霧島(3月中旬)
- ・霧島国際音楽祭(7月下旬から8月上旬)
- ・天孫降臨霧島祭(8月頃)

インターネット接続環境  
光回線(市内全域)

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

保育所、小・中学校、高校、大学すべてを市内に有しており、さまざまな子育て支援サービスを提供しています。

#### 買物環境

中心市街地には、デパートや大型ショッピングモールがあり市内各所から車で30~40分圏内。周辺部は、商店や産直の物産館などがあり日常生活には困りません。

#### 医療環境

市内には、内科、外科、産科など多くの医療機関や介護・福祉施設があり、医療や介護の環境が整っています。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、市内の主要箇所へは、鉄道や路線バス、コミュニティバスなどでアクセス可能です。

## 移住者向けの主な支援制度

### 住宅関係支援

市に転入、または市街地から中山間地域へ転居し、それぞれの要件(新築・中古住宅購入・増改築・賃貸住宅入居など)を満たす場合、最大50万円の補助が受けられます。また、子育て世帯には、一律30万円の加算金もあります。

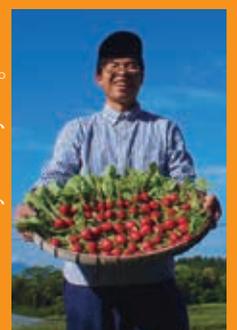
市が空き家情報の提供を行います。(空き家バンク)

### 移住体験

霧島市の魅力を知っていただくための移住体験ツアー(農業体験等)を実施しています。

## 移住者の声

『温泉、国立公園、国宝』のまち、霧島市。山も海も農村も市街地も、そして、空の玄関口の鹿児島空港もあるからこそ、移住先の生活で大切にしたいことを見つけられます。風光明媚な霧島山や錦江湾は四季折々の美しい眺望が望め、温泉では、日替わりで様々な泉質が楽しめます!  
私も地元民として、皆様方の地方移住のお手伝いをします!  
(神奈川県からUターン)





# 伊佐市

人口25,083人・面積392.56km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で50分、空港連絡バスで1時間15分

【自動車でのアクセス】 JR新幹線新水俣駅から40分、鹿児島市内から1時間30分

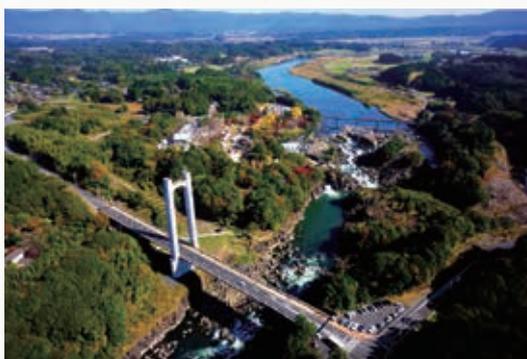
## 相談窓口

## 地域振興課

☎ 0995-29-4113 ✉ commu@city.isa.lg.jp

🌐 <https://www.city.isa.kagoshima.jp/teiju/>

## 住みよさいちばん。



伊佐市は鹿児島県本土の最北端に位置し、熊本県水俣市、人吉市、宮崎県えびの市に接する県境のまちです。市の東南側には金鉱石の鉱脈が広がっており、日本の金産出量の大半をここ菱刈鉱山が占めています。伊佐の焼酎は全国的に人気で「焼酎のふるさと」とも呼ばれ、また、こだわりの黒豚や、食味コンクール日本一になった伊佐米をはじめ、美味しい魅力いっぱいです。

## このまちのアピールポイント！

## 伊佐市はワイルドな自然を楽しめる子育てにやさしいまちです。

## アドバイス

熊本、宮崎、鹿児島県内へのアクセスもよく、自然と歴史と美味しいものに囲まれた魅力あふれるまちです。

公共交通機関はバスのみですが、自家用車をお持ちであれば熊本、宮崎、鹿児島県内を回るのにとっても適した立地です。

伊佐市公認キャラクター  
イーサキング

## DATA

## 教育機関数

小学校:14、中学校:3、高校:3

## 医療機関数

病院:6、診療所:24、歯科診療所:8

## 主な公共施設

伊佐市大口地区体育施設、伊佐市営プール、伊佐市菱刈地区体育施設、菱刈パークゴルフ場

## 主な産業

農業、畜産業、林業、商工業

## 主な特産品

伊佐米、芋焼酎、黒豚、豚味噌、金山ねぎ、焼酎を使った菓子

## 主なイベント

- ・忠元公園桜まつり(3月下旬)
- ・いさドラゴンカップ(5月連休中)
- ・伊佐市花火大会(8月上旬)
- ・曾木の滝公園もみじ祭り(11月下旬)

## インターネット接続環境

光回線対応(一部ADSL)

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

## 子育て環境

予防接種の全額助成や児童発達支援、子育て全般に関する相談への対応など充実した支援体制でサポートします。保育料の無料化の拡充制度があります。

## 医療環境

中核病院である県立北薩病院は小児科医3名が常駐し、在宅当番医・輪番制で休日・夜間の体制が確保され、救急搬送のためドクターヘリのヘリポートを有しています。

## 買物環境

スーパーやホームセンター、電気店など生鮮食品から日用雑貨・家電まで買い物ができます。地元商店街には肉・魚・菓子・酒・衣料品などの専門店があります。

## 交通環境

主な交通手段は自家用車です。市内の移動には、バスのほかに「のりあいタクシー」があり、高齢者にはタクシー料金の助成があります。

## 移住者に対する主な受入対策

## 移住体験

市内への移住を考える方が、実際に伊佐での暮らしを体験するための住宅があります。(貸付料:3泊4日9,000円〜最長1ヵ月)

## 子育て支援

子育て相談や早期発達支援など、未就園児の親子が気軽に集える場の提供として親子教室を実施しています。国の幼児教育・保育無償化に加えて、第3子以降の対象や副食費の免除の範囲を拡大しています。

## 移住・住み替え促進事業

「移住者、若者世帯、子育て世帯」が行う新築や空き家を増改築して住み替える際にかかる費用の一部を補助します。(最大80万円)

## 移住者の声

10代から憧れていた田舎暮らしが、ついに実現。ポイントは伊佐の「人間の良さ」。カワセミのいる河原でポニーとの散歩を楽しみ、地元食材の安さと旨さを堪能しています。天然酵母のパンを手作りの土窯で焼いたり、趣味を楽しむ日々。まさに、大人のワンダーランドですね。(東京都から移住)





# 始良市

人口77,740人・面積231.25km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約20分

【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～帖佐駅(約25分)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約20分

## 相談窓口

企画部 地域政策課 地域政策係

☎ 0995-66-3111

✉ seisaku@city.aira.lg.jp

🌐 <http://www.city.aira.lg.jp>

## 県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまち



鉄道、高速道路などの交通の便がよく、空港、鹿児島中央駅へのアクセスも容易。早掘り筍やメアサ杉の産地となる山々、国立公園でもある海・干潟などの自然に囲まれ、龍門司焼窯元などの伝統文化、国指定特別天然記念物の大クスや島津義弘公ゆかりの地などの多彩な文化財スポットがあります。また、米作りや有機野菜栽培、焼酎作りなどの食文化、盛んなNPO活動なども特色です。

### このまちのアピールポイント!

始良市は、鹿児島県本土の中央にあり、県内各地へアクセスしやすく、住みやすいです。

#### アドバイス

快適に住みよいまちづくりのために「自治会」への加入をお願いします。自治会では、地域の美化活動、自主防災活動、親睦を深めるお祭りや運動会、ごみステーションや防犯灯の管理等の活動を行っています。



始良市イメージキャラクター くすみん

### II DATA II

#### 教育機関数

幼稚園:6、小学校:17、中学校:5、高校:4、特別支援学校:1、専修:2

#### 医療機関数

病院:11、診療所:75、歯科診療所:37

#### 主な公共施設

総合運動公園、始良体育センター、陶夢ランド、加治木体育館、おおくすアリーナ、フットボールセンター、スターランドAIRA(天文台)、市立図書館

#### 主な産業

農業

#### 主な特産品

芋焼酎、早掘り筍、龍門司焼、加治木まんじゅう、帖佐人形、和紙、蒲生紅茶

#### 主なイベント

- ・加治木くも合戦(6月)
- ・太鼓踊り(加治木・蒲生)(8月)
- ・帖佐八幡浜下り(11月)
- ・帖佐十九日馬踊り(3月)

#### インターネット接続環境

光回線(一部)、ADSL(市全域:交換局レベル)、ISDN(市全域)、CATV(一部)

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

0歳から小学校修了までの医療費の自己負担額を全額助成しています(中学生に対する医療費助成もあります)。また、子育てや妊娠中の情報共有ができる公共施設があり、多くの方が利用しています。

#### 買物環境

国道10号線を中心とした、飲食店や各種店舗に加え、大型商業施設もあり、買い物環境は大変充実しています。

#### 医療環境

多くの医療機関や介護・福祉施設があり、充実した医療環境が整っています。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、コミュニティバスや民間のバスを利用することができます。空港が近くにあり、近隣市町へは、バスや鉄道をご利用いただけます。

## 移住者に対する主な受入対策

#### 住宅関係支援

市のホームページなどで空き家情報の提供を行います。(空き家バンク)

#### 子育て支援

小学生及び住民税非課税世帯の中学生の医療費の自己負担額を全額助成します。住民税課税世帯の中学生については、1か月分の自己負担額の合計費から2,000円を差し引いた額を助成します。

#### 就業支援

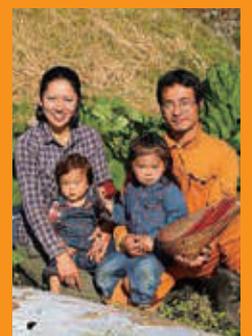
新しく農業に従事する方(新規参入者・新規後継者)に対する奨励金制度があります。

#### 移住支援

市内の中山間地区に住宅取得をされた方への補助金制度があります。住宅増改築補助金・子ども補助金・引越費用補助金の加算補助金もあります。(ふるさと移住定住促進事業)

## 移住者の声

地域の温かさや風土に魅力を感じ、また、自然の中で暮らしながら、のびのびと子育てをしたいという思いで始良市へ移住しました。農業をしながら家族みんなで楽しく充実した毎日を送っています。



## 湧水町

人口8,743人・面積144.29km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約30分 【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～吉松駅(約1時間40分)  
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約40分(高速道路利用 鹿児島IC～栗野IC)

人と自然が織りなす芸術のまち  
 心豊かで伸びゆく美しいまち

相談窓口

商工観光PR課

☎0995-74-3111 ✉ijyuu@town.yusui.kagoshima.jp

🌐https://www.town.yusui.kagoshima.jp



## II DATA II

## 教育機関数

小学校:5、中学校:2

## 医療機関数

病院:1、医院:5、歯科医院:3

## 主な公共施設

吉松体育館、栗野体育館、  
 吉松都市公園グラウンド、  
 栗野岳レクリエーション、  
 いまいきセンターくりの郷、  
 くりの図書館

## 主な産業

農業、畜産業

## 主な特産品

かごしま湧水米、幸田の棚田米、  
 「丸池湧水」ミネラルウォーター

## 主なイベント

・名水丸池感謝の夕べ(9月上旬)  
 ・湧水町高原フェスタ(11月上旬)

## インターネット接続環境

光回線

## おすすめライフスタイル



鹿児島県の中央北部に位置する湧水町は、山麓には絶え間なく冷水が湧き出し、その中でも名水丸池湧水や竹中池湧水は透明度も高く、訪れる人を癒してくれます。九州縦貫自動車道栗野インターチェンジの設置で近隣の主要都市へのアクセスも良好になり、また、芸術家や芸術家のたまごたち(芸術大学の学生)の作品を町内主要箇所設置する、「芸術がある町」づくりにも取り組んでいます。

## 👍このマチのアピールポイント!

鹿児島 宮崎 熊本三県の県境に位置し、  
 ロケーションは最高です。

## アドバイス

南国鹿児島と言えども冬の寒さは半端ない!

昔ながらの田舎町で、地域のコミュニティーをすっごく大切にする風土が今も残っています。



湧水町マスコットキャラクター ゆうたん

## 暮らしの情報

## 子育て環境

保育所4・幼稚園1・小学校5・中学校2校があり、子育て支援として、中学校卒業までの医療費の自己負担分を助成しています。

## 買物環境

生鮮食料品や日用品雑貨等は町内のスーパー等を利用しています。その他の買い物は近隣市町のショッピングセンターを利用する場合があります。

## 医療環境

町内には、小児科・産科の専門医療機関がないため、近隣の医療機関を利用する場合があります。

## 交通環境

自家用車が主な交通手段となっています。高速道路は栗野ICが設置されており、鹿児島空港までは高速で15分となっております。

## 移住者に対する主な受入対策

## 起業支援

・町内での新規起業者のうち女性、若者(20歳以上39歳以下)、シニア(40歳以上)を対象に、起業のための施設整備に要する経費の補助制度があります。

## 子育て支援

・子ども(0歳～15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の保険診療による一部負担金を全額補助します。  
 ・2歳未満の乳幼児1人あたり月額2,000円分の「乳幼児紙おむつ購入券」を支給します。  
 ・高等学校へ就学している生徒の保護者に対して、通学及び寮費等に要する経費の一部を助成します。

## 就農支援

新しく農業に従事する方(新規就農者・親元就農者・定年帰農者)に対する補助制度等があります。

## 移住者の声

「田舎で子育てをしたい」と思い、有機農業を学び、環境の良さに魅力を感じて湧水町へ移住しました。有機農業と農家民宿、加工品の製造・販売、マルシェの運営等に取り組んでいます。移住で大切なのは自分が何をしたいのか明確なイメージを持つことだと思います。(東京都から移住)





# 鹿屋市

人口100,427人・面積448.15km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間25分

【自動車でのアクセス】 JR鹿児島中央駅から直行バスで約2時間  
鹿児島市内から約1時間30分(高速道路利用 鹿児島北IC~鹿屋串良JCT)

## 相談窓口

地域活力推進課(かのやし移住サポートセンター)

☎0994-45-6930 ✉chiiki@city.kanoya.lg.jp

🌐https://www.city.kanoya.lg.jp/iju/index.html



## ひとが元気!まちが元気!「未来につながる健康都市 かのやし」



鹿屋市は、錦江湾に面した美しい海岸線、壮大な高隈山系などの自然に恵まれ、鹿屋体育大学や県民健康プラザなどの健康・スポーツに関する機関・施設が集積しています。また、日本最大級の「かのやばら園」や吾平山上陵、輝北天球館などの多様な観光・文化資源を有し、基幹産業である第一次産業、中でも黒豚や黒毛和牛を中心とする畜産業は国内トップクラスの産出額になっています。

### このまちのアピールポイント!

「やってみたい仕事ができる・いつでも訪れやすい・子育てしやすい・未来につながる住みよい・ともに支えあい、いきいきと暮らせる」まちを目指しています!!

## アドバイス

都会にはない自然(海・山・川)があり、地どれの新鮮な食べ物を堪能しながら美味しい焼酎でだれやめ(晩酌)が進むよかところです。自然豊かでありながら、生活の利便性もあるのが売りの一つです。自家用車がないと行動範囲が限られるので車は必需品です。



かのやし移住サポートセンター

## DATA

## 教育機関数

保育所、認定こども園、幼稚園等:66  
小学校:23、中学校:12、  
高校:6、大学:1

## 医療機関数

病院・診療所:71(産婦人科:7、小児科:6  
を含む)、歯科:47、夜間急病センター:1

## 主な公共施設

かのやグラウンド・ゴルフ場、  
串良平和アリーナ、鹿屋市武道館、  
かのやばら園、輝北天球館、  
輝北うわば公園キャンプ場

## 主な産業

農林・漁業、卸売・小売業、  
製造業、医療・福祉

## 主な特産品

黒毛和牛、黒豚、地鶏、カンパチ、焼酎  
落花生、うなぎ、かのや紅はるか

## 主なイベント

・エアーメモリアルかのや(4月)  
・かのやばら祭り  
(春:4~6月頃、秋:10~11月頃)  
・かのや夏祭り(8月)  
・鹿屋市農業まつり(11月)  
・ツール・ド・おおすみecoサイクリング  
大会(11月)インターネット接続環境  
光回線、ADSL

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

## 子育て環境

妊娠、出産、育児を情報等でサポートする母子健康手帳アプリや子育て支援施設の設置、高校卒業までの医療費助成、保育所等の保育料無償化など、子育て環境の充実に取り組んでいます。

## 医療環境

市内には多くの医療施設があり、医療環境は整っています。また、夜間の内科・小児科の急病患者を治療するための「大隅広域夜間急病センター」を設置しています。

## 買物環境

市街地中心地域や国道220号バイパス沿線には、全国チェーンの飲食店や店舗、ショッピングセンターが立地するほか、各所に地元商店街やコンビニエンスストアもあります。

## 交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、路線バスや市内巡回バスも運行しています。また、鹿児島空港、鹿児島中央駅への直行バスもあります。

## 移住者に対する主な受入対策

## 住宅関係支援

市がホームページ上で空き家・空き店舗情報の提供を行います。(空き家等バンク制度)  
空き家バンクを利用して住宅を借りた場合に、改修費の補助を行います。

## 就農支援

農業や畜産業に関する研修制度や助成制度、職場紹介などの支援を行っています。

## 起業・創業支援

産業支援センターにて、専門員が起業・創業に関する相談の支援を行っています。(オンライン含む)

## その他支援

移住に関する支援や相談等のワンストップ窓口として、かのやし移住サポートセンターを設置しています。

## 移住者の声

移住先を探しながら鹿児島を訪れ、特に場所も決まらないまま帰ろうとしていた時!!とうとう見つけてしまったのが、鹿屋でした。  
広い空と広大な景色、街も含めてちょうど良いバランスの鹿屋に見事に魅せられてしまいました。関わる全ての方が気遣いが素晴らしい良い方ばかりで、尚且つ、子供達のきちんとした“あいざつ”にも感心させられました。私達夫婦が魅せられた鹿屋は、広々とした景色と広い空、のんびりとした空気が素晴らしいだけでなく、子供達を含めた温かい人間性に安心する事が出来る住みやすい鹿屋。そして、お肉がとても美味しい鹿屋でした。鹿屋に移住を決めて良かった!!(東京都からの移住)





# 垂水市

人口13,179人・面積162.12km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で1時間15分

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約35分(鴨池垂水フェリー利用 鴨池港～垂水港)

## 相談窓口

企画政策課 地域振興係

☎ 0994-32-1143 ✉ t\_chiikishinkou@po.city.tarumizu.kagoshima.jp

🌐 <http://www.city.tarumizu.lg.jp>

## DATA

## 教育機関数

小学校: 7、中学校: 1、高校: 1

## 医療機関数

医科: 7、歯科: 6

## 主な公共施設

垂水市子育て支援センター、たるみずスポーツランド、垂水市体育館、垂水市立図書館、垂水市文化会館、垂水市市民館、キララドームたるみず

## 主な産業

漁業、農業

## 主な特産品

焼酎、飲む温泉水、養殖カンパチ「海の桜勘」、養殖ブリ

## 主なイベント

- ・女男河原(毎年4月第1日曜日開催)
- ・カンパチ祭り(5月、9月)
- ・たるみずふれあいフェスタ夏祭り(花火大会、毎年8月上旬開催)
- ・秋祭り(農水産物等試食販売、大抽選会等)
- ・大野原いきいき祭り(毎年12月上旬開催)

## インターネット接続環境

光回線(一部)、ADSL、ISDN

## おすすめライフスタイル



## 錦江湾と桜島を目の前に望む緑豊かな町



垂水市は、錦江湾と桜島を目の前に望む37kmの海岸線を有し、鹿児島市と大隅半島を結ぶ要所です。錦江湾では親子でSUPなどのマリンスポーツを楽しめ、市街地から車で10分程の高地では「千本イチョウ」の絶景が広がります。カンパチ・ブリの養殖や、びわ・かんきつ類・インゲン等の栽培が盛んです。高隈山系を源に地底から湧き出る温泉水は、健康飲料水として親しまれています。

## このマチのアピールポイント!

## 九つの彩り豊かに 健やかな人を育むまち 垂水

## アドバイス

温暖で暮らしやすく、海山の豊かな自然に囲まれた垂水市。県都鹿児島市と35分のフェリーで結ばれるなど、大都市と隣り合うアクセスの良さも魅力です。垂水市には「振興会」があります。行政からの文書配布、ごみステーションの管理、地域行事など、無くてはならないものですので、ぜひ振興会へのご入会をお願いいたします。



公式イメキャラ たるたる

## 暮らしの情報

## 子育て環境

0歳から中学校卒業までの医療費(自己負担分)が無料となるよう助成しています。高校は、地元で公立高校があり、鹿児島市内、鹿屋市内等へも通学可能です。

## 買物環境

国道220号を中心に各種店舗があり、バスがない地域と中心地をつなぐ乗合タクシーも運行しています。また、近隣市へのアクセスも良く、買い物も便利です。

## 医療環境

垂水中央病院を中心とした医療機関により24時間救急医療・休日当番医・在宅医療体制が整っています。また多くの介護・福祉施設との連携体制を構築しています。

## 交通環境

垂水市は県都鹿児島市と海で向かい合い、空港のある霧島市、大隅半島の中心地である鹿屋市と隣接し、交通機関はバスや乗合タクシー、フェリーが運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

## 住宅関係支援

転入後、2年以内に住宅を取得した方に対して、取得費の一部を助成します。

市のホームページ等で市内の空き家を紹介しています。(空き家バンク)

## 子育て支援

中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。

## 移住者の声

ホタルが生息するほど水がきれいなこの場所で子どもたちを育て、自分たちの手で魅力的な農作物を作っていくたいと移住を決めました。今は、無農薬で米や野菜をつくり、マルシェでの販売や食のワークショップを開催。また、教育旅行の民泊の受け入れも行っています。(広島県から移住)





# 曾於市

人口33,743人・面積390.14km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約50分(末吉財部IC)、約1時間(曾於弥五郎IC)

【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～財部駅(約1時間30分)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約2時間、高速道路利用の場合、約1時間10分(鹿児島IC～末吉財部IC)、都城市内から約20分

## 相談窓口

## 企画政策課

☎ 0986-76-8802 ✉ kikaku@city.soo.lg.jp

🌐 <http://www.city.soo.kagoshima.jp>

## 豊かな自然の中で みんなが創る 笑顔輝く元気なまち



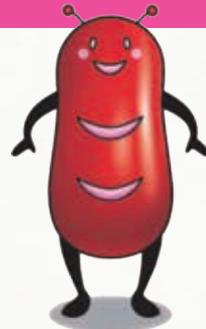
曾於市は、霧島山系を仰ぎ、白鹿岳・高之峰や大河原峡・花房峡・大鳥峡など風光明媚な景観地と自然に恵まれたまちです。全国でも有数の産出額を誇る農畜産業が、本市の基幹産業です。交通は、JR日豊本線、国道10号が横断し、東九州自動車道のICも開通。市内では「思いやりタクシー・思いやりバス」が運行、さらに鹿児島空港、宮崎空港、志布志港にも近く、交通環境にも恵まれています。

## このまちのアピールポイント！

### 悠久の歴史と豊かな自然を抱く、子育てにやさしいまちです。

## アドバイス

長い時に培われた歴史と四季折々に彩りを変える豊かな大自然に抱かれ、広大な土地を活用できる、元気で活力ある曾於市に是非お越しください。公共交通機関が発達していないので自家用車が必要となります。



公認ゆるキャラ そお星人

## DATA

## 教育機関数

小学校:20、中学校:3、高校:1

## 医療機関数

病院:6、診療所:10、歯科診療所:11

## 主な公共施設

おおすみ弥五郎伝説の里、メセナ住吉交流センター、財部温泉健康センター、いきいき親水公園、山中貞則顕彰館、大川原峡キャンプ場、花房峡憩いの森

## 主な産業

農業、畜産業

## 主な特産品

ユズ、黒毛和牛、黒豚、弥五郎スイカ、弥五郎白菜、ネギ、お茶

## 主なイベント

- ・溝ノ口岩穴祭り(4月)
- ・弥五郎どん祭り(11月3日)
- ・住吉神社の流鏝馬(11月23日)
- ・熊野神社の鬼追い(1月7日)

## インターネット接続環境

光回線  
ケーブルテレビ(一部)

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

## 子育て環境

0歳から高校卒業時までの医療費(自己負担分)について助成しています。また、第1子・第2子を出産時に祝金1万円、第3子以降を出産時に祝金10万円を支給しています。

## 医療環境

市内には医療機関や介護・福祉施設が十分にあり、また、近隣の都城市は医療提供体制が整っており、医療環境は充実しています。

## 買物環境

市内にはスーパー、ホームセンター、小規模店舗や生産者直売所(道の駅)が多数あり、不便を感じることはありません。都城市の店舗も日常的に利用されています。

## 交通環境

主な交通手段は自家用車となり、JRや路線バスも利用できます。また、市内ではコミュニティバスや乗合タクシーを利用することができます。

## 移住者に対する主な受入対策

## 住宅関係支援

宅地分譲を実施するとともに、住宅を新築・購入した方に対し、お祝いとして商品券及び現金を支給します。

## 就業支援

市内に居住し、新しく農業・畜産業・商工業に従事する方に補助金を交付します。

## 子育て支援

お子さんを出産された場合に出産祝い金を支給します。また、子ども(高校卒業までの)医療費を助成します。

## 移住者の声

いろんな行事や奉仕活動などが多く、道具をそろえていくうちに自分で畑を貸り野菜を育てるようになりました。農業のプロが多くアドバイスをいただいています。職業も多種多様な人がいて、困ったことがあれば手伝ってもらいながら人付き合いの大切さを痛感しています。





# 志布志市

人口29,861人・面積290,27km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で1時間30分、高速道路利用の場合、1時間10分(溝辺鹿児島空港IC~曾於弥五郎IC)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間35分(高速道路利用 鹿児島IC~曾於弥五郎IC)

## 相談窓口

企画政策課 地方創生広報戦略係

☎099-472-1111 ✉tihousesei@city.shibushi.lg.jp

🌐https://www.city.shibushi.lg.jp



## II DATA II

### 教育機関数

小学校:16、中学校:5、高校:2

### 医療機関数

病院:2、診療所:18、歯科診療所:13

### 主な公共施設

総合公園(体育館等)、テニスコート、屋内温水プール、市民グラウンド、文化会館、ふれあいセンター、図書館、農業歴史資料館、歴史民俗資料館、埋蔵文化財センター

### 主な産業

農業、漁業、畜産業

### 主な特産品

お茶、芋焼酎、うなぎ、ピーマン、黒毛和牛、ちりめん、メロン、そば、いちご

### 主なイベント

- ・お釈迦祭り(4月29日)
- ・志布志みなとまつり(7月下旬)
- ・大隅の國やつちく松山藩「秋の陣まつり」(11月上旬)

### インターネット接続環境

光回線

### おすすめライフスタイル



## あなたがもっと、あなたらしく笑えるまち



志布志市は、藩政時代には京阪神地方および南西諸島との交易が盛んで「志布志千軒の町」と呼ばれるほど栄えました。その港を中心に、病院や商店街、郊外ショッピングセンターも整備されており大変便利です。山あり、川あり、海ありの自然豊かなまちで、とくに志布志湾沿岸は景勝に恵まれ、マリンスポーツや釣りなどの海洋性レクリエーションの場として、観光需要が増大しています。

## このまちのアピールポイント!

暖かな気候の中で育まれた  
おいしい食材を堪能できます。



### アドバイス

「志布志市移住・交流支援センターEsplanade」では、移住相談から、定住後の交流までをトータルサポートしています。困ったときには気軽に御問合せください。オンラインでの相談も可能です。  
TEL:099-401-0405 WEB:https://will424.com



## 暮らしの情報

### 子育て環境

高校修了時まで医療費が無料となっており、保育料も比較的安く設定されています。出産した際には、出産祝金制度もあります。

### 買物環境

市街地にはショッピングセンター、各種店舗があり、日常生活で不便することはありません。志布志市は食に力を入れているため、おいしい飲食店が充実しています。

### 医療環境

市内には、病院2件、診療所31件(内科・外科・皮膚科・小児科・耳鼻咽喉科・歯科等)があり、安心して日常生活を送ることができます。

### 交通環境

主な交通手段は自動車となりますが、JRや路線バスも運行しています。自動車等の移動手段がないと、日常生活で不便に感じることもあるかもしれません。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

基準日以後に本市へ転入された方を対象に、新築または購入等の住宅取得経費の一部を助成します。(U・Iターン者支援事業)

移住に前向きな方を対象に「お試し移住体験」を実施しています。宿泊費・食費・交通費を助成します。

市が空き家情報の提供を行います。(空き家バンク)

### 子育て支援

高校修了時までの子どもの保険診療(一般医療診療・歯科診療)に係る医療費の自己負担額を全額助成します。

## 移住者の声

志布志市のことはほとんど知らずに移住してきましたが、普段の買い物には困らないですし、県内唯一のレトロな遊園地があったり、休日のおでかけには高規格道路で近隣の都市にもアクセスしやすくて、生活の拠点にとってもいい場所だと感じています。

(藤原 玲二:大阪府から移住)





# 大崎町

人口12,331人・面積100.64km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約1時間(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC~大崎IC)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間40分(鴨池港~垂水港 フェリーで約40分、垂水港から車で1時間)  
鹿児島市内から約1時間30分(高速道路利用 鹿児島IC~大崎IC)相談窓口  
企画調整課

☎ 099-476-1111 ✉ seisaku@town.kagoshima-osaki.lg.jp

🌐 <http://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp>

## おおさきは おしゃれなまちさ 7キロの銀とみどりの 帯しめる



大崎町は、南部が豊かな水産物をもたらす志布志湾に面し、北部にかけて多くの農畜産物を育む広大な大地が広がる「食材の宝庫の町」で、うなぎ、マンゴー、サツマイモなど多くの特産品に恵まれています。また、7kmにおよぶ白砂青松の海岸線を有し、5月から8月にかけてウミガメが産卵のため上陸する自然豊かな町です。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:6、中学校:1

#### 医療機関数

診療所:4、歯科診療所:5

#### 主な公共施設

ふれあいの里公園、町総合体育館  
ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅

#### 主な産業

農業、漁業、畜産業、建設業、製造業

#### 主な特産品

うなぎ、温室マンゴー、菜種油、  
パッションフルーツ、大根、プロイラー

#### 主なイベント

・カブト虫相撲大会(7月)  
・ビーチスポーツフェスタ(8月)  
・七夕さあ(8月)  
・ふれあいフェスタinおおさき(11月)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL、ISDN

#### おすすめライフスタイル



### このマチのアピールポイント!

## 国内トップクラスの陸上トレーニング施設を体験してみませんか。

#### アドバイス

町内にある「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」は陸上競技等のトレーニングに最高の練習環境です。移住対策として、最大310万円の住宅取得補助等を行っています。

子育て関係では、児童生徒の国内外交流の推進等を予定しています。



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

0歳から高校卒業までの子どもの医療費については、保険診療の自己負担分を全て助成しています。

#### 買物環境

スーパー、コンビニ、商店街があり、日常的な買い物には困りません。新鮮な食材が購入できる物産館や直売所もあります。

#### 医療環境

産科・小児科に関しては近隣市町の医療機関を利用することになりますが、医療・介護・福祉施設に関しては町内に環境が整っています。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車となります。また、その他に近隣市町への移動はバスを利用することができます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町で移住者の受け入れから事業の引き継ぎまで、全面的にサポートする事業承継プログラムがあります。

住宅を取得(中古含む)して定住する方に対して、取得に要した費用の一部を助成します。

町のホームページなどで空き家情報の提供を行います。(空き家バンク)

### 就業支援

大崎町に移住し、新たに農業に従事する方に対し、必要な資金を助成します。

## 移住者の声

リサイクル率日本一を獲得していると聞き、環境にやさしい地域であることに未来を感じて移住しました。マンゴーや鰻など特産品も豊富で、友人や家族に贈れることや、車で10分ほど走ればウミガメの産卵地帯にもなっている海岸に行くことができ、自然の豊かさを実感します。





# 東串良町

相談窓口

企画課

☎ 0994-63-3122 ✉ kikaku@higashikushira.com

🌐 <http://www.higashikushira.com>

人口6,540人・面積27.78㎢(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約1時間20分(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～野方IC)

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間50分(鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港から車で約1時間15分)



## II DATA II

## 教育機関数

小学校:2、中学校:1

## 医療機関数

診療所:5、歯科診療所:2

## 主な公共施設

東串良町総合体育館、  
東串良町町民運動場、  
東串良町総合センター

## 主な産業

農業、漁業、畜産業、建設業

## 主な特産品

ピーマン、キュウリ、チリメン、  
つけあげ、けせん団子、ゆべし

## 主なイベント

- ・ルーピン祭り&潮干狩り(4月中旬)
- ・柏原大相撲(4月中旬)
- ・農業祭&ピーマン狩り(6月上旬)
- ・ぎおん祭り(8月中旬)

## インターネット接続環境

光回線

## おすすめライフスタイル



## 家族で見たい景色があります



東串良町は大隅半島の中央部に位置し、一年間を通じて温暖な気候で雪もほぼ降りません。高低の差が少ないため移動もしやすく、なだらかな地形を利用した施設園芸と超早場米の一大産地です。町の周辺には、恵まれた自然と、買い物や子育てに便利な商業地域があり、自宅から天の川や打ちあがるロケットも見られる、都会にはない感動のある町です。

## 👍 このマチのアピールポイント!

白砂青松の柏原海岸と、  
稔り豊かな田園や自然に囲まれた土地で  
生活してみませんか。

## アドバイス

移住体験用の住宅が利用できます。移手段として自家用車が必要となりますが、ちょうどいい町、東くしらをご体感ください。

東串良町マスコットキャラクター  
ルビノン

## 暮らしの情報

## 子育て環境

保育園3・幼稚園1・小学校2・中学校1校が町内にあり、高校は近隣市町に通います。子育て支援として高校生までの医療費の全額を助成しています。

## 買物環境

中型スーパーが2カ所、コンビニが2カ所、衣料品店1カ所などがあり、日常に必要な買い物は町内で済ませることができます。

## 医療環境

本町内には、内科が4件、歯科が2件、整形外科が1件と医療機関は整っており、隣町には産婦人科もあります。

## 交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、近隣市町へはバスをご利用頂けます。

## 移住者に対する主な受入対策

## 子育て支援

子ども(高校卒業までの)医療費を助成します。(全額助成)  
町内小・中学校に通う児童・生徒の給食費を助成します。(月額2千助成)

## 住宅関係支援

本町へ移住して下さる皆様に対し住宅取得にかかった経費の一部を助成します。  
新築:最大115万円  
購入:最大 55万円

## 就業支援

新しく農業を始めた方で農業青年クラブ(4Hクラブ)に加入し、1年以上農業に従事した方に、奨励金5万円を交付します。

## 移住者の声

大隅半島は、新鮮な美味しい食材が安く手に入るところだな、と感じています。自宅や地域の施設で料理教室をしているのですが、参加される「お母さん」が、料理はもちろん、楽しい時間を過ごせる場をつくっていきたいです。





# 錦江町

人口6,936人・面積163.19km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

**【空港からのアクセス】** 鹿児島空港から車で約2時間10分、高速道路利用の場合、約1時間45分(溝辺鹿児島空港IC～鹿屋串良JCT)  
**【自動車でのアクセス】** 鹿児島市内から約1時間30分(鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港から車で約55分)

## 相談窓口

錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会/錦江町未来づくり課

☎0994-25-1001 ✉info@kinko-mirai.com

🌐http://www.town.kinko.lg.jp



## 子や孫のために希望あふれる未来を創り、つなごう！



錦江町は東側に肝属山地、西側は鹿児島湾に面しており、南には九州本島最南端の佐多岬があります。町内高低差の影響で、南国的な気候の海浜地域と積雪もある山間地域があり、自然の多様性を感じることができます。また稲生岳周辺の照葉樹林帯は西日本最大級の広さで原生林が古来の姿で残っています。

## このマチのアピールポイント！

### あなたの“叶えたい事・やりたい事”を応援するまち。

#### アドバイス

錦江町では、移住者のみなさまのサポーターとして「錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会」のメンバー、理事(町民)、先輩移住者、役場担当者が全力でほど良く移住に向けてのお手伝いをします。相談を経てご自身で下見来町される際は、交通費の一部も支援していますので、お気軽にご相談ください。



私たちがあなたの移住をサポートします！未来づくり課

## DATA

### 教育機関数

小学校:6、中学校:2

### 医療機関数

病院:1、診療所:6、歯科診療所:4  
※医師会立病院があります。

### 主な公共施設

錦江町文化センター、錦江町総合交流センター  
錦江町総合運動公園、神川キャンプ場、  
花瀬自然レクリエーション村

### 主な産業

農業、畜産業、水産業

### 主な特産品

新じゃがいも、インゲン、かぼちゃ、  
お茶、けせん団子、ヒラマサ

### 主なイベント

- ・花瀬公園まつり(4月)
- ・照葉樹の森サイクルジャンボリー(5月)
- ・錦江レゲエ浜祭り(7月)
- ・やまんなか音楽会(8月中旬)
- ・でんじろうトレイル(11月)
- ・大根やぐらライトアップイベント(12月)

### インターネット接続環境

光回線(一部地域を除く)、ADSL、ISDN

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

子育て支援センターがあり未就学児とその保護者を対象に、子育て相談や遊びの場の開放、ママたちのための手芸や料理などのサークル活動など様々な活動を通して子育てをサポートしています。(利用料金は無料)

### 医療環境

町内には、地域基幹病院の肝属郡医師会立病院をはじめ、11の医療機関、6つの介護・福祉施設があります。

### 買物環境

町内には、スーパーや小規模店舗があり、日常的な買い物には困りません。週末には、町外の量販店を利用することもあります。

### 交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、町内中心地を巡回しているバスや郊外からのコミュニティバスを無料で利用することができます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

- ・乳幼児期の定期予防接種を全額助成しています。
- ・幼稚園及び保育所の保育料についても助成を行っております。



## 移住者の声

家族4人で田代地区に移住しました。錦江町の魅力は何といても人と自然!夏は海・山・川でキャンプやBBQなど、子供が飽きるくらい自然を相手に遊ぶことができます。役場や在住者の方々も移住者には理解があり、子育て情報や地域情報などにも困ることは全くありません。また、意外に移住者も多く、コミュニティも形成されています。都会的なスピードもあまり必要ありません。充実した錦江町ライフを家族みんなで楽しんでます。(北九州市から移住)





# 南大隅町

人口6,505人・面積213.61㎢(令和4年4月1日現在)

相談窓口

企画課

☎0994-24-3113

✉kikakuka@town.minamiosumi.lg.jp

🌐https://www.town.minamiosumi.lg.jp



【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約2時間(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～鹿屋串良JCT)  
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間35分(鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港から車で約1時間)

## 北緯31度 本土最南端のまち南大隅町



大隅半島の最南端に位置する南大隅町は、温暖な気候と三方を海に囲まれた風光明媚な景色や豊かな自然が残る町です。本土最南端「佐多岬」の再開発を観光の重点事項として進めながら、基幹産業である第一次産業にも力を入れ、中でも「育てる漁業」へ転換した「ねじめ黄金カンパチ」は県内外で高い評価を得ています。また、和牛や黒豚など付加価値の高い畜産・農業に取り組んでいます。

### このマチのアピールポイント!

「海・山・川」三拍子揃った歴史と自然豊かな町です。

#### アドバイス

積雪の心配がなく、冬でも農業が可能なため四季の旬が楽しめます。地価が安いので比較的広めの住家があり、ペットと暮らすことにも適していますが、自動車等の移動手段の確保が必要です。



南大隅町PRキャラクター みさきちゃん

### DATA

#### 教育機関数

小学校:2、中学校:2、高校:1

#### 医療機関数

病院:2、町立診療所:4、  
歯科医院:1、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

根占体育館、根占ふれあいドーム、  
図書館、山村交流施設、  
みなと公園、根占自転車競技場

#### 主な産業

農業、漁業、畜産業、林業、建設業、  
製造業、医療、福祉、観光業

#### 主な特産品

ピワ茶、ボンカン・タンカン、  
不知火、ねじめ黄金カンパチ、馬鈴薯

#### 主なイベント

・南大隅町夏祭り(8月)  
・ドラゴンボート・フェスティバル(10月下旬)  
・佐多岬マラソン(12月)  
・御崎祭り(2月)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL(一部)

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

誕生した子どもへのお祝い金の支給や、保育料の半額助成、高校卒業までの医療費について自己負担が無料となるよう助成を行っており、子育てしやすい環境です。

#### 医療環境

開業医、町立診療所の医療施設があり、町外の医療機関との連携で整形外科医師の派遣もあります。また、3市5町で鹿屋市に夜間急病センターを運営しています。

#### 買物環境

生産者直売所や物産館、スーパー、コンビニもあり、生鮮食料品や日用品雑貨等は、町内で購入できます。近隣市町にショッピングセンターもあります。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、コミュニティバスや一部地域で乗合タクシーを運行しています。また、国道269号は路線バスが運行されています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町外から移住し住宅を新築・購入する方に対して最大100万円を補助し、賃貸希望者がいる空き家の改修費については最大50万円を補助します。

### 子育て支援

誕生した子どもへお祝金を支給します。(第1子5万円、第2子10万円、第3子は4歳になるまで毎年10万円、第4子は毎年20万円)

### 就業支援

町内に居住し農業を志す方を対象として、その就農形態により区分して、就農奨励金を交付します。

## 移住者の声

移住当時、旧根占町で奨励していた「若い農業者入植促進事業制度」を活用し就農しました。ピーマン農家として南大隅の中核を担うまでに成長し、現在では紅茶・米・小麦も栽培しています。地域の人にも温かく迎えていただきました。買い物も不便なく、子育てや老後にも暮らしやすい環境だと思います。(東京都から移住)





# 肝付町

人口14,384人・面積308.10km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約70分(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～笠之原IC)  
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約100分(鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港から車で約65分)

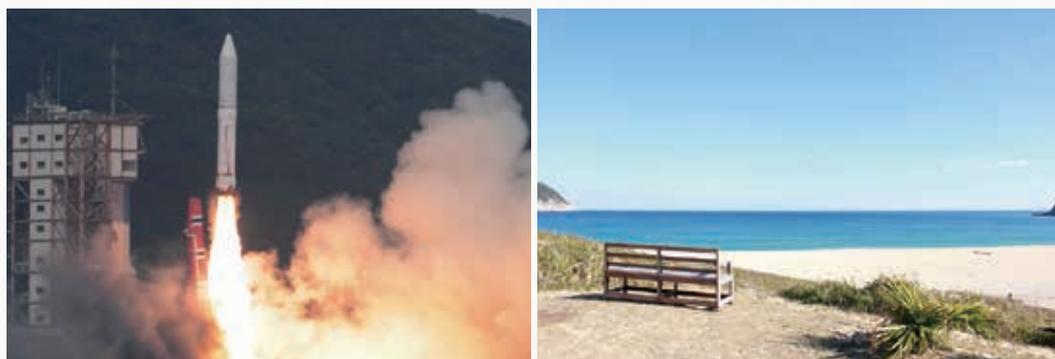
## 相談窓口

きもつき移住サポートセンター

☎ 0994-65-8426

✉ [ijuu-support@town.kimotsuki.lg.jp](mailto:ijuu-support@town.kimotsuki.lg.jp)🌐 <http://kimotsuki-town.jp/ijuu/index.html>

## 「東洋のフロリダ」きもつき



大隅半島の真ん中！肝付町はその美しい海岸線と本土唯一のロケット発射場があることから、「東洋のフロリダ」とも呼ばれています。人工物の一切ない海岸と、あの小惑星探査機「はやぶさ」が永い航海に旅立った肝付町は、自然と未来が融合する魅力あふれるまちです。

### このまちのアピールポイント！

## 海と里山の食材の宝庫

### アドバイス

海の特産は伊勢エビとカンパチ。特に伊勢エビは「縁起が良い」ことから、地元では「えっがね」と呼ばれ、春と夏に「えっがね祭り」が開催されます。一方、里山の特産は黒牛と黒豚。畜産が盛んな肝付町の黒牛は品評会でチャンピオンに輝いています。



肝付町イメージキャラクター いて丸

### DATA

#### 教育機関数

小学校:5、中学校:5、義務教育学校:1、高等学校:1

#### 医療機関数

病院:2、診療所:7、歯科診療所:6

#### 主な公共施設

やぶさめの里総合公園  
 (高山温泉ドーム・やぶさめ館)、  
 内之浦宇宙空間観測所、  
 肝付町文化センター、  
 内之浦銀河アリーナ

#### 主な産業

農業、漁業、林業、畜産業

#### 主な特産品

黒毛和牛・黒豚・伊勢海老  
かんぱち・辺塚だいたい

#### 主なイベント

伊勢海老(えっがね)祭り  
 やぶさめ祭り(10月第3日曜)  
 銀河マラソン(11月)

インターネット接続環境  
光回線

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

町内居住で町内外の保育園や認定こども園に通う満3歳以上の児童を対象とした、給食費の内の副食費部分を補助する「幼児教育・保育の無償化食材費補助」や0歳から18歳までの医療費が自己負担分無料となる助成制度があります。

### 医療環境

一般的な病気・ケガは町内の医療機関で対応可能ですが、産婦人科・小児科の受診や夜間診療は、隣接する鹿屋市の医療機関を利用する場合があります。

### 買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は町内のスーパーやホームセンターを利用します。その他の買い物には、近隣市町村のショッピングセンターを利用する場合があります。

### 交通環境

主な交通環境は自家用車ですが、交通弱者をサポートする「おでかけタクシー」があり、高齢者から好評をいただいています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 移住相談支援

移住のワンストップ窓口として「移住サポートセンター」を設置。実際の移住者が常駐し、経験談を交えながら懇切丁寧な相談に従事しています。

#### 【お試し居住】

令和4年、お試し住宅をリニューアル・オープン。徒歩圏内にスーパー・コンビニ・ホームセンター等があることから、安心して利用ができます。

### 就業支援

町内で新しく農業を始めようとする方に研修を実施するとともに、研修手当を支給します。

- 新規就農研修生(2年以内)

- 雇用就農生(3年以内)

※どちらも年齢制限有

## 移住者の声

定年後に妻の実家である旧高山町にIターン。年金暮らしで悠々と生活しています。海・山・川、全てがそろった自然環境の中、リタイア組にとっては非常に住みやすいところです。今後は定年組がさらに増え、若い方も定住しやすいように就業関係がさらに充実するような取り組みを期待しています。(神奈川県から移住)





# 西之表市

人口14,123人・面積205.66km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

地域支援課 協働推進係

☎ 0997-22-1111

✉ [shiminkatudo@city.nishinoomote.lg.jp](mailto:shiminkatudo@city.nishinoomote.lg.jp)🌐 <http://www.city.nishinoomote.lg.jp>

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～種子島空港(約35分)、種子島空港から車で30分  
 【船によるアクセス】 鹿児島本港～西之表港(高速船 約1時間35分、フェリー 約3時間30分)

## ご縁でつながる島ぐらし

## ～人・自然・文化-島の宝が育つまち～



## II DATA II

### 教育機関数

小学校:11、中学校:1、高校:1

### 医療機関数

病院:2(総合病院1含む)、  
診療所:4・歯科診療所:5

### 主な公共施設

市民会館、市勤労青少年ホーム、  
市立図書館、楽習・交流プラザ、  
市民体育館、市営グラウンド、  
わかさ公園、美浜公園グラウンド、  
あつぽ〜らんど

### 主な産業

農業、観光業

### 主な特産品

種子餅・包丁、安納いも、黒糖、  
トビウオ、トコブシ、種子島焼

### 主なイベント

・TANEGASHIMA CUP  
ヨットレース(7月)  
・種子島鉄砲まつり(8月)インターネット接続環境  
光回線

全国有数のサーフィンのメッカとして知られるサーフアイランド、種子島の北部に位置する西之表市は、物流・経済・行政の中心地。全国的に有名な「安納いも」の発祥の地で、農業を中心に、観光・交流を推進しています。また、全国の自治体で初めて「ヨガの聖地®(令和2年6月1日(一社)全日本ヨガ連盟選定)」として認定されています。人と人のご縁を大切に、島で子育てをしたいというUIターン者もいます。人情あふれる島人たちに囲まれ、安らぎを感じることができる島です。

## このマチのアピールポイント!

## 生活インフラの整った島暮らし。 それが種子島 西之表市。



ゆるキャラ「火繩銃兵衛とわかさ姫」

### アドバイス

“島暮らし”と聞くと、自然はあるが、生活しにくいというイメージだと思いますが、種子島西之表市には、生活に必要な買物施設やネット環境が整っており、自然の中で、安心して日常生活をおくることができます。

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

0歳児から18歳までの医療費を助成、子育て応援券の支給や子育て支援センターなど様々な子育て支援サービスを実施しています。

### 買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は市内のスーパーやホームセンターを利用します。その他の買い物は、ショッピングセンターを利用する場合があります。

### 医療環境

総合病院をはじめ、医療機関や介護・福祉施設があり、医療環境は整っています。産科も緊急外来に対応できる体制を構築しています。

### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、市内全域で路線バスや乗合タクシーを利用できます(乗合タクシーは事前予約が必要)。また、市街地は巡回バスが利用できます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

#### 住宅関係支援

UIターン者に住宅を斡旋。過疎地域に定住する方に家賃・リフォーム・建築購入・DIY補助金を交付します。

#### 移住支援

移住・交流希望者を対象とした、西之表市交流体験(短期滞在型)住宅があります。

#### 空き家バンク

移住希望者も入ることができる空き家バンク制度があります。

### 子育て支援

- ・子育て応援券(出生時6万円分、満1歳児1.2万円分)を配布
- ・0歳～18歳までの医療費(保険診療)が無料
- ・教育・保育施設利用負担金(保育料)を国の基準より低い基準にしています。
- ・放課後児童クラブ9ヶ所、児童館・児童センター各1ヶ所設置しています。

## 移住者の声

2016年8月に東京から家族で移住しました。移住のきっかけは、子どもが生まれたタイミングで、自然が多いところで子育てをしたいと思い、東京で開催された移住フェアのブースで種子島の説明を受け、興味を持ったのがきっかけでした。色々と移住先の候補があった中、種子島の豊かな自然ももちろんですが、人の温かさが移住の決め手でした。種子島は明治期より移住の島として、様々な地域の人をあたたかく受けて入れてきた歴史があり、私たち家族にもとても親切に手を差し伸べてくれました。子どもも伸び伸び育って、大変なこともありましたが、今は移住して本当に良かったと思います。(東京都から移住)





# 中種子町

人口7,483人・面積137.82km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

### 企画課

☎ 0997-27-1111 (内線210)

✉ naka-kikaku@town.nakatane.kagoshima.jp

🌐 <http://town.nakatane.kagoshima.jp>

黒島

竹島

硫黄島

種子島

屋久島

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～種子島空港(約35分)(種子島空港立地町)

【船によるアクセス】 鹿児島本港～西之表港(高速船 約1時間35分、フェリー 約3時間30分)、西之表港から車で約30分

## 人の和と豊かな実りに新たな希望が持てるまち



中種子町は、種子島の中央部に位置し、空の玄関「種子島空港」のある町です。エメラルドグリーンの海に囲まれ、町の西側にある全長12kmの長浜海岸はウミガメの産卵地としても知られます。近年はマリンスポーツが盛んで、サーフィンやスキューバダイビングを楽しみに訪れる観光客も多く、特にサーフィンは年間を通じて行えるため全国でも有望なサーフィンのメッカとなっています。

### このまちのアピールポイント!

中種子町は、温暖な気候、豊かな自然福祉の充実したまちです。

#### アドバイス

中種子町は、温暖な気候、豊かな自然、福祉の充実など、「第2のふるさと」としての魅力を感じていただけたらと思います。本町へ興味を持たれた方は、お気軽に中種子町企画課へお問い合わせをお願いします。



### DATA

#### 教育機関数

小学校:7、中学校:1、高校:1、  
養護学校:1

#### 医療機関数

診療所:3、歯科診療所:3

#### 主な公共施設

種子島中央体育館、種子島こりーな、  
流水プール、温泉保養センター、  
自然レクリエーション村

#### 主な産業

農業

#### 主な特産品

種子島むらさき、芋焼酎、安納芋、  
マンゴー、キビナゴ、  
トコブシ、トビウオ

#### 主なイベント

・よいらーいき祭り(8月)  
・農林漁業祭(11月)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校が町内にあります。また、高校までの医療費の自己負担分全額を助成しています。島内に産婦人科医院もあります。

#### 買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は商店街やスーパーを利用します。また、ドラッグストアやホームセンターもあり、日常に必要なものは、ほぼ不自由なく入手可能です。

#### 医療環境

町内に医院3カ所、歯科医院3カ所、整骨院3カ所があります。診療科目は、内科、胃腸科、呼吸器科、放射線科等で、特定診療科目は特定日に受診できます。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、コミュニティバスや乗合タクシーを利用することもできます。また、町内には種子島の空の玄関口である種子島空港があります。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

子ども(高校卒業まで)に係る医療費自己負担分を助成します。

子の出生時に、子育て支援として商品券(第1子5万円、第2子10万円、第3子20万円、第4子以降30万円)を支給します。(出産前に引き続き3カ月以上町内に居住しているとき)

## 移住者の声

サーフィンをするには最高の町です。種子島の真ん中に位置し、町の東西は扇型の海岸なので、風向きに合ったポイントが選べ、各ポイントへのアクセスがよいです。また気候が温暖なので一年中快適にサーフィンできます。昔から移民を受け入れてきたので、移住者にも優しく、程よい便利さもある、丁度いい南の島です。





# 南種子町

人口5,550人・面積110.36km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

企画課 観光経済係

☎ 0997-26-1111

✉ kankou4@town.minamitane.lg.jp

🌐 <http://www.town.minamitane.kagoshima.jp>黒島  
硫黄島  
種子島

屋久島

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～種子島空港(約35分)、種子島空港から車で約40分

【船によるアクセス】 鹿児島本港～西之表港(高速船 約1時間35分、フェリー 約3時間30分)、西之表港から車で約1時間



## 宇宙と歴史のHOT LINE



南種子町は、大隅諸島の一つである種子島の南端に位置し、気候は温暖で平均気温が約19度。青い空と澄んだ海、豊かな自然に囲まれた、人情豊かな町です。1543年、漂着した船に乗っていたポルトガル人によって、鉄砲が伝えられたという歴史的な由来を持ちます。また、日本の科学の粋を集めた種子島宇宙センターがあり、歴史と未来が共存する町といえます。

### 👍このマチのアピールポイント!

## 日本屈指のサーフポイントとして 人気の南種子町へようこそ。

### アドバイス

美しい自然と国内唯一の大型ロケット発射場「種子島宇宙センター」があるまちです。また、日本屈指のサーフポイントとしてサーフィン愛好家にも人気があります。島内の移動には、自家用車が必要です。地域行事への積極的な参加をお願いします。

南種子町公式キャラクター  
宙太くん

### II DATA II

#### 教育機関数

小学校:8、中学校:1

#### 医療機関数

病院・医院:2、歯科医院:1

#### 主な公共施設

農業者トレーニングセンター、クラブハウス、河内温泉センター、宇宙ヶ丘公園、健康公園(野球場・サッカー場・多目的広場)

#### 主な産業

農業・漁業・観光業

#### 主な特産品

安納いも、インギー地鶏、トコブシ、トビウオ、赤米、早場米

#### 主なイベント

・ロケット祭(毎年8月開催)  
・ふるさと祭(11月2・3日)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

0歳から高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しているほか、出生祝金として、生まれた子ども1人につき10万円から支給しています。

### 買物環境

中心市街地には、食品スーパーやコンビニ、町営の観光物産館「トンミー市場」があります。

### 医療環境

町内には、公立種子島病院をはじめとする病院・クリニックが2施設、歯科医院が1医院、その他薬局や老人福祉施設があります。

### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、コミュニティバスやタクシーを利用することもできます。そのほか島の基幹道を路線バスが運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町のホームページ等で空き家情報の提供を行います。(空き家バンク制度)

### 就業支援

新しく農業・漁業などを始める方に、生活支援・機械購入支援などを行います。

## 移住者の声

2011年冬、転勤が多かったもので子どものために脱サラして家族で移住。地元の方も温かく迎えてくださいました。サーフィンも本格的に始め、海でたくさんの友人もでき、仕事や住居を紹介してもらいました。子どもも小学生になり、小さい学校ながらのびのびと勉強・運動に充実した生活を送っています。(東京都から移住)





# 屋久島町

人口 11,698人・面積 540.48km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

- 【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～屋久島空港(約40分)  
 【船によるアクセス】 鹿児島本港～宮之浦港(高速船 約1時間45分、フェリー 約4時間)、  
 鹿児島本港～安房港(高速船 約2時間)

## 相談窓口

観光まちづくり課

☎ 0997-43-5900

✉ [ijyu@town.yakushima.kagoshima.jp](mailto:ijyu@town.yakushima.kagoshima.jp)🌐 <http://www.town.yakushima.kagoshima.jp>

## 自然と人との共生をめざす町 屋久島町



屋久島町は、鹿児島県本土の南方 60km に位置し、世界自然遺産の島・屋久島と美しい緑の火山島・口永良部島の 2 つの島から構成されています。屋久島は、九州最高峰の宮之浦岳をはじめ、1000m 以上の山々が連なり、樹齢千年を超える屋久杉などの原生林や美しい海岸、川、滝などがあり、自然環境に恵まれています。また、口永良部島はひょうたんの形をした島で、全域が国立公園に指定されています。

### このマチのアピールポイント!

山と海に囲まれた豊かな自然と多彩な地域文化が息づく町、屋久島町を故郷にしてみませんか。

#### アドバイス

住居は、余裕をもって探されたほうが良いです。住みたい場所にすぐには家が見つからない可能性があります。また、仕事についても都会と比べ求人の種類や数が少ないので、こちらも余裕をもって探されるほうが良いです。自家用車は必要です。



### DATA

#### 教育機関数

小学校:9、中学校:4、高校:1

#### 医療機関数

総合病院:1、診療所:8、歯科診療所:4

#### 主な公共施設

健康の森公園、  
健康の森公園陸上競技場、  
安房体育館、宮之浦総合グラウンド、  
宮之浦体育館、宮之浦野球場

#### 主な産業

農業、漁業、観光業

#### 主な特産品

ほんかん、たんかん、トビウオ、  
首折れサバ、屋久杉加工品、屋久とろ

#### 主なイベント

- ・しゃくなげ登山(5~6月)
- ・屋久島ご神山祭り(8月)
- ・屋久島祭り(11月)
- ・サイクリング屋久島(2月)

インターネット接続環境  
光回線

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

豊かな自然の中でのびのびとした子育てができます。町内に保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校があり、教育環境は充実しています。

#### 買物環境

町内のほとんどの集落に個人商店があります。さらに、スーパーやドラッグストアがあり、日常生活用品には困りません。

#### 医療環境

町内には、総合病院をはじめ、個人病院や町営診療所等があります。口永良部島では、出産にかかる旅費や宿泊費の一部補助があります。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、路線バスやタクシーも利用できます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

#### 住宅取得・改修補助

本町に転入する方で、新築/中古物件を取得する方、引越時に係る荷物の運搬料・自動車航送料の経費がかかった方、転入し中古物件を取得する方等に費用の一部を補助します。(要件有)

#### 家賃補助

民間の賃貸住宅に転入した世帯を対象に、最長2年間の家賃補助や、初期費用(礼金/仲介手数料/家賃支払保証料)の一部を補助します。

#### 移住体験

入居可能期間が3か月以上1年以内で屋久島での暮らしを体験できる住宅が4棟あります。(募集期間は空き次第随時)

### 子育て支援

町内に住所がある方が出生した場合、第1子及び第2子は5万円、第3子以降には10万円を支援します。乳幼児等(高校生以下)の医療費について、支払額の一部(自己負担分)を助成します。

## 移住者の声

「シンプルな暮らし」という言葉が一番しっくりくる屋久島の生活。大自然の島というイメージのとおり、海も山も近く、釣りや登山が趣味であれば退屈しないでしょう。集落の行事も参加してみると楽しく、移住者が地元で馴染むよい機会だと思います。大きな店で買い物もでき、不便は感じません。(京都府から移住)





# 奄美市

人口41,664人・面積308.33km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

プロジェクト推進課

☎ 0997-52-1111

✉ pj@city.amami.lg.jp

🌐 <http://www.city.amami.lg.jp>

奄美大島

加計呂麻島  
請島  
与路島**【飛行機によるアクセス】** 鹿児島空港～奄美空港(約1時間)、奄美空港～奄美市名瀬(車で約50分)、奄美空港まで東京(羽田)から約2時間15分/東京(成田)から約2時間20分/大阪(関空)から約1時間40分/大阪(伊丹)から約1時間45分/福岡から約1時間25分**【船によるアクセス】** 鹿児島港～名瀬港(約11時間)※毎日航海

## 東京・大阪・福岡から飛行機1本で行ける南の島へようこそ



奄美市は、鹿児島と沖縄のほぼ中間に位置する奄美大島にあり、亜熱帯海洋性気候の豊かな自然と、島唄や八月踊りなどの、独特の伝統文化を持つ市です。また「癒し・長寿・子宝」の島と形容され、自然のリズムに近い生活、豊かな人情が今も残っています。これを契機に奄美をより深く理解していただき、ぜひ一度ご来訪ください。島のゆったりとした時間と空間で、お待ちしております。

### このマチのアピールポイント!

## 都市機能と豊かな自然の両方を有する 県内で1番大きな島です。

### アドバイス

地域活動にしっかりと参加していくことが、奄美で楽しく生活していくポイントです。ありのままの自然を堪能できるだけでなく、主要都市からのアクセスも良好であり、医療機関も充実しておりますので安心して南の島生活を送ることができます。

奄美市公式キャラクター  
コクトくん

### II DATA II

#### 教育機関数

小学校:21、中学校:12、高校:3

#### 医療機関数

病院:7、診療所:36、歯科診療所:17

#### 主な公共施設

奄美市名瀬運動公園、タラソ奄美の竜宮、太陽が丘総合運動公園、奄美体験交流館

#### 主な産業

農業、観光業、建設業、製造業、医療・福祉

#### 主な特産品

本場奄美大島紬、黒糖焼酎、たんかん、マンゴー、パッションフルーツ

#### 主なイベント

- 奄美まつり  
(8月の第1日曜日を最終日とする4日間)
- あやまる祭り(8月第2週の日)
- 三太郎祭り(8月中旬)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

幼稚園、保育所から高等学校まで充実しており、0～18歳までの医療費の助成や、保育園への送迎等、子育ての援助が必要な方へファミリーサポートセンターを設置するなど様々な子育て支援サービスを提供しています。

### 医療環境

県立病院などの総合病院が複数あるほか、個人病院や診療所もあります。夜間、休日の急病患者に対応する救命救急センターがあり、日中はドクターヘリも運航しています。

### 買物環境

個人商店や地域のスーパーのほか、チェーン店や大型スーパーなども営業しております。

### 交通環境

主な交通手段は車となりますが、公共交通機関としてバス会社が運行しているほか、複数のタクシー会社が営業しております。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

宅建協会と連携し、空き家探し、情報提供、家主との契約を支援します(空き家バンク制度)。また定住促進住宅の整備も行い、年数回入居者募集を行っています。

移住者の住宅購入費を最大100万円助成します。

移住者向け賃貸住宅を整備する方に経費の1/2(上限100万円)を助成します。

## 移住者の声

「年をとったら暖かい島で暮らそう」と奄美へ。海外生活での経験をもとに古材を利用した工房兼カフェを開きました。集落の人には素直に、自分からパッと心を開いて入っていくと、すんなりと受け入れてもらえます。移住を目指す人は、なぜこの島で生きるのか、目的が決まっていることが重要です。(滋賀県から移住)





# 大和村

人口1,421人・面積88.26km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

相談窓口

企画観光課

☎ 0997-57-2117

✉ kikaku@vill.yamato.lg.jp

🌐 <http://www.vill.yamato.lg.jp>

奄美大島



加計呂麻島

請島

与路島



【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～奄美空港(約1時間)、奄美空港から車で1時間20分

## 紺碧の海と深い緑の大自然に包まれる癒しの地



海岸線に点在する11の集落からなる大和村。目の前に海、背後には山が広がり、豊かな自然に囲まれて生活を送ることができます。世界自然遺産の湯湾岳をはじめ、素晴らしい自然がすぐそばにあります。また伝統文化が色濃く残り、地域行事が重んじられています。島内中心地まで車で15～35分の通勤圏内という好立地も魅力の一つです。

### このマチのアピールポイント!

「とことん田舎暮らし」も「都会の利便性」も求めることができます。

アドバイス

田舎ですので、良くも悪くも集落のコミュニティ力が強いところです。地域行事に積極的に参加すると驚くほどスムーズに集落になじむことができますので、思い切って飛び込んでみると面白いですよ。いろんなことがつながってきます。移住先を決める前に一度見に来てみませんか。



村民体育大会

### II DATA II

#### 教育機関数

小学校:4、中学校:1

#### 医療機関数

診療所:1

※村直営診療所があります。

#### 主な公共施設

奄美フォレストボリス、大和まほろば館、環境省奄美野生生物保護センター

#### 主な産業

農業、建設業

#### 主な特産品

スモモ(奄美プラム)、タンカン、ご当地ソフトクリーム

#### 主なイベント

- ・ひらとみ祭り(8月の最終日曜日)
- ・まほろば大和ウォーキング大会(1月)
- ・宮崎つつじウォーク(3月)
- ・ジョギング大会(11月)
- ・ひらとみ朝市(12月)
- ・豊年祭

#### インターネット接続環境

光回線

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

0歳から高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しています。村内に高校がないため、通学バス定期券代の全額を助成します。中学生を対象とした無料学習塾も。

買物環境

村内の商店で買い物はできますが、小規模経営の店舗がほとんどで、自家用車で近隣市のスーパー等を利用することが多い状況です。

医療環境

村内には、村営の診療所が1つあり、内科・外科・歯科(週3回)・小児科の診療を行っておりますが、高度医療や入院が必要な場合は、近隣市の医療機関を利用しています。

交通環境

主な交通手段は自家用車です。近隣市町村へはバスをご利用いただけます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

- ・出産祝い金支給(第1子20万円、第2子30万円、第3子以降50万円)
- ・奨学金制度(無利子貸付)
- ・無料学習塾(インターネット方式)

## 移住者の声

サーフィンが好きで移住。観光地化しすぎてなくて、ありのままの風景があると気に入っています。保育所に子どもを迎えに行き、そのまま海に行き遊んだり、浜辺の公園で遊んだり、思い立ったらすぐに自然を楽しめる環境がいいですね。(愛知県から移住)



幼児が遊べる公園もあります。



# 宇検村

人口1,662人・面積103.07km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

### 企画観光課

☎ 0997-67-2218

✉ kikaku@uken.net

🌐 <http://www.uken.net>

奄美大島

**【飛行機によるアクセス】** 東京(羽田・成田)、大阪(伊丹・関西)、福岡、鹿児島、沖縄から直行便あり、奄美空港から車で約1時間40分**【船によるアクセス】** 鹿児島港～名瀬港(約11時間)、名瀬港から車で約1時間

背伸び  
ひと  
たーしゃはやめた、宇検村人になろう。



奄美大島は離島というには大きな島です。鹿児島本土と沖縄本島のちょうど中間ぐらいの位置にあり、宇検村はその中西部です。世界自然遺産の地霊峰「湯湾岳」が北側にあり、焼内湾をぐるりと囲むように14の集落があります。あまり観光地化されていないので、自然を貸し切りで楽しめます。

## このマチのアピールポイント!

子供から高齢者まで笑顔で暮らせる村です。  
世界遺産候補地の自然も歴史も伝統文化も、  
深いところまで楽しめます。



### アドバイス

人間関係が密接なため、戸惑うかもしれませんが、自分を知ってもらうことで助けてもらえます。積極的に集落の人と関わって、集落活動に参加してください。仕事は一次産業が中心ですが、養殖場や焼酎工場など、寮のある事業所もいくつかあります。オンライン等でのご相談も対応させていただきます。

## II DATA II

### 教育機関数

小学校:1、中学校:1、小中併設校:3

### 医療機関数

診療所:1、歯科診療所:1

### 主な公共施設

宇検村総合運動公園(体育館・野球場・陸上競技場・テニスコート・弓道場・相撲場・グランドゴルフ場・ゲートボール場)、うけん市場(農林水産物販売所)

### 主な産業

製造業、漁業、農業、水産業、畜産業、ホテル・旅館業

### 主な特産品

黒糖焼酎、たんかん、マンゴー、パッションフルーツ、クロマグロ、真珠、車エビ

### 主なイベント

- ・やけうちどんと祭り(8月第1土・日曜日)
- ・宇検村民体育大会(10月)
- ・宇検村やけうちっ子体験学習
- ・豊年祭、相撲(各集落)

インターネット接続環境  
光回線

## おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

高校卒業までは医療費無料、小中学校の給食費無料。ゲームよりも釣りや川遊びに夢中になる子供が多いです。集落全体で子供の成長を見守り、育てていく環境です。

### 医療環境

村内には診療所が1か所。島内には県立病院をはじめ中規模の病院があり、緊急時にはドクターヘリでの搬送ができる体制が整っています。

### 買物環境

個人商店や共同売店がいくつかあります。生協や移動販売も利用でき、大きな買い物は車で1時間の市街地に行けば、大抵の物は揃います。自炊出来れば不便は感じません。

### 交通環境

東京・大阪・福岡などから直行便が飛んでいます。島内の交通手段は自家用車が主で、幹線道路を中心にバスも運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

新築・中古住宅の購入・リフォーム費用の一部を助成。移住者が18歳以下の子供と同居の場合は村営住宅の家賃を一部助成する制度もあります。

### 子育て支援

出産祝金(出生時1人につき5万円)、入学祝金(小学校入学時5万円)、子育て支援金(年額1万円)の支給があります。

### その他支援

親子山村留学制度を利用する親子に対し、小中学生1人あたり月額3万円の特別助成金を支給します。

## 移住者の声

奄美の自然が大好きで何度も島を訪れているうちに、更にディープな、ありのままの自然が残る宇検村へと導かれるように惹かれていき、二人で移住してきました。窓からは海、山、川が毎日違う表情を見せてくれます。宇検村には本当に豊かな島の暮らしがあります。



# 瀬戸内町

人口8,498人・面積239.63km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～奄美空港(約1時間)  
奄美空港から車で約1時間40分

相談窓口

企画課

☎0997-72-1112

✉shinkou@town.setouchi.lg.jp

🌐https://www.town.setouchi.lg.jp/

奄美大島

喜界島

加計呂麻島

請島

与路島



## 唄と海でゆうらう町 満天の星が降りそそぐ町



奄美大島の南西端部と加計呂麻島・請島・与路島からなる瀬戸内町は、世界でも希少な美しい海を誇り、色鮮やかなサンゴ礁、満天の星、希少生物を見る事ができます。また、島唄や諸鈍シバヤなどの貴重な民俗文化が継承され、島の風景やサンゴの石垣は多くのメディアにも取り上げられております。さらに、島の周辺には、シーカヤックやダイビング、大物が釣れるポイントが多数存在するマリレジャーに最適な場所です。

👍このマチのアピールポイント!

伝統や古い民俗、そして自然が多く残る町で、  
ゆったり、のんびり暮らしてみませんか？

アドバイス

東京、大阪からはピーチ就航により、格安で奄美に来島できるようになりました。移住する前に、何度か足を運んでいただき、シマならではの集落の様子、行事や人間関係等を体感して移住を決めて頂きたいです。こんなはずでは…がないようシマ暮らしを体験するため「移住体験住宅」も整備してありますので活用ください。



※国の重要無形民俗文化財(諸鈍シバヤ)

### DATA

#### 教育機関数

小学校:11、中学校:8、高校:1

#### 医療機関数

病院:2、診療所:6、歯科診療所:4  
※休日当番制を実施しております。

#### 主な公共施設

加計呂麻島体験交流館、清水運動公園、  
せとうち海の駅、図書館・郷土館  
きゅら島交流館、すこやか福祉センター  
HUB(コワーキングスペース)

#### 主な産業

農業、漁業、養殖業、畜産業

#### 主な特産品

きび酢、マンゴー、たんかん、  
パッションフルーツ、黒糖製品

#### 主なイベント

・奄美シーカヤックマラソン  
in加計呂麻大会(7月第1日曜)  
・みなと祭り(花火大会)(8月中旬頃)  
・諸鈍シバヤ(旧暦9月9日)  
・加計呂麻島ハーフマラソン(11月第2日曜)

#### インターネット接続環境

町内全域…光回線  
一部地域…ADSL

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

シマでは子供は宝もの。集落全体で子どもを見守り育てます。複式学級の校区もありますが、ご近所さんと一緒に目の前に広がる大自然の中での子育てになります。留学制度(PIO)もありますよ。

医療環境

総合病院をはじめ医療機関や介護・福祉施設があり、医療環境は整っています。また加計呂麻島・請島・与路島の離島における緊急時には救急艇を配備しており、ドクターヘリで奄美市の救急救命センターへの搬送も可能です。

買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は町の中心市街地にあるスーパーやコンビニで十分そろいます。集落によっては昔ながらの小さな商店もありますが、大型の家具や専門品は奄美市まで買いにいけることも。

交通環境

近隣市町村へはバスが運行していますが、主な交通手段は自家用車です。加計呂麻島ではフェリーの発着時間に合わせて、バスが運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町内の空き家情報の提供を行います。(空き家バンク制度)

### 移住体験住宅

シマ暮らしを体験するための住宅。何度か足を運んで、みたい集落探し、家探し、仕事探しの拠点に活用ください。  
・利用期間:1週間~6か月間  
・利用料金:月5万円(泊2千円)  
・家電や布団(2組)、最低限の日用品を完備。  
ご利用にあたって詳しくは役場企画課(0997-72-1112)まで

## 移住者の声

不便なことは想定内だったので、生活に不満を感じたことは一度もありません。ただ、夜があまりに静かで虫や風の音しか聞こえないので、初めは不安で眠れないこともありました。でも集落の方々と仲良くなるうちに、隣の人すら分からない「都会では感じられない「地域に住んでいる安心感」を実感するようになりました。(30代女性)



# 龍郷町

人口5,952人・面積82.07km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～奄美空港(約1時間)  
奄美空港から車で約25分

相談窓口

企画観光課

0997-69-4512

kikakukanko@town.tatsugo.lg.jp

http://www.town.tatsugo.lg.jp

奄美大島



## 歴史と文化をつむぎ 未来へつなぐまちづくり



龍郷町は、鹿児島県本土と沖縄県のほぼ中間である洋上に浮かぶ奄美大島本島の北部に位置し、海と山に囲まれた町です。奄美固有の動植物を観察できる「奄美自然観察の森」をはじめ、豊かな自然に恵まれています。また、伝統産業である大島紬の代表的な柄である「龍郷柄」「秋名バラ」発祥の地であることや、西郷隆盛が潜居生活を送った西郷南洲流謫跡などもあり、歴史と伝統文化が息づく町でもあります。

### このマチのアピールポイント!

町民一人ひとりが「幸せ感」を感じる魅力あるまちづくりを推進しています。

#### アドバイス

町内には20の集落があり、いずれも集落活動が活発です。地域の行事や風習を学び、地元の方たちと一緒にシマ(集落)生活を楽しんでほしいです。自然の中で地域とともに暮らすには素敵な環境だと思います。



集落行事の種おろし

### DATA

#### 教育機関数

小学校:7、中学校:3

#### 医療機関数

診療所:4、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

龍郷町体育・文化センターリゅうゆう館、  
龍郷町生涯学習センターリゅうがく館、  
保健福祉センターどうくさあや館

#### 主な産業

製造業、サービス業、建設業

#### 主な特産品

大島紬、黒糖焼酎、黒砂糖(黒糖製品)

#### 主なイベント

- 龍郷ふるさと祭り(7月中旬～下旬)
- 秋名アラセツ行事(旧暦8月の最初の丙の日)
- 龍郷町民フェア(2月中旬～下旬)

#### インターネット接続環境

光回線

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

0歳から高校卒業までの医療費(自己負担分)を助成しています。乳幼児期の各年齢にて健康診査や健康相談、フッ素塗布(無料)、予防接種を実施しています。

#### 買物環境

奄美大島最大級の総合スーパーをはじめ、生鮮食品などは各地で取り揃えています。島の中心市街地(奄美市名瀬)まで、町役場から車で約25分です。

#### 医療環境

町内の各中学校区に医療機関が開設されています。歯科医院も町内2カ所にあります。隣接市の総合病院にもアクセスしやすい立地条件にあります。

#### 交通環境

町役場は島の中心市街地と奄美空港の間に位置し、それぞれ車で約25分です。公共交通機関はバスのみとなっています。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

- 奄美大島本島内に所在する高等学校に在籍する学生で、バス通学する場合に定期券購入額を全額助成しています。
- 地域において育児又は家事の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり助け合うファミリーサポートセンターを設立。病児、病後児保育などを行っています。
- 出産祝金(第1子2万円、第2子5万円、第3子10万円)の支給があります。

## 移住者の声

集落の中にある、「わきゃ玉黄金」(子どもは地域の宝)の看板を見て、子育てを島でしたいと思い、地域おこし協力隊として移住しました。現在は先輩移住者として、移住希望者の相談に乗っています。毎日笑顔の息子、島の方々と触れ合いながら暮らせる喜びを日々感じています。(福岡県から移住)



# 喜界町

人口6,870人・面積56.82km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～喜界島空港(約1時間15分)、奄美空港～喜界島空港(約20分)  
 【船によるアクセス】 鹿児島港～湾港(喜界島)(約11時間)、名瀬港(奄美大島)～湾港(約2時間)

相談窓口  
企画観光課

☎ 0997-65-3683 ✉ kikaku-5@town.kikai.lg.jp

🌐 <http://www.town.kikai.lg.jp>



## 蝶の飛び交う隆起サンゴ礁の島



サンゴの島、喜界島はサンゴの隆起によって形成され、現在もお年間平均2ミリという世界トップレベルの速さで隆起を続ける島です。島内ではサンゴ礁由来のアルカリ性土壌を生かした農業が盛んに行われています。また渡り蝶「アサギマダラ」や日本最大の蝶「オオゴマダラ」など沢山の蝶が飛び交う島としても有名です。

### このマチのアピールポイント!

「いちやりば～、ひんにやそ～で～(出会ったら、皆兄弟という喜界島の方言)」  
 と言われる程の人情味豊かな島民性の島です。  
 ハブはいません!

#### アドバイス

小さな島ですが、様々な文化・歴史があり、ありのままの自然が残っています。  
 是非一度来島して喜界の空気を感じてください。



喜界町マスコットキャラクターよろこびと

### DATA

#### 教育機関数

小学校:2、中学校:1、高校:1

#### 医療機関数

病院:1、診療所:1、歯科診療所:3  
 ※救命救急病院があります。

#### 主な公共施設

・営農支援センター・農産物加工センター  
 ・埋蔵文化財センター・町体育館  
 ・図書館・中央公民館・歴史資料館

#### 主な産業

農業・漁業・畜産業

#### 主な特産品

白ごま、黒糖焼酎、黒糖、トマト、タンカン、マンゴー、在来柑橘類

#### 主なイベント

・喜界町夏まつり(8月上旬・日曜日)  
 ・町民体育祭(10月初旬の日曜日)  
 ・島内一周駅伝(11月中旬)  
 ・俊寛ジョギング大会(3月第1日曜日)  
 ・喜界島マラソン(4月中旬～下旬)

#### インターネット接続環境

光回線

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

保育園、幼稚園から高校まで島内にあります。また、学童保育や、高校生までを対象とした医療助成金制度もあります。

#### 買物環境

空港や港周辺には、スーパーや小規模店舗が多数あり、買い物には不自由しません。また、地元農家で作った作物を購入できる直売所もあります。

#### 医療環境

島内には総合病院があります。また、町民を対象として島外での出産をサポートする助成金制度もあります。

#### 交通環境

主な移動手段は車になりますが、主要箇所を巡回するバスが運行しています。また、奄美大島や鹿児島島へ行く際に、飛行機・船を島民割引価格にて利用できます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

移住者向け  
空き家情報の提供を行っています

### 地域コミュニティ

島唄や三線を習える公民講座やきかい100スポーツという、様々なスポーツサークルがあり、誰でも参加できます。



各集落で豊年祭など様々な行事が行われ、躍り(八月踊り)や相撲など集落毎に多様な文化が残っています。



地域の人達で手作りの文化祭を開催したり、地区対抗の運動会や駅伝などスポーツイベントも盛んです。



# 徳之島町

人口9,747人・面積104.92km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

企画課

☎ 0997-82-1112

✉ kikaku4@tokunoshima-town.org

🌐 http://www.tokunoshima-town.org

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～徳之島空港(1時間10分)、徳之島空港から車で40分  
 【船によるアクセス】 鹿児島新港～亀徳新港(15時間)、亀徳新港から車で5分



沖永良部島

与論島

## 明るく、豊かな、活力にみちた住みよい健康のまち



九州と沖縄の中間、奄美群島のひとつ徳之島。九州・沖縄とは違った独自の文化が息づき、集落行事も盛んです。島の言葉「島口」や島口で歌われている「島唄」など、伝統を子ども達に受け継ぐ取り組みも行われており、文化・歴史・ひとの魅力あるまちです。希少な動植物が生息し、豊かな自然に恵まれた島は、令和3年7月26日に世界自然遺産に登録されました。

### このまちのアピールポイント!

## 貴重な動植物が生息し、昔ながらの集落行事が今に残る、自然・文化の豊かな島。

### アドバイス

島暮らしでは、公共交通機関の便数が少ない、台風の時に物流が止まるなど、都市圏と比べて不便なことも存在します。でも、都市圏とは違ったゆっくりとした島時間、闘牛や集落行事での熱気といった、形のない「ゆるさ」「あつさ」ほか島ならではの魅力をたくさん感じることができると思います。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:8、中学校:6、高校:1

#### 医療機関数

病院:3、診療所:3、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

総合運動公園、生涯学習センター、文化会館、体育センター、地域福祉センター、総合食品加工センター「美農里館」、  
「みらい創りラボ」井之川

#### 主な産業

農業、建設業、小売業、サービス業

#### 主な特産品

たんかん、ばれいしょ、黒糖焼酎、黒糖、みそ豆、パパイヤ漬、シークニン

#### 主なイベント

- 闘牛大会(正月・5月連休・10月中旬)
- 黒砂糖まつり(5月)
- トライアスロンIN徳之島大会(例年6~7月)
- どんどん祭り(8月)

#### インターネット接続環境

光回線(一部)、ADSL

### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

### 子育て環境

保育園、幼稚園、放課後児童クラブ、病児保育、NPO等による子育て支援などを実施。また、自学自習の場「学士村塾」の開設など学力向上にも取り組んでいます。

### 医療環境

町内に病院が3か所、歯科医院が2か所、ほか診療所などがあります。島外での治療の必要があるハイリスク妊産婦などに対して、町では旅費・宿泊費の助成を行っています。

### 買物環境

スーパーやホームセンター、ドラッグストアなど、多くは役場がある亀津地区の近辺に集中しています。他の集落には、小規模売店や生産者直営の販売所があります。

### 交通環境

島内は民間のバス会社・タクシー会社があり、町では75歳以上を対象に敬老バス無料乗車券を発行しています。自家用車やバイク(原付)があると便利です。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

病児保育、保育園での延長保育を実施しているほか、ファミリーサポートセンターの設置など子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。

### その他支援

海と山に囲まれた自然豊かな北部地区の小・中学校でふるさと留学制度を設け、全国から留学生を受け入れています。(小学1年生~中学2年生)

### 住宅関係支援

町が民間の空き家を借り受け改修し、定住促進住宅として移住定住希望者へ転貸しています。(期間:2年未満)

## 移住者の声

お店や病院などの生活基盤が整っていて暮らしやすいです。海沿いの平屋を借り、地域の方々にもよくしていただきながら、島暮らしを満喫しています。  
日差しが強さや身近にいる多様な生き物に、最初は家族も戸惑っていましたが、比較的すぐに慣れました。(福岡県から移住)





# 天城町

人口 5,609人・面積 80.4km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～徳之島空港(約1時間10分)、徳之島空港から車で10分  
 【船によるアクセス】 鹿児島新港～亀徳新港(約15時間)、亀徳新港から車で約30分

## 相談窓口

おいでよ！魅惑のアマパゴス移住相談窓口

☎ 0997-85-3116

✉ [ijyu-amagi@yui-amagi.com](mailto:ijyu-amagi@yui-amagi.com)🌐 <https://www.town.amagi.lg.jp/amapagos/>

沖永良部島

与論島

## おいでよ！魅惑のアマパゴス



天城町は、奄美群島の徳之島にある3町のうちの1町で、空港と港の両方がある便利な町です。亜熱帯性気候をいかしたサトウキビ栽培を中心に、パレイシヨ、マンゴー、パッションフルーツ等の園芸が盛んなほか、トライアスロン IN 徳之島大会でも知られ、別名「鉄人たちの島」ともいわれています。また、世界自然遺産登録された、希少な動植物の息づくまちです。

### このマチのアピールポイント！

子育て支援制度が充実！みんなで支え合いながら、「誰も一人にしない子育て」、「地域とともに歩む人生」を。

#### アドバイス

天城町の人々は、地域の行事(浜下り、豊年祭、敬老会など)を大切にしながら、「地域とともに暮らす」という考えが根付いています。都会の中では少し疎ましく感じる地域との繋がりも、のんびりとした田舎ならではの雰囲気の中、人のぬくもりの心地よさに気づくはず。これから移住をお考えの方は、ぜひ積極的に地元行事へ参加し、地域へ溶け込んでほしいです。



美しい海で遊びたい放題！与名間ビーチは小さなお子様でも安心して海遊びが楽しめ、シーズン中の休日には多くの家族連れで賑わっています。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:4、中学校:3、高校:1

#### 医療機関数

診療所:1、歯科診療所:2、医療センター:1

#### 主な公共施設

B&amp;G海洋センター、西郷公園、ユイの館、総合運動公園、防災センター、小出義雄メモリアル天城クロスカントリーパーク

#### 主な産業

農業、畜産業

#### 主な特産品

黒糖、黒糖焼酎、マンゴー、ドラゴンフルーツ、パッションフルーツ、パレイシヨ

#### 主なイベント

- ・ヨナマビーチ夏一番海開き(4月)
- ・トライアスロンIN徳之島大会(7月)
- ・あまぎ祭(8月)
- ・クロスカントリー大会(2月)

#### インターネット接続環境

全域に光回線を整備

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

「子(クワ)は(ヤ)島の宝(シマヌタカラ)」,地域には子育てに対する優しい気持ちが色濃く根付いています。地域の人々が一緒になって子育てに関わり、一人一人の子どもの成長をともに見守り、ともに喜びます。

#### 医療環境

町内には診療所(内科、外科)1件、歯科診療所が2件、医療センター(内科、小児科、小児外科)が1件あり、そのほか介護や福祉の施設もあります。

#### 買物環境

天城町には北部、中部、南部各所にスーパーがあり、コンビニエンスストアや薬局のほか、地元商店があるため日用品の購入には問題ありません。

#### 交通環境

交通手段はバス、デマンドバス、タクシーがあります。日常生活では自家用車の移動が主となります。

## 移住者に対する主な受入対策

### 就業支援

UIターン者向けの起業支援補助金制度、新規で農業を始めようとする方を対象とした新規就農者支援制度や農家育成のための研修制度があります。

### 子育て支援

保育園・幼稚園に通う全園児の保育料などを実質全額無償化。0歳から18歳までの医療費についても全額助成しています。また、出産祝金として、子の出生時に10万～出生数に応じて支給しています。

### 住宅関係支援

Uターンを対象として「お帰りなさい住宅改修補助」や空き家バンク制度(町内で空き家になっている家屋をバンク登録し、その家屋の持ち主をご紹介します。)などがあります。

## 移住者の声

UIターン者向けの「天城町UIターン起業家支援」の補助金を活用し、長年夢だった自分の店をオープンさせることができました。毎日がとても充実していて、無駄に年を取っている感じが全くなし。天城町は何といっても子育て支援の素晴らしさが挙げられます。地域や行政が積極的に育児へ介入してくれるので、子育て中の孤独感はありません。移住するとあれこれ難しく考えますが、あまり深く考えなくても大丈夫。何とかあります!(大阪から移住)



# 伊仙町

人口6,379人・面積62.7km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

**【飛行機によるアクセス】** 鹿児島空港～徳之島空港(1時間10分)、徳之島空港から車で30分  
**【船によるアクセス】** 鹿児島新港～亀徳新港(15時間)、亀徳新港から車で20分

相談窓口

未来創生課

☎0997-86-3111 ✉isencho@po.synapse.ne.jp

🌐http://www.town.isen.kagoshima.jp



沖永良部島

与論島

## 〈徳之島・伊仙町〉長寿・子宝の町でゆったり暮らしませんか？



伊仙町は、鹿児島島の南方500kmに位置する徳之島の最南端に位置する町で、「子は宝」という地域に根づく価値観と「親(祖先)を拜んでから神を拜みなさい」という強い先祖崇拜が相まって、合計特殊出生率全国二位と高い百寿率(人口10,000人当たりの100歳以上の方の数)を誇る、正真正銘の「長寿と子宝のまち」です。1年中咲き乱れるハイビスカスやブーゲンビリアに囲まれて、島時間に身をゆだねてみませんか？

### 👍このマチのアピールポイント！

長寿・子宝の町、世界自然遺産の徳之島で子育て、第2の人生を送りたい方々の移住を応援します。

アドバイス

徳之島は、奄美大島・沖縄北部・西之表島とともに2021年7月に世界自然遺産に登録されました。世界に認められる固有な生態系が作り上げた島の自然、そしてその自然と共存しながら伝統と文化を紡いできた島の暮らし、地域全体で子供たちを守り育てるおおらかな世界観、そして元気な長寿者の人々、どれをとっても伊仙町の暮らしやすさと地域文化は特別です！



東京から移住

### II DATA II

#### 教育機関数

小学校:8、中学校:3、幼稚園:2、認可保育園:3、認定こども園:2

#### 医療機関数

診療所:1、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

義名山総合体育館、義名山総合グラウンド、健康増進施設「ほーらい館」、直売所百菜「なくさみ館」

#### 主な産業

農業、畜産業、医療・福祉

#### 主な特産品

黒糖、味噌豆、パパイヤ漬、グアバ、コーヒー、黒糖焼酎、マンゴー、パレイショ、パッションフルーツ

#### 主なイベント

- ・戦艦大和を旗艦とする戦没将士慰霊祭(4月初旬)
- ・夏祭り(8月上旬)
- ・イツサンサン(9月頃)
- ・伊仙町産業祭・食の文化祭(11月頃)
- ・闘牛大会(年数回)

#### インターネット接続環境

全域に光回線を整備

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

子育て環境

長寿・子宝の伊仙町では、地域で子育てをする環境と地域力があり、移住家族も温かく迎え入れてもらえます。また、出産・不妊に関しても様々な助成を行っております。

買物環境

熱帯果樹を中心に徳之島の旬の果実・野菜・特産品を扱う直売所百菜の他、A co-opや地元商店があります。

医療環境

町内には診療所、歯科医院があり、介護・福祉施設等も充実しています。総合病院までは車で20～30分です。

交通環境

公共交通機関はバスのみとなっており、自家用車が必要になります。普通自動車免許の取得をおすすめいたします。

## 移住者に対する主な受入対策

### 子育て支援

子の出生時に、子育て支援金(第1子5万円、第2子10万円、第3子以降15万円)を支給します。(出生児の筆頭者の住所が町内にあるとき)

幼稚園の終了時間がきても、預かり時間を延長できる制度があります。(時間制限あり)

健康増進施設ほーらい館にて放課後預かりクラスがあります。

### 住宅関係支援

町内にある空き家を登録し、家主を紹介しています。(空き家バンク制度)



「むちたばれ」は、集落の豊年祭で子ども達が主役になれる伝統行事です。



「瀬田海浜公園」は、内海なので、子どもが安心して泳げます。



# 和泊町

人口6,300人・面積40.39km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

企画課

☎ 0997-84-3512 ✉ kikaku@town.wadamari.lg.jp

🌐【和泊町公式HP】:http://www.town.wadamari.lg.jp

📄【移住情報サイト】:https://www.kurasu-wadamari.info

沖永良部島

**【飛行機によるアクセス】** 鹿児島空港～沖永良部空港(1時間15分)、  
那覇空港～沖永良部空港(50分)、沖永良部空港から車で15分**【船によるアクセス】** 鹿児島新港～和泊港(17時間30分)、那覇港～和泊港(7時間)、和泊港から車で5分

与論島

## 活力と魅力あふれる花の町



和泊町は、鹿児島市より南南西 540km に浮かぶ沖永良部島の北東部に位置し、平均気温 22℃ の亜熱帯気候に属します。隆起さんご礁でおおわれた平坦な地形で、中央に古成層からなる越山があるのみで耕地に恵まれています。産業は、温暖な気候と恵まれた耕地を活かした農業が中心で、特に花卉栽培が盛んな町として知られており、農業生産額は、県内でも上位に位置しています。

### このマチのアピールポイント!

人情味あふれる花の島。1年未満滞在できる「しま暮らし体験住宅」も活用できます。

#### アドバイス

島の暮らしでは、地域行事への参加や、清掃活動等ご近所付き合いが大事です。地域の方と上手に交流を図りながら、移住希望者ご自身の夢をかなえてください。「しま暮らし体験住宅」を活用して、地域を理解し、長期移住に臨むなど、移住のソフトランディングをおすすめします。

和泊町公式キャラクター  
リリリー

### DATA

#### 教育機関数

小学校:4、中学校:2

#### 医療機関数

診療所:3、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

タラソおきのえらぶ、笠石海浜公園、西郷南洲記念館

#### 主な産業

農業

#### 主な特産品

切花、パレイシヨ、サトイモ、あおさ、ゆり球根、ガジャ豆、黒糖焼酎

#### 主なイベント

- ・和泊町港まつり(海上競技・グラウンドゴルフ・相撲大会・商店街パレード・花火大会)(8月初旬)
- ・花の島沖えらぶジョギング大会(3月中旬)
- ・フラワーフェスティバル(3月中旬)

#### インターネット接続環境

全域に光回線を整備

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

保育所4、幼稚園1カ所が町内に、高校は隣町の知名町に1校あります。地域子育て支援センター「ほっとステーション」設置や一時預かり事業等を実施しています。

#### 医療環境

病院は隣町の知名町に1、その他町内に一般診療所3、歯科2施設となっています。

#### 買物環境

郊外に、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、役場周辺に商店街があり生鮮食品、日用雑貨等購入可能です。

#### 交通環境

主な交通手段は自家用車となりますが、島内のバスを利用することができます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 移住体験

1年未満滞在できるUIターン者向けしま暮らし体験住宅があります。

### 住宅関係支援

移住情報サイト「くらすわどまり」で空き家情報、暮らしに関する情報、先輩移住者の体験談などを掲載しています。

## 移住者の声

島人のフランクさを頼むしと思うのか親しみやすいと思うのか、軒先に差し入れや配達物の荷物が置かれていることに対して、「え!」とびっくりするのか便利だと思うのか、島あるあるをマイナスにとるのかプラスにとるのかで、島でのくらしは違ってくると思います。





# 知名町

人口5,727人・面積53.29㎢(令和4年4月1日現在)

## 相談窓口

### 企画振興課

☎ 0997-84-3162

✉ china08@town.china.lg.jp

🌐 <http://www.town.china.lg.jp>

徳之島

沖永良部島

与論島

【飛行機によるアクセス】 鹿児島空港～沖永良部空港(約1時間15分)、  
那覇空港～沖永良部島(50分)、沖永良部空港から車で40分

【船によるアクセス】 鹿児島新港～和泊港(約17時間30分)、那覇港～和泊港(7時間)、和泊港から車で20分



## 花ひらく 夢ひらくまち フローラル知名



奄美群島にある沖永良部島の南西部に位置する知名町は、豊かな自然と琉球文化が色濃く残り、うるおいとやすらぎのあるまちです。農業が基幹産業で、サトウキビ、テップウユリ、バレイシヨをはじめ、施設園芸や花卉栽培も盛んに行われています。

### このマチのアピールポイント!

## 豊かな自然と長い歴史で築いた、 うるおいとやすらぎのある町です。

#### アドバイス

町の人たちはとても温かく、町や集落イベントなど多いので、積極的に参加することで地域住民とのコミュニケーションを楽しめると思います。また、自然豊かな環境なので、休日は釣りや海水浴などを楽しみながらのんびり過ごすことができます。

知名町マスコットキャラクター  
「ちなボー」

### DATA

#### 教育機関数

小学校:5、中学校:2、高校:1

#### 医療機関数

病院:1、診療所:2、歯科診療所:4

#### 主な公共施設

文化ホール、中央公民館、図書館、  
体育館、総合グラウンド、  
フローラルパーク、マリナーパーク、  
メントマリ公園、沖泊海浜公園、  
野営場等林間休養施設

#### 主な産業

農業、漁業

#### 主な特産品

テップウユリ、グラジオラス、黒糖焼酎、  
バレイシヨ、シマ桑茶、芭蕉布、きくらげ

#### 主なイベント

・海開き&浜下り(4月下旬または5月上旬)  
・知名町ふるさと夏まつり&大山祭  
(7月下旬または8月上旬)

#### インターネット接続環境

町内全域に光回線整備

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

保育園が1つ、認定こども園が2つあります。子育て支援金制度や18歳までの子ども医療費助成制度などもあり、子育て環境に力を入れています。

#### 買物環境

日常的な買い物は町内の商店でできます。また地元農家さんが作った野菜の無人販売所や隠れ家的な食事処もあります。

#### 医療環境

総合病院、個人経営の診療所があります。介護・福祉施設などもあり、敬老年金・百歳祝金支給や緊急通報システム事業など高齢者が暮らしやすい環境が整っています。

#### 交通環境

公共交通機関はバスがありますが、便数が少ないため主な交通手段は自家用車となります。また、本町の住民になることで、航路・航空路の運賃軽減が受けられます。

## 移住者に対する主な受入対策

### 住宅関係支援

町内の空き家情報の提供を行います。  
(空き家バンク)町内に定住促進住宅を整備しています。  
(家賃:1年目5千円/月、2年目2万円/月、  
3年目3万円/月、入居期間:3年以内)

### 就業支援

就農を希望する49歳以下の方が対象で、年150万円を3年間交付する支援事業があります。

## 移住者の声

島の方たちがとても温かく、特に字(集落)の方々はまるで大きな家族のようで夫婦共に大変お世話になっています。集落ごとの伝統芸も盛んで、勇壮で華やかな島の芸能に参加できることは島の一員になれた気がしてとても誇りに感じます。スーパーには地産地消のコーナーがあり、高級フルーツなどが信じられないようなお得な値段で売られています。都会に住んでいた時よりも食卓がずっと豊かになりました。





# 与論町

人口5,061人・面積20.58km<sup>2</sup>(令和4年4月1日現在)

- 【飛行機によるアクセス】** 鹿児島空港～与論空港(1時間25分)、那覇空港～与論空港(35分)、奄美空港～与論空港(40分)、与論空港から車で10分
- 【船によるアクセス】** 鹿児島新港～供利港(20時間)、那覇港～供利港(5時間)、供利港から車で10分

## 相談窓口

総務企画課

☎ 0997-97-3111 ✉ kikaku@yoron.jp

🌐 <https://www.yoron.jp>

## 見て、感じて、知る。ありのままの与論島。



鹿児島県の最南端、鹿児島県と沖縄県との県境にある与論島。与論町は、美しい自然を護り、独特の生活文化を育んできた一島一町の町です。与論島は琉球石灰岩の上に亜熱帯植物が茂り、真っ白なしぶきを浴びる珊瑚礁に囲まれ、山岳や河川のない平らな島です。平均気温 23 度と温暖な亜熱帯気候で、色鮮やかな花々が咲き乱れ、また島を囲む珊瑚礁の海は神秘に満ちあふれています。

### このマチのアピールポイント!

百聞は一見にしかず。一度お越しください！  
ありのままのヨロンを体験されるのが一番です！

#### アドバイス

与論島には9つの集落があり、集落や島全体のイベントが多く、地域の方々と交流する機会がたくさんあります。島内は自家用車があると便利です。住居の確保や交通の便、医療体制など不便な点もありますが、移住前にぜひ一度足を運び、与論島を体感してみてください。



毎年島内外からたくさんの方々が集うヨロンマラソン。

### DATA

#### 教育機関数

小学校:3、中学校:1、高校:1

#### 医療機関数

病院:1、診療所:2、歯科診療所:2

#### 主な公共施設

砂美地来館(町総合体育館)、B&amp;Gプール(温水)、中央公民館(公民館教室)

#### 主な産業

農業、漁業、畜産業、観光業、建設業

#### 主な特産品

黒糖焼酎、ゆんぬあーどる焼、黒糖、貝細工、もずくそば、きび酢

#### 主なイベント

- ・国指定重要無形民俗文化財「与論十五夜踊り」年3回(旧暦3月・8月・10月の15日)
- ・よろんサンゴ祭り(8月中旬)
- ・ヨロンマラソン(11月下旬)

#### インターネット接続環境

光回線、ADSL(一部)、ISDN

#### おすすめライフスタイル



## 暮らしの情報

#### 子育て環境

地域ぐるみの子育て環境があり、3つの認定こども園に待機児童はありません。島外出産助成や子育て支援金制度もあります。

#### 医療環境

内科・外科・歯科・眼科があります。その他の診療科は月に2～4日程度の特別診療を受診しており、大きな手術は島外の医療機関にかかります。

#### 買物環境

スーパーマーケット、ホームセンター、薬局、電気店などがあり、生活に必要なものは島内で調達できます。通信販売の利用も多いです。

#### 交通環境

フェリーと飛行機は、鹿児島と沖縄から毎日運航しています。島内は循環バスとタクシーが運航しています。

## 移住者に対する主な受入対策

### その他支援

役場において、町民から寄せられた住宅・求人情報についての提供を行っています。

### 定住促進住宅

移住者向けに、アパートを6部屋提供しています。入居者を募集する際はホームページ上でいきます。

### 移住者住宅支援

移住者が住居の新築、改修を行う際に工事費の2/3(最大100万円)の補助を行っています。

## 移住者の声

与論の方と結婚して2015年に移住しました。与論島は美しい海に囲まれた自然豊かな島で、晴れた夜は天の川まで見えます。与論独自の言語や風習が残っています。島での暮らしは“生きている”と実感でき、ご飯がより美味しく感じられるようになりました。『誠の島』と言われており、島んちゅの皆さんは優しく信頼できる方ばかりで安心して暮らしています。(埼玉県より移住)



# 鹿児島県内市町村 移住支援内容早見表

エリア	掲載ページ	お問い合わせ先				支援内容			
		市町村名	担当課名	電話番号	メールアドレス	就業支援			
						就職支援	就農・就漁支援	起業支援	その他支援 (支援業種等)
鹿児島	18	鹿児島市	移住推進室	099-803-3074	iju@city.kagoshima.lg.jp	○	○	○	クリエイターお試し移住 クリエイター事業所改修費等補助
	19	日置市	地域づくり課	099-248-9408	teiju@city.hioki.lg.jp		○	○	創業者スタートアップ補助
	20	いちき串木野市	企画政策課	0996-33-5634	seisaku1@city.ichikikushikino.lg.jp	○	○	○	空き店舗を活用した開業 支援
	21	三島村	定住促進課	099-222-3141	teijyu04@mishimamura.jp		○	○	
	22	十島村	地域振興課	099-222-2101	tokaratiiki@tokara.jp		○		生産施設整備補助
南薩	23	枕崎市	企画調整課	0993-72-1111	kikakutyosei@city.makurazaki.lg.jp		○	○	水産加工業就業支援
	24	指宿市	市長公室	0993-22-2111	koshitsu@city.ibusuki.jp	○	○	○	お試し滞在に係る旅費補助
	25	南さつま市	総合政策課	0993-76-1507	e_machi@city.minamisatsuma.lg.jp		○	○	漁業新規就業者支援 空き店舗等活用事業補助
	26	南九州市	企画課	0993-83-2511	ijyu@city.minamikyushu.lg.jp	○	○		仏壇産業就業支援
北薩	27	阿久根市	企画調整課	0996-73-1214	kikaku@city.akune.kagoshima.jp	○	○	○	創業支援補助
	28	出水市	商工観光課	0996-63-2111	sangyo_c@city.izumi.kagoshima.jp	○	○	○	
	29	薩摩川内市	企画政策課	0996-23-5111	teiju@city.satsumasendai.lg.jp	○	○	○	新規就農支援
	30	さつま町	ふるさと振興課	0996-53-1111	fu-teijyu@satsuma-net.jp	○	○	○	
	31	長島町	地方創生課	0996-86-1101	chisei@town.nagashima.lg.jp		○		
始良・伊佐	32	霧島市	地域政策課	0995-45-5111	t-seisaku@city-kirishima.jp	○	○	○	移住支援金
	33	伊佐市	地域振興課	0995-29-4113	commu@city.isa.lg.jp		○	○	移住支援金
	34	始良市	地域政策課	0995-66-3111	seisaku@city.aira.lg.jp		○	○	移住支援金
	35	湧水町	商工観光PR課	0995-74-3111	ijyuu@town.yusui.kagoshima.jp		○	○	新規就農支援
大隅	36	鹿屋市	地域活力推進課	0994-45-6930	chiiki@city.kanoya.lg.jp	○	○	○	
	37	垂水市	企画政策課	0994-32-1143	t_chiikishinkou@po.city.tarumizu.kagoshima.jp		○	○	
	38	曾於市	企画政策課	0986-76-8802	kikaku@city.soo.lg.jp		○	○	商工業就業支援
	39	志布志市	企画政策課	099-472-1111	tihousei@city.shibushi.lg.jp	○	○	○	商工業小規模事業 承継者支援
	40	大崎町	企画調整課	099-476-1111	seisaku@town.kagoshima-osaki.lg.jp	○	○	○	事業承継制度
	41	東串良町	企画課	0994-63-3122	kikaku@higashikushira.com		○		農業・商工業後継者支援
	42	錦江町	未来づくり課	0994-25-1001	info@kinko-mirai.com		○	○	
	43	南大隅町	企画課	0994-24-3113	kikakuka@town.minamiosumi.lg.jp	○	○	○	
	44	肝付町	企画調整課	0994-65-8422	kikaku@town.kimotsuki.lg.jp		○		
熊毛	45	西之表市	地域支援課	0997-22-1111	shiminkatudo@city.nishinooto.lg.jp		○	○	移住支援金
	46	中種子町	企画課	0997-27-1111	naka-kikaku@town.nakatane.kagoshima.jp		○	○	
	47	南種子町	企画課	0997-26-1111	kankou4@town.minamitane.lg.jp		○	○	
	48	屋久島町	観光まちづくり課	0997-43-5900	ijyu@town.yakushima.kagoshima.jp		○	○	
大島	49	奄美市	プロジェクト推進課	0997-52-1111	pj@city.amami.lg.jp	○	○	○	
	50	大和村	企画観光課	0997-57-2117	kikaku@vill.yamato.lg.jp		○		
	51	宇検村	企画観光課	0997-67-2218	kikaku@uken.net	○	○	○	
	52	瀬戸内町	企画課	0997-72-1112	shinkou@town.setouchi.lg.jp		○	○	
	53	龍郷町	企画観光課	0997-69-4512	kikakukanko@town.tatsugo.lg.jp	○		○	移住支援金
	54	喜界町	企画観光課	0997-65-3683	kikaku-5@town.kikai.lg.jp		○	○	
	55	徳之島町	企画課	0997-82-1112	kikaku4@tokunoshima-town.org		○		
	56	天城町	ふるさと創生室	0997-85-3116	ijyu-amagi@yui-amagi.com		○	○	お試し移住体験助成
	57	伊仙町	未来創生課	0997-86-3111	isencho@po.synapse.ne.jp		○		
	58	和泊町	企画課	0997-84-3512	kikaku@town.wadomari.lg.jp		○		
	59	知名町	企画振興課	0997-84-3162	china08@town.china.lg.jp		○		
	60	与論町	総務企画課	0997-97-3111	kikaku@yoron.jp		○		

※支援の条件や支援内容は市町村により異なります。

また、掲載情報については、2022年6月時点の情報を掲載しておりますので、詳細は、各市町村にお問い合わせください。

支援内容																					
住宅関係支援							子育て支援						医療・福祉支援	体験メニュー			その他支援				
空き家バンク	宅地貸付・分譲	宅地取得補助	住宅取得・改修補助	浄化槽設置補助	住宅等賃貸	定住促進	その他支援	医療費助成	出生祝金	放課後児童クラブ	交流・相談の場提供	子育て支援	バスサポート	ファミリー・サポート・センター	不妊治療費助成	その他支援		医療・福祉支援	体験施設宿泊	農家宿泊	体験プログラム等
	○		○	○	○					○	○	○	○	○	○	ポータルサイト、乳幼児健診費用負担など	○		○	○	IJU倶楽部会員特典サービス・移住奨励金
○	○		○	○			空き家改修補助金	○		○	○	○			○	マナティボックス	○	○		○	ゲストハウス開業支援(空き家改修補助)
○	○	○	○	○	○		定住奨励金	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て支援センター	○	○	○	○	新婚家賃等補助
						○	定住助成金	○	○			○				産後ケア事業・給食費の無償化・妊婦交通宿泊費補助					転入費用一部助成
						○	定住助成金	○	○			○			○	中学生以下の扶養支援	○	○		○	転入費用一部助成、定住資金交付
○			○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	就園補助金・保育所等入所児童おむつ給付金	○	○		○	結婚新生活支援
	○		○	○			定住準備金	○		○	○	○	○	○	○	チャイルドシート無料貸出	○			○	敬老祝金支給、生ごみ処理機設置補助
○	○		○	○			空き家バンク家財処分補助金	○	○	○	○	○	○	○	○	給食費の無償化 保育所等保育料軽減	○			○	シニア世代への温泉、タクシー利用等の助成
○	○		○	○			家賃補助(単身者の子育て世帯家賃補助)	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て人材バンク 婚活応援など	○	○	○		敬老祝金支給
○			○	○			空き家改修補助 空き家家財等処分補助	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て世帯移住支援補助	○			○	長寿祝金支給
○			○	○			通勤補助	○		○	○	○	○	○		にこやか赤ちゃん券支給 チャイルドシート無料貸出	○		○		
○	○		○	○			新幹線通勤補助など	○	○	○	○	○	○	○	○	産島地域妊産婦交通・宿泊費助成 妊婦歯科健診補助	○	○	○	○	奨学金返還支援 UIターン者家賃補助
○	○	○	○			○	若者家賃補助	○		○	○	○	○	○	○	保育料等負担軽減	○	○	○	○	転入者就労支援奨励金
○			○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	子宝お祝い金支給 チャイルドシート無料貸出					
○	○		○	○			公営住宅家賃補助	○		○	○	○	○	○	○	出産育児一時金				○	
○			○	○				○		○	○	○	○	○	○	親子教室 不妊治療費助成		○	○	○	
○		○	○	○	○		空き家リフォーム補助	○		○	○	○	○	○	○	不妊治療費助成	○				
○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	子育て世帯児童支援	○		○	○	長寿祝金支給
○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	チャイルドシート無料貸出 紙おむつ購入助成	○	○	○	○	高齢者介護に伴う紙おむつ支給 敬老祝金支給
○			○	○	○		賃貸住宅家賃補助	○		○	○	○	○	○	○	子育て世帯家賃減免	○			○	結婚新生活支援
○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	保育料等の保護者負担軽減		○		○	敬老祝金支給
○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	出産・育児一時金		○	○	○	敬老祝い金支給 結婚新生活支援事業
○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	中学校入学援助金	○	○	○	○	敬老祝い金支給 結婚支援金
○			○	○			移住促進事業補助	○	○	○	○	○	○	○	○	給食費の一部補助	○	○		○	敬老年金給付
○			○	○	○		定住促進住宅入居支援 固定資産税減免	○		○	○	○	○	○	○	保育料助成 ベビー券支給	○	○		○	お試しサテライトオフィスの体験
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	保育料半額助成		○			
○			○	○			エコキュート設置補助 太陽光発電システム設置補助	○	○	○	○	○	○	○	○	チャイルドシート無料貸出 助産師赤ちゃん訪問	○			○	敬老祝金支給、保育副食費補助(3歳以上)
○			○	○	○		家賃補助	○		○	○	○	○	○	○	子育て応援券支給 奨学金貸付		○	○	○	
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○				○		
○		○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	学校給食費無償化、子ども医療費無償化(18歳まで)、出産祝金支給	○	○	○	○	結婚祝金支給 敬老祝金支給
○	○		○	○	○		島内産材使用補助 家賃補助	○	○	○	○	○	○	○	○	口永良部島妊婦 出産支援費助成	○	○			敬老祝金支給
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	病児・病後児保育	○			○	敬老祝金支給
			○	○	○		新築住宅助成 村営住宅家賃助成	○	○	○	○	○	○	○	○	育児助成金、不妊治療交通費助成、出産祝い金、保育料無償	○			○	敬老祝金支給、高校生通学バス助成、専門学校通学助成
			○	○	○		村営住宅料の助成	○	○	○	○	○	○	○	○	入学祝金、保育料助成など	○			○	バス通学全額補助
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	小学校入学祝金 古仁屋高校入学祝金		○			古仁屋高校生徒通学費等補助 古仁屋高校ふるさと留学扶助費
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	不妊治療旅費助成	○			○	敬老祝金支給 バス通学費助成
○			○	○	○		UIターン者向け住宅改修補助	○	○	○	○	○	○	○	○	出産に伴う医療費等助成	○	○	○	○	
○			○	○	○		公共下水道接続工事費補助 空き家改修補助事業 UIターン住宅改修補助	○	○	○	○	○	○	○	○	延長保育など	○			○	敬老祝金支給
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	保育料助成 延長保育	○			○	敬老祝金支給 お試し移住体験助成
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	延長保育 子育て支援金	○			○	敬老祝金支給、ハイリスク妊産婦 療費助成、高校生バス通学費助成
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	子育て支援金	○		○	○	
○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	不妊治療交通費助成 妊婦交通・宿泊費助成				○	ふるさと留学制度

# 鹿児島県への移住・交流に関するお問い合わせは

東京

## かごしま移住・交流相談窓口 かごしま「よかところ」暮らし支援センター

鹿児島県への移住に興味のある方や移住を検討している方などに対し、専門の相談員が鹿児島の生活環境や住まい、移住支援などについて幅広く相談をお受けします。

東京都千代田区有楽町2-10-1 有楽町駅前 東京交通会館8F(ふるさと回帰支援センター内)

☎ **080(7731)7915** (担当者直通) ✉ [kagoshima@furusatokaiki.net](mailto:kagoshima@furusatokaiki.net)

相談時間: 火曜～日曜 10時～18時

休 日: 月曜・祝日・年末年始等(火曜日は他のセンター職員が対応します。)

### 【UIターン就職Web相談】

移住相談窓口で、Web面談によりふるさと人材相談室へUIターン就職の相談ができるようになりました。

受付時間: 水曜～金曜 10時～17時15分

予約方法: 来所相談をご予約の際、就職相談希望とお伝えください。

※センターの予約フォームから予約する際は、相談内容欄に就職相談希望の旨記載してください。



**鹿児島県東京事務所** (東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階)

☎ 03(5212)9062 ☎ 03(5212)9063 ✉ [kigyou@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kigyou@pref.kagoshima.lg.jp)

大阪

## 鹿児島県大阪事務所

大阪市北区梅田1-3-1-900(大阪駅前第一ビル9階11号)

☎ **06(6341)5618** ☎ 06(6341)7210

✉ [os3025@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:os3025@pref.kagoshima.lg.jp)

福岡

## 鹿児島県福岡事務所

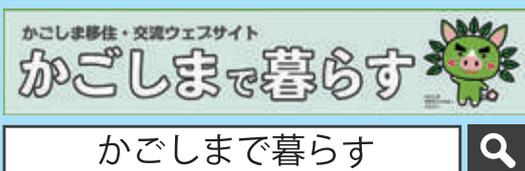
福岡市博多区博多駅中央街8-20(第二博多相互ビル5階501号)

☎ **092(441)2852** ☎ 092(441)2863

✉ [fukukan@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:fukukan@pref.kagoshima.lg.jp)

## 鹿児島県への移住に関する情報は

かごしま移住・交流ウェブサイト



## 鹿児島の魅力をご紹介します

鹿児島県HP  
鹿児島の魅力



鹿児島県PR動画を是非ご覧ください!

Breathtaking  
KAGOSHIMA



KAGOSHIMA  
Energetic Japan



BIRD'S EYE  
VIEW OF KAGOSHIMA



Beauty of Life,  
Kagoshima



## かごしま移住・交流ガイドブック

発行/2022年10月

鹿児島県 商工労働水産部  
産業人材確保・移住促進課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

☎ 099(286)3098 ✉ [iju@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:iju@pref.kagoshima.lg.jp)

表紙写真: 阿久根市, ©鹿児島市, 天城町 (Photo by sayaka.ocean \_\_\_\_), 徳之島町